

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成 25 年度調査）

維持期リハビリテーション及び廃用症候群に対する脳血管疾患等
リハビリテーションなど疾患別リハビリテーションに関する実施状況調査
結果概要（速報）（案）

目 次

1. 目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	2
4. 調査項目	3
5. 結果概要	5
(1) 回収の状況	5
(2) 病院調査、診療所調査の概要	6
① 施設の概要	7
② 入院患者のリハビリテーション	20
③ 外来患者のリハビリテーション	34
④ 訪問リハビリテーション	52
⑤ 通所リハビリテーション	57
(3) 回復期リハビリテーション病棟調査の概要	63
① 病棟の概要	63
② 職員配置等	69
③ 新入棟患者について	77
④ 退棟患者について	84
(4) 入院患者調査・外来患者調査の概要	89
① 患者の基本的事項	90
② 患者の状況とリハビリテーションの実施状況等	99
③ 維持期リハビリテーションについて	126

平成 24 年度診療報酬改定結果検証に係る調査（平成 25 年度調査）
維持期リハビリテーション及び廃用症候群に対する脳血管疾患等
リハビリテーションなど疾患別リハビリテーションに関する
実施状況調査 結果概要（速報）（案）

1. 目的

- ・ 要介護被保険者等に対する維持期のリハビリテーションの実施状況の把握
- ・ 各種リハビリテーション料を算定している保険医療機関におけるリハビリテーションの提供体制の把握
- ・ 回復期リハビリテーションの充実状況の把握
- ・ 訪問リハビリテーションや外来リハビリテーションの実施状況の把握
- ・ リハビリテーションを提供された患者の状態の変化の把握

2. 調査対象

- ・ 本調査では、「病院調査」「診療所調査」「回復期リハビリテーション調査」「入院患者調査」「外来患者調査」の 5 つの調査を実施した。各調査の対象は、次のとおりである。

①病院調査

全国の病院から以下の条件で抽出した合計 1,500 施設

- 1) 「回復期リハビリテーション病棟入院料」を算定している病院 500施設（抽出）
- 2) 上記 1) 以外で、「脳血管疾患等リハビリテーション料」を算定している病院 500施設（抽出）、「運動器リハビリテーション料」を算定している病院 500施設（抽出）

②診療所調査

全国の診療所のうち、「脳血管疾患等リハビリテーション料」を算定している診療所 500 施設（抽出）、「運動器リハビリテーション料」を算定している診療所 500 施設（抽出）の合計 1,000 施設

③回復期リハビリテーション病棟調査【病棟票】

上記①の調査対象施設において、「回復期リハビリテーション病棟」を有している場合、回復期リハビリテーション病棟 1、2、3 の別にそれぞれ 1 病棟（抽出）

④入院患者調査

上記①の調査対象病院の「一般病床」または「療養病床」（回復期リハビリテーション病棟を除く）に入院中の患者のうち、調査日に「脳血管疾患等リハビリテーション料」または「運動器リハビリテーション料」を算定した患者のうち 10 人（抽出）。なお、無作為抽出となるよう、当日のリハビリテーション実施順に選定するものとした。

⑤外来患者調査【外来患者票】

上記①・②の調査対象施設（病院・診療所）の外来患者のうち、調査日に「脳血管疾患等リハビリテーション料」または「運動器リハビリテーション料」を算定した患者のうち 5 人（抽出）。なお、無作為抽出となるよう、当日の受付順に選定するものとした。

3. 調査方法

保険医療機関の職員による記入式の調査票とし、病院・診療所あてに郵送配布・郵送回収とした。

調査実施時期は平成 25 年 8 月 30 日～平成 25 年 10 月 11 日だった。

4. 調査項目

区分	主な調査項目
(1) 病院調査・ 診療所調査	○施設概要 ・ 開設者、併設施設・事業所 ・ 医師、看護師、理学療法士等の職員数 ・ 病床数、在院患者延べ数 ・ 平均在院日数（病院調査のみ） ・ 理学療法士等の配置病棟の状況（病院調査のみ） ・ 届出リハビリテーション料 ○入院患者に対する各種リハビリテーションの提供状況 ・ 各種リハビリテーションの算定状況、加算算定状況 ・ 廃用症候群の理由 ・ 維持期リハビリテーションの要介護被保険者等のうち、介護保険への移行困難者数およびその理由 ・ 初期リハビリテーション加算の効果 ○外来患者に対するリハビリテーションの提供状況 ・ 外来患者数 ・ 外来リハビリテーション診療料の届出の有無、算定状況、届出をしていない理由 ・ 各種リハビリテーションの算定状況 ・ 廃用症候群の理由 ・ 維持期リハビリテーションの要介護被保険者等のうち、介護保険への移行困難者数およびその理由 ○訪問リハビリテーションの提供状況 ・ 在宅患者法リハビリテーション指導管理料の算定状況 ・ 一時的、集中的な訪問リハビリテーションの実施状況、利用者のA D Lの改善状況、実施数の変化 ○通所リハビリテーション（介護保険）の実施状況 ・ 通所リハビリテーションの実施の有無、実施日数、実施延べ数 ・ 指定の状況 ・ 今後の実施意向、実施しない理由
(2) 回復期リハビリテーション 病棟調査	○病棟概要 ・ 算定診療報酬 ・ 病床数、入院患者数 ・ 回復期リハビリテーション病棟入院料の非適応患者 ・ 新入棟患者数、退棟患者数、在棟患者延べ数 ○職員配置

	・ 医師、看護師、理学療法士等の職員数 ・ 理学療法士、作業療法士の夜間・早朝の配置状況 ・ 配置の必要性、その理由、配置していない理由 ○新入棟患者の状況 ・ 新入棟患者数 ・ リハビリテーション料別人数 ・ 日常生活機能評価、看護必要度A項目、FIM指数、バーセル指数 ・ 入棟前の居場所 ○退棟患者 ・ 退棟患者数 ・ 日常生活機能評価の改善点数、FIM指数、バーセル指数 ・ 退棟後の居場所
(3) 入院患者調査 外来患者調査	○患者の基本的事項 ・ 年齢、性別、入院前の居場所、要介護度 ○患者の状況とリハビリテーションの実施状況等 ・ 傷病名、手術名 ・ 算定起算日、入院日・外来でのリハビリテーション開始日 ・ 通院回数、リハビリテーション実施回数、通院前の入院医療の有無、外来リハビリテーション診療料の算定状況（外来患者調査のみ） ・ バースル指数（入院時・外来リハビリテーション開始時点、平成 25 年 7 月 31 日時点） ・ FIM指数（入院時・外来リハビリテーション開始時点、平成 25 年 7 月 31 日時点） ・ 疾患別リハビリテーション料の内容、提供単位数 ・ リハビリテーションの標準算定日数との関係 ○維持期リハビリテーションについて ・ 維持期リハビリテーションかどうか ・ 介護保険でのリハビリテーションの利用予定、利用しない理由

5. 結果概要

(1) 回収の状況

図表 1 回収の状況

調査区分	発送数	有効回答数	有効回答率
①病院調査（病院数）	1,500	540	36.0%
②診療所調査（診療所数）	1,000	412	41.2%
③回復期リハビリテーション病棟調査（病棟数）	—	202	—
④入院患者調査	—	4,207	—
⑤外来患者調査	—	3,352	—

(2) 病院調査、診療所調査の概要

【調査対象等】

<病院調査>

調査対象：全国の病院のうち、「回復期リハビリテーション病棟入院料」を算定している病院から無作為抽出した 500 施設、「脳血管疾患等リハビリテーション料」を算定している病院から無作為抽出した 500 施設、「運動器リハビリテーション料」を算定している病院から無作為抽出した 500 施設の合計 1,500 施設

回答数：540 施設

回答者：医療機関の開設者・管理者

<診療所調査>

調査対象：全国の診療所のうち、「脳血管疾患等リハビリテーション料」を算定している診療所から無作為抽出した 500 施設、「運動器リハビリテーション料」を算定している診療所から無作為抽出した 500 施設の合計 1,000 施設

回答数：412 施設

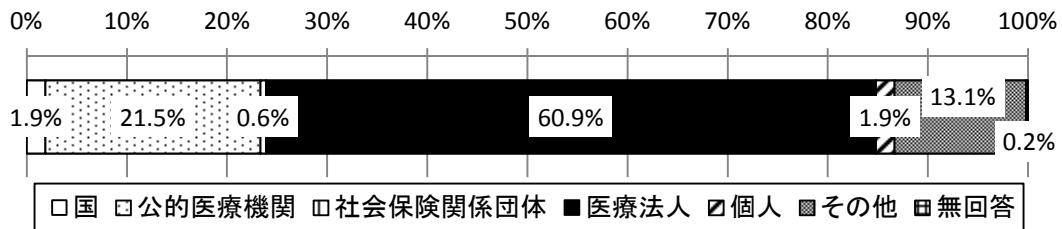
回答者：医療機関の開設者・管理者

① 施設の概要（平成 25 年 7 月末現在）

1) 開設者

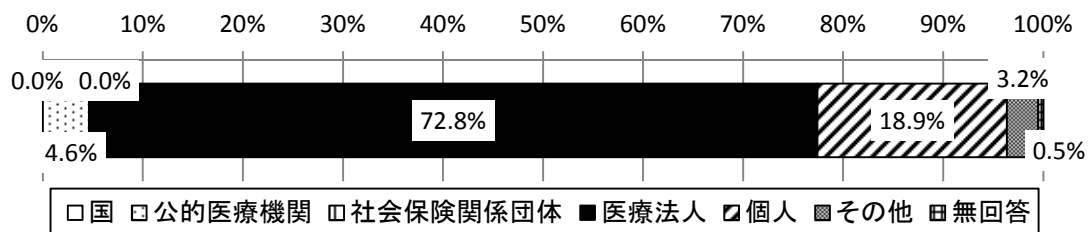
【病院】

図表 2 開設者【病院】(n=540)



【診療所】

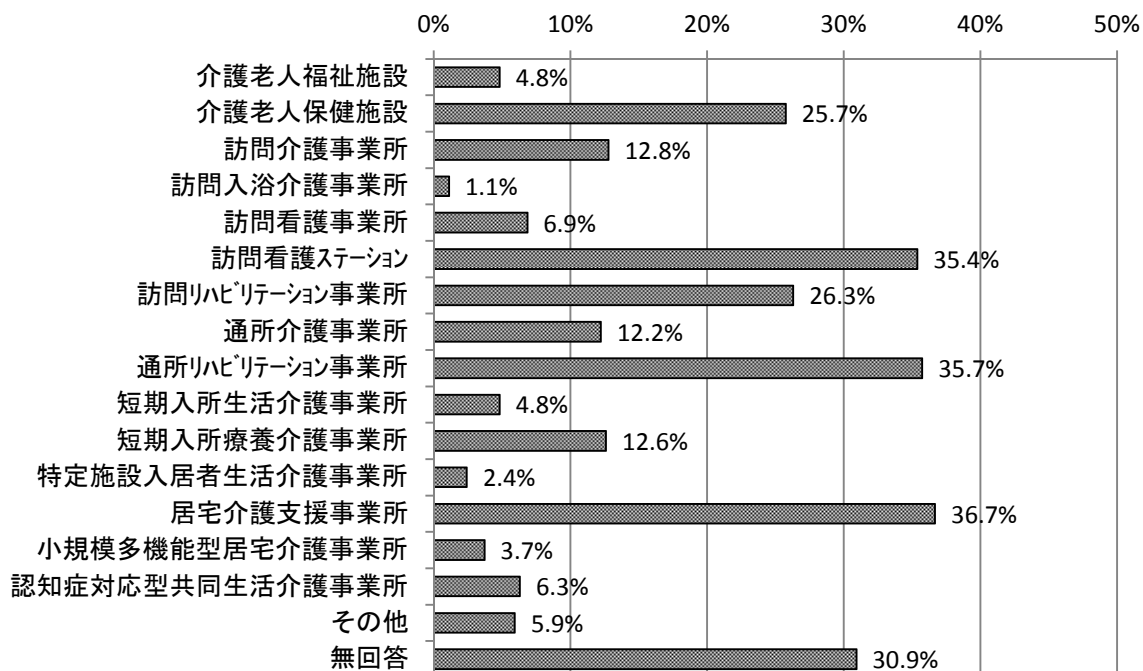
図表 3 開設者【診療所】(n=412)



2) 同一敷地内の併設施設・事業所の有無

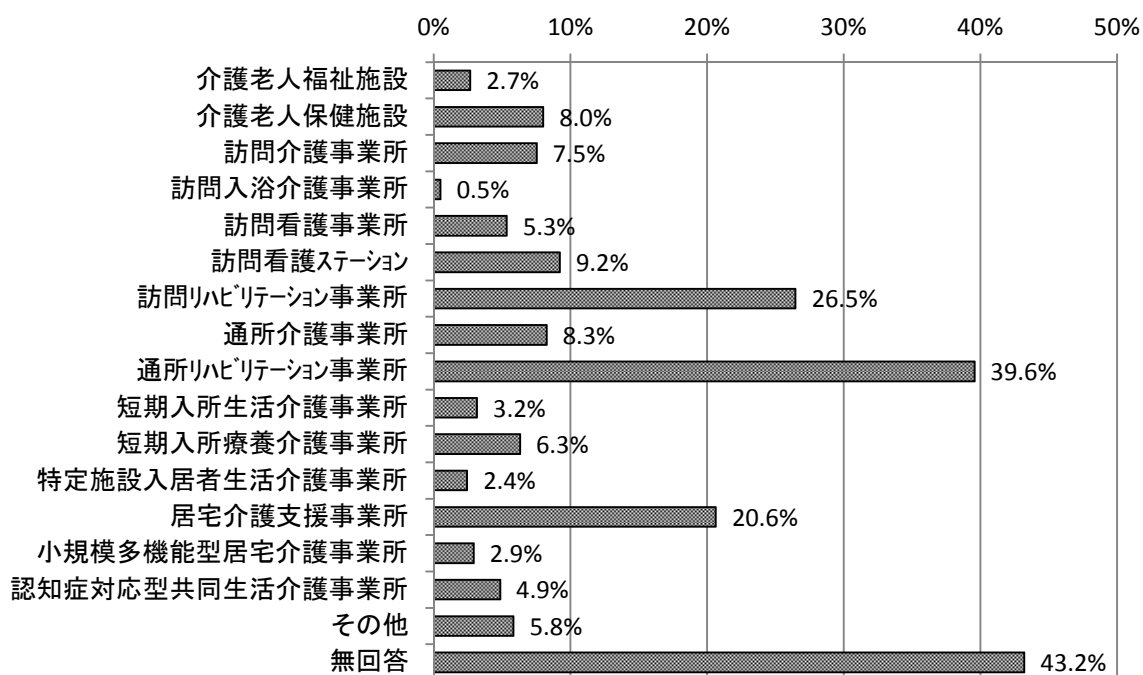
【病院】

図表 4 同一法人による同一・隣接敷地内の施設・事業所【病院】（複数回答）（n=540）



【診療所】

図表 5 同一法人による同一・隣接敷地内の施設・事業所【診療所】（複数回答）（n=412）



3) 職員数(平成 25 年 7 月 31 日時点)

【病院】

図表 6 職員数【病院】

(単位：人)

	【常勤】				【非常勤(常勤換算)】			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
医師	501	22.0	41.5	8.0	457	5.9	15.2	2.9
(再掲)リハビリテーション科医師	414	1.8	2.4	1.0	262	0.2	0.7	0.0
(再掲)日本リハビリテーション医 学会認定臨床医	414	0.4	0.7	0.0	262	0.0	0.1	0.0
(再掲)リハビリテーション科専門医	414	0.4	0.9	0.0	262	0.1	0.2	0.0
看護師	510	103.0	142.2	50.0	445	11.2	42.6	4.5
准看護師	505	13.9	14.3	10.0	409	2.9	4.2	1.8
看護補助者	535	24.7	24.4	19.0	503	6.1	12.7	1.7
理学療法士	535	14.2	14.0	9.0	503	0.3	1.9	0.0
作業療法士	535	8.2	10.2	5.0	503	0.2	0.8	0.0
言語聴覚士	535	3.3	4.4	2.0	503	0.1	0.4	0.0
ソーシャルワーカー	535	2.7	2.5	2.0	503	0.1	0.5	0.0
(再掲)社会福祉士の資格保 有者	535	2.1	2.2	2.0	503	0.1	0.4	0.0

【診療所】

図表 7 職員数【診療所】

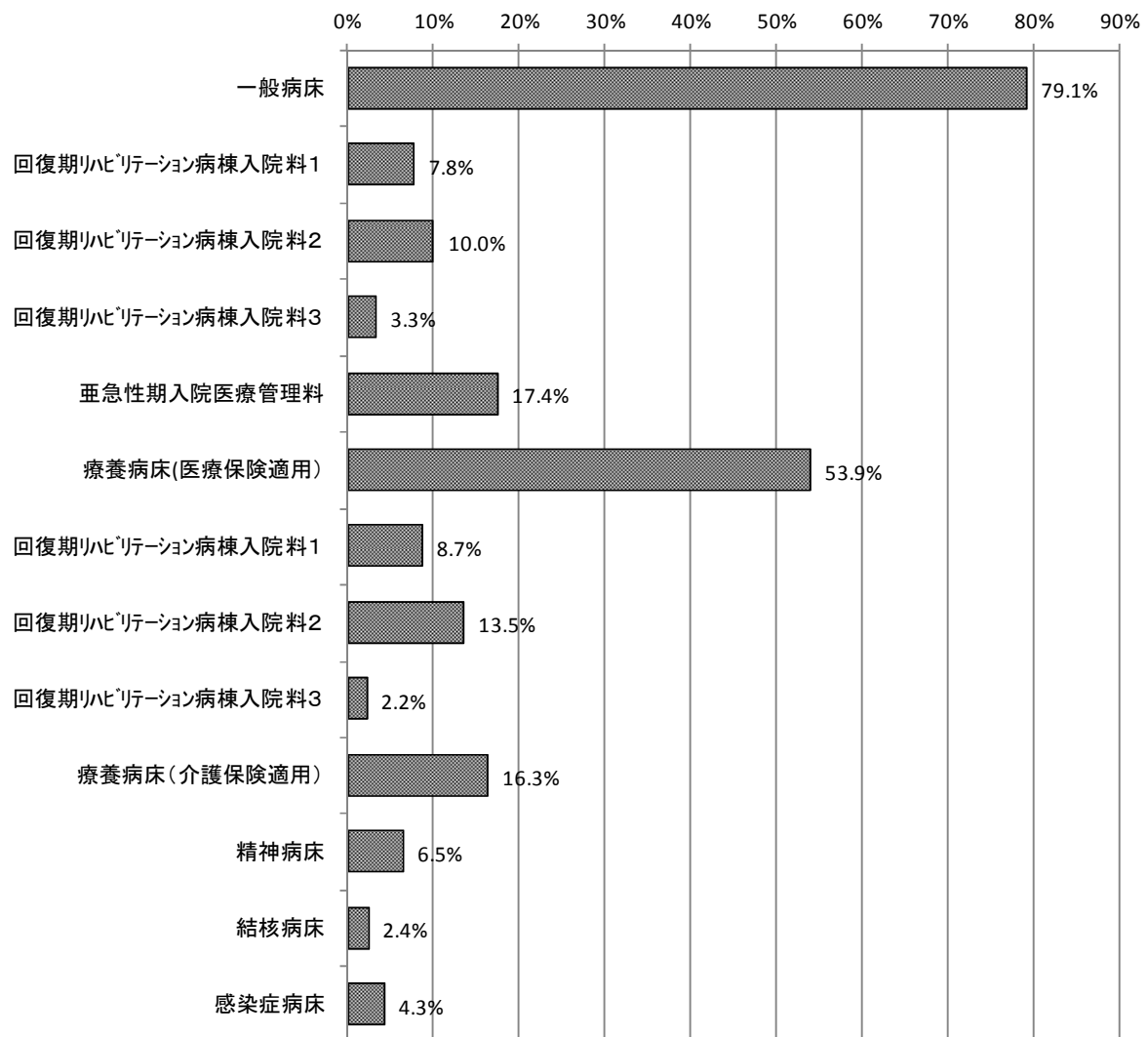
(単位：人)

	【常勤】				【非常勤(常勤換算)】			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
医師	361	1.4	0.8	1.0	190	0.7	1.2	0.3
(再掲)リハビリテーション科医師	240	0.7	0.6	1.0	100	0.2	0.6	0.0
(再掲)日本リハビリテーション医学会認定臨床医	240	0.3	0.5	0.0	100	0.1	0.2	0.0
(再掲)リハビリテーション科専門医	240	0.2	0.4	0.0	100	0.0	0.1	0.0
看護師	327	3.1	3.3	2.0	194	1.0	1.1	0.8
准看護師	312	3.1	3.0	2.0	180	0.8	0.9	0.6
看護補助者	221	1.9	2.5	1.0	121	0.8	1.5	0.5
理学療法士	358	3.3	3.1	3.0	155	0.6	0.9	0.3
作業療法士	224	1.1	1.4	1.0	104	0.2	0.4	0.0
言語聴覚士	175	0.5	1.1	0.0	100	0.1	0.4	0.0
ソーシャルワーカー	155	0.2	0.6	0.0	81	0.0	0.1	0.0
(再掲)社会福祉士の資格保有者	148	0.1	0.3	0.0	82	0.0	0.1	0.0

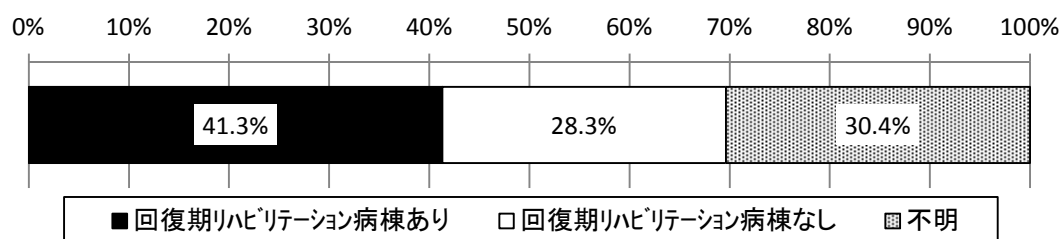
4) 病床種別、病床数、病棟数、在院患者延べ数、平均在院日数【病院のみ】

a 届出病床種別

図表 8 届出病床種別 【病院】(n=540)



図表 9 回復期リハビリテーション病棟の有無 【病院】(n=540)



※「回復期リハビリテーション病棟あり」は 223 施設だった

b 病床数

図表 10 病床数【病院】

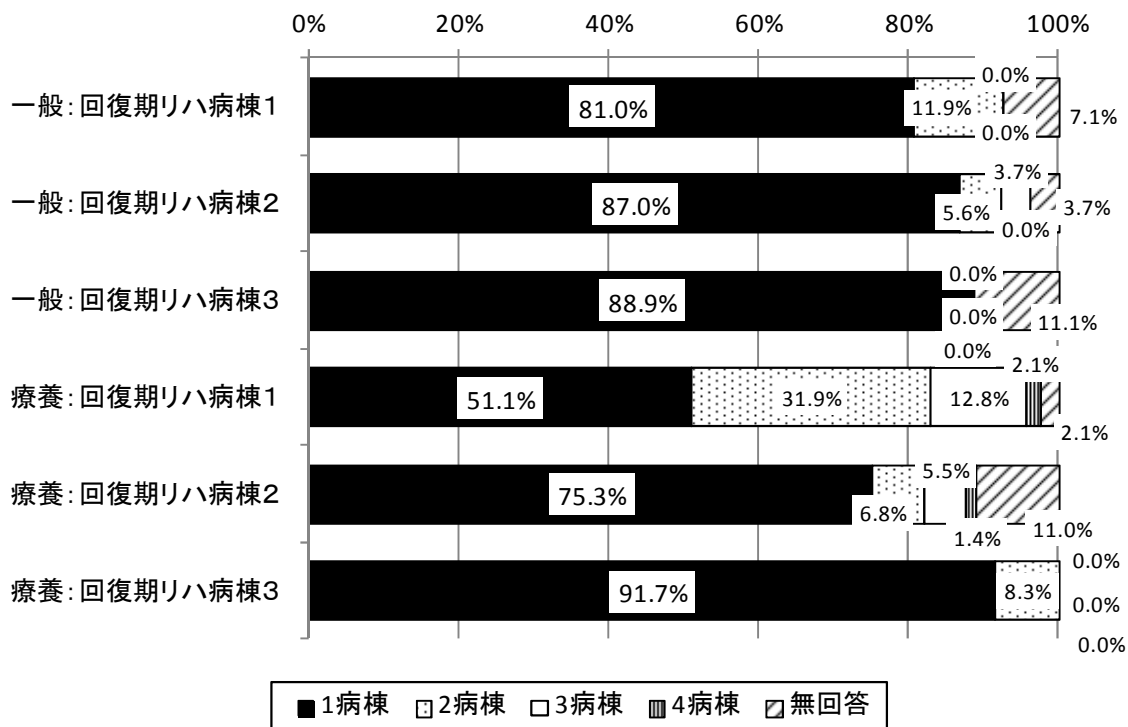
(単位：床)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
一般病床	408	171.8	181.8	100.0
(再掲)回復期リハビリテーション病棟入院料 1	41	55.1	23.7	50.0
(再掲)回復期リハビリテーション病棟入院料 2	53	45.5	18.9	43.0
(再掲)回復期リハビリテーション病棟入院料 3	18	39.6	11.1	42.5
(再掲)亜急性期入院医療管理料	92	12.1	8.5	10.0
療養病床(医療)	274	83.6	60.7	60.0
(再掲)回復期リハビリテーション病棟入院料 1	47	81.2	42.1	60.0
(再掲)回復期リハビリテーション病棟入院料 2	70	53.8	31.4	47.0
(再掲)回復期リハビリテーション病棟入院料 3	12	43.4	20.2	35.5
療養病床(介護)	87	64.9	71.4	44.0
精神病床	34	118.6	131.7	62.5
結核病床	13	17.3	18.2	10.0
感染症病床	23	4.1	1.5	4.0
合計	492	205.3	176.2	150.0

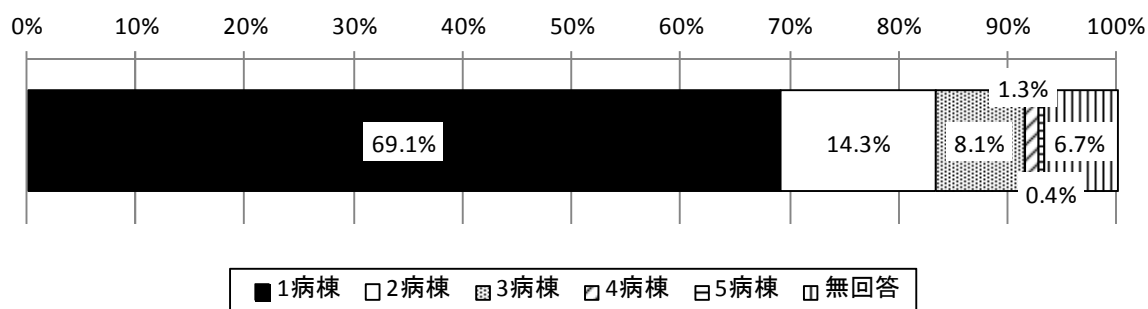
※該当の病床の届出有の場合を集計対象とした。

c 回復期リハビリテーション病棟の病棟数

図表 11 回復期リハビリテーション病棟の病棟数(カテゴリーデータ)【病院】



図表 12 回復期リハビリテーション病棟の合計病棟数(カテゴリーデータ)【病院】



d 在院患者数（7月1か月間）

図表 13 在院患者延べ数（7月1か月間）【病院】

（単位：人）

	件数	平均値	標準偏差	中央値
一般病床	391	4,235.8	4,675.0	2,455.0
（再掲）回復期リハビリテーション病棟入院料 1	41	1,497.1	540.8	1,357.0
（再掲）回復期リハビリテーション病棟入院料 2	52	1,165.3	575.4	1,102.0
（再掲）回復期リハビリテーション病棟入院料 3	18	861.8	371.5	901.5
（再掲）亜急性期入院医療管理料	86	313.7	265.6	213.0
療養病床(医療)	246	2,309.6	1,720.0	1,758.0
（再掲）回復期リハビリテーション病棟入院料 1	47	2,304.9	1,198.5	1,813.0
（再掲）回復期リハビリテーション病棟入院料 2	69	1,482.3	953.6	1,163.0
（再掲）回復期リハビリテーション病棟入院料 3	11	1,011.3	691.1	817.0
療養病床(介護)	85	1,864.7	2,107.5	1,183.0

e 平均在院日数

図表 14 平均在院日数【病院】

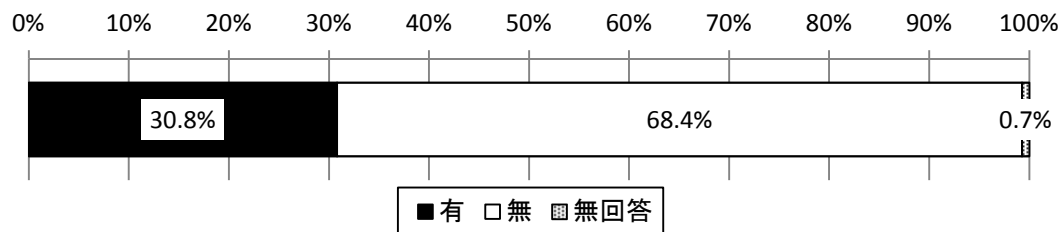
（単位：人）

	件数	平均値	標準偏差	中央値
一般病床	372	24.3	18.4	17.2
（再掲）回復期リハビリテーション病棟入院料 1	40	87.2	44.5	79.7
（再掲）回復期リハビリテーション病棟入院料 2	53	68.4	29.0	66.0
（再掲）回復期リハビリテーション病棟入院料 3	17	69.1	24.9	63.0
（再掲）亜急性期入院医療管理料	80	31.0	12.8	27.4
療養病床(医療)	229	206.4	176.9	140.7
（再掲）回復期リハビリテーション病棟入院料 1	46	78.8	16.6	76.2
（再掲）回復期リハビリテーション病棟入院料 2	68	88.0	51.3	80.2
（再掲）回復期リハビリテーション病棟入院料 3	11	60.7	21.4	56.8
療養病床(介護)	67	405.7	310.3	313.0

5) 病床の有無、病床種別、在院患者延べ数【診療所のみ】

a 病床の有無

図表 15 病床の有無【診療所】(n=412)



b 許可病床数

図表 16 許可病床数【診療所】

(単位：床)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
一般病床	127	14.6	5.9	19.0
療養病床(医療保険適用)	127	2.0	4.3	0.0
療養病床(介護保険適用)	127	1.4	3.5	0.0
合計	127	18.0	3.2	19.0

c 在院患者数（7月1か月間）

図表 17 在院患者延べ数（7月1か月間）【診療所】

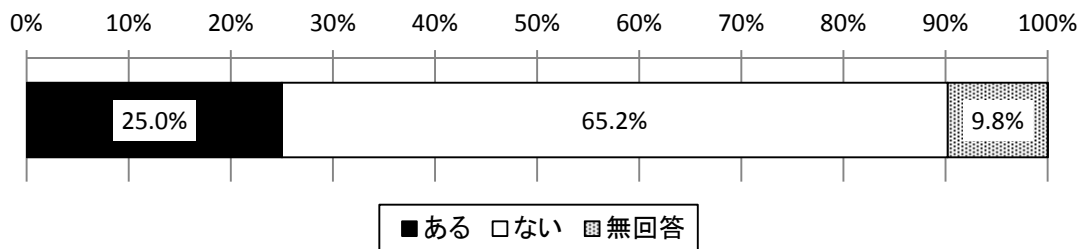
(単位：人)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
一般病床	119	320.3	220.2	331.0
療養病床(医療保険適用)	119	46.4	114.7	0.0
療養病床(介護保険適用)	119	32.8	89.8	0.0
合計	119	399.5	216.5	497.0

6) 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を専従又は専任で配置している病棟【病院のみ】

a 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を専従又は専任で配置している病棟の有無

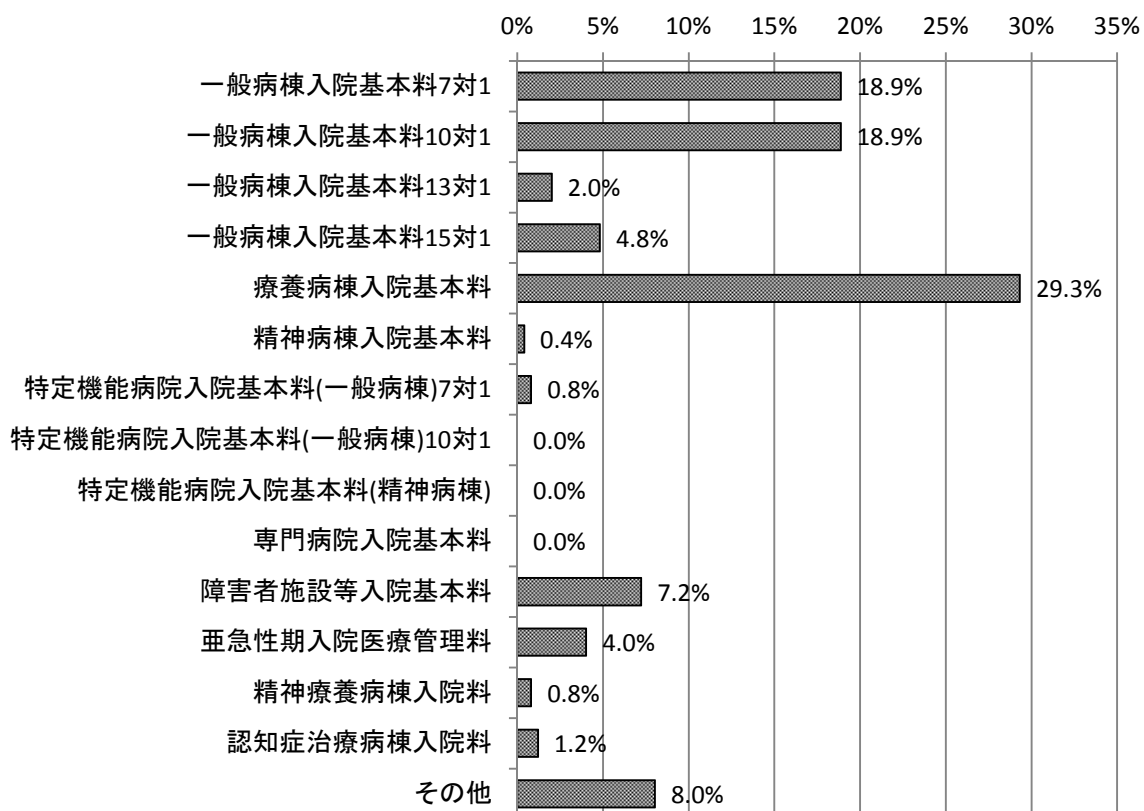
図表 18 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を専従又は専任で配置している病棟の有無【病院】
(n=540)



(有る場合：合計 249 病棟)

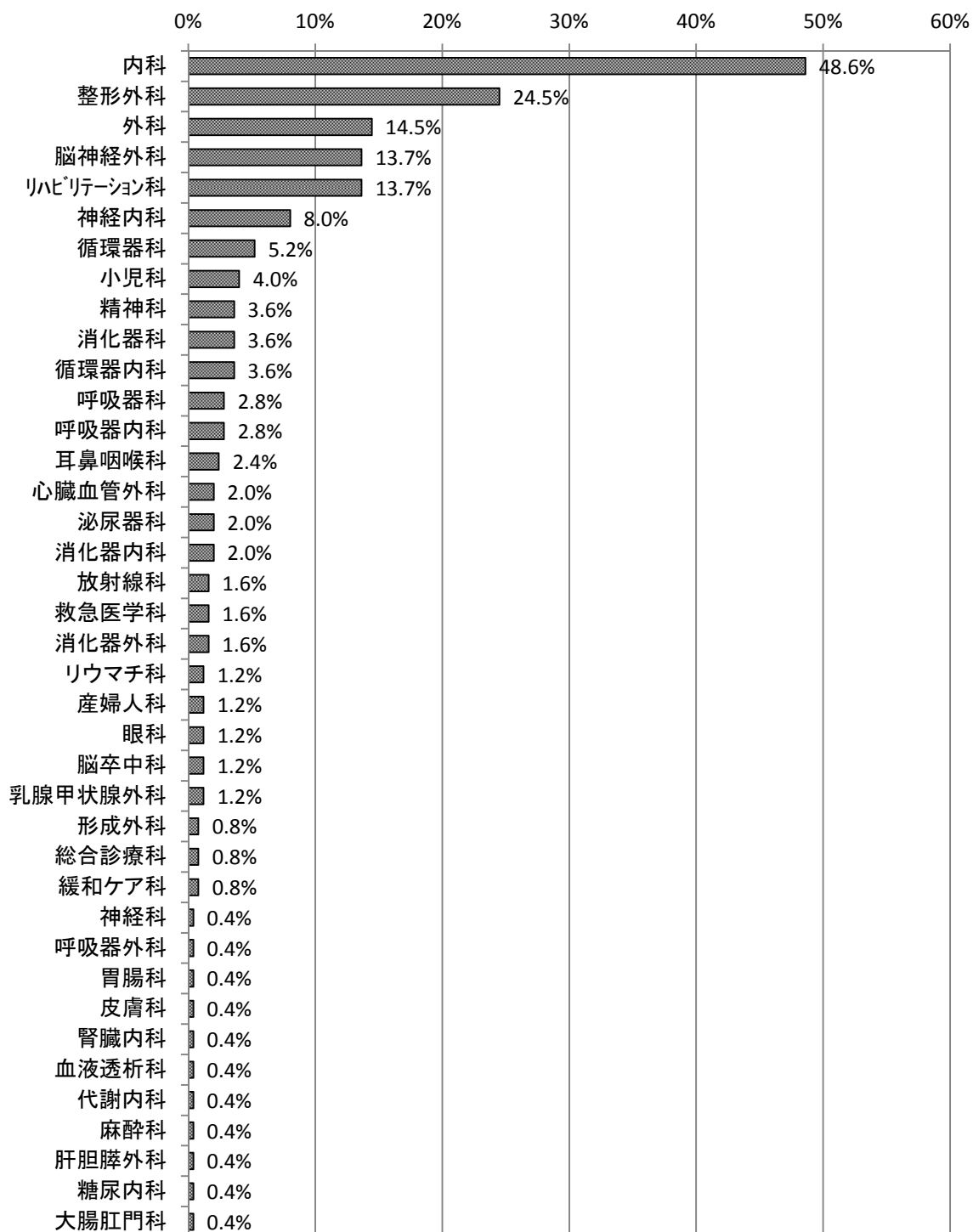
b 入院料

図表 19 入院料【病院】(n=249)



c 診療科

図表 20 診療科【病院】(複数回答) (n=249)



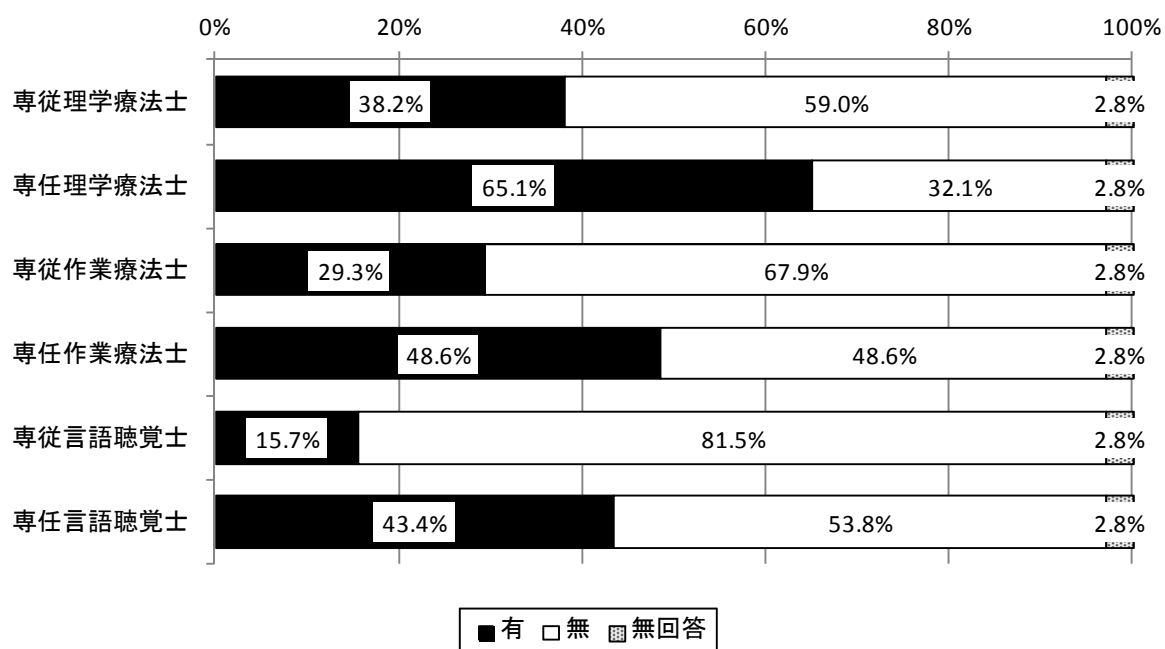
d 職員数

図表 21 職員数【病院】(n=242)

(単位：人)

	専従			専任		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
理学療法士	1.6	3.0	0.0	4.5	7.4	2.0
作業療法士	0.9	2.0	0.0	2.3	4.0	0.3
言語聴覚士	0.3	1.0	0.0	1.4	2.6	0.0

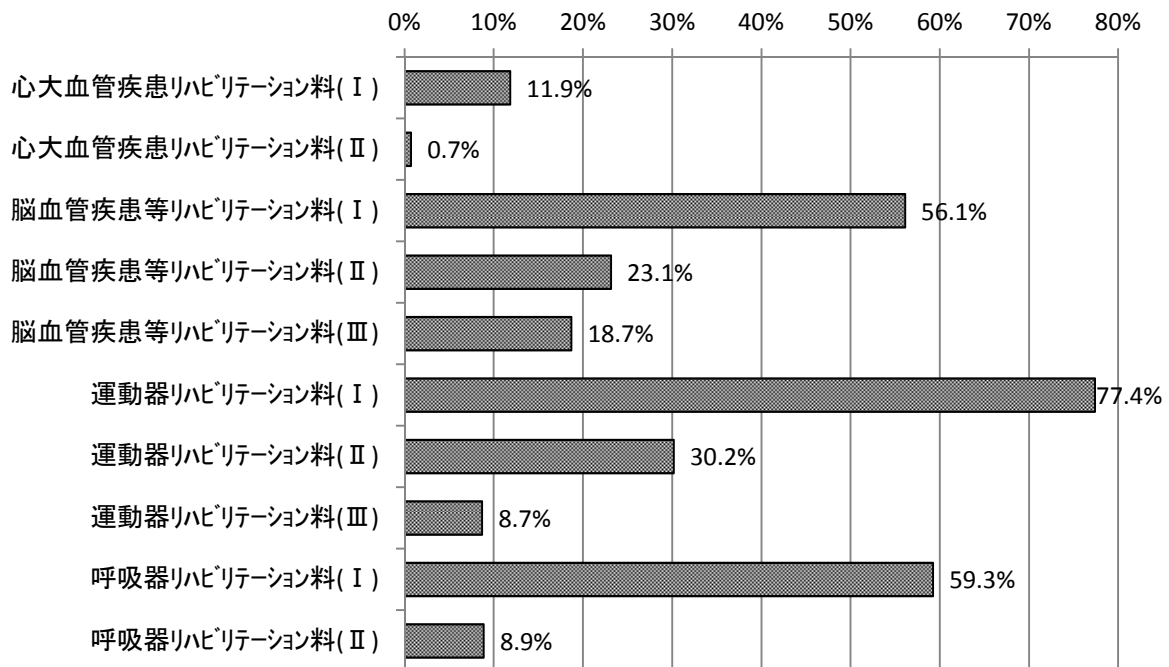
図表 22 理学療法士等の職員の有無【病院】(n=249)



7) 届出リハビリテーション料

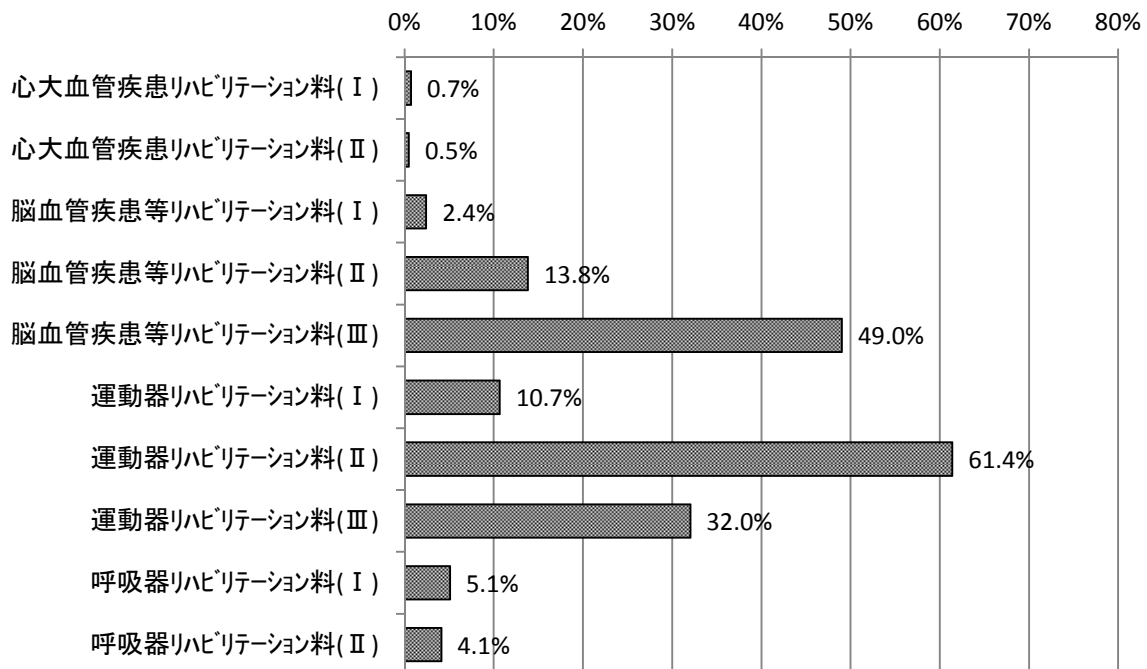
【病院】

図表 23 届出リハビリテーション料【病院】（複数回答）（n=540）



【診療所】

図表 24 届出リハビリテーション料【診療所】（複数回答）（n=412）



② 入院患者のリハビリテーション

1) 心大血管疾患リハビリテーション料

【病院】

図表 25 心大血管疾患リハビリテーション料（実人数）【病院】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
心大血管疾患リハビリテーション料	35	25.0	20.6	20.0	43	25.5	21.8	19.0
早期加算算定者	31	22.1	20.1	15.0	41	20.3	19.9	16.0
(うち)初期加算算定者					39	16.6	16.2	10.0

注) 人数、単位数の集計においては、該当リハビリテーション料が 1 人以上または 1 単位以上あった施設を集計対象とした。以下同様。

図表 26 心大血管疾患リハビリテーション料（単位数）【病院】

（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
心大血管疾患リハビリテーション料	36	372.2	285.8	303.0	45	364.9	308.3	278.0

【診療所】

図表 27 心大血管疾患リハビリテーション料（実人数）【診療所】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
心大血管疾患リハビリテーション料	0	－	－	－	1	3.0	－	3.0
早期加算算定者	0	－	－	－	1	0.0	－	0.0
(うち)初期加算算定者					1	0.0	－	0.0

図表 28 心大血管疾患リハビリテーション料（単位数）【診療所】

（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
心大血管疾患リハビリテーション料	0	－	－	－	1	147.0	－	147.0

2) 脳血管疾患等リハビリテーション料（全体）

【病院】

図表 29 脳血管疾患等リハビリテーション料（全体）（実人数）【病院】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
脳血管疾患等リハビリテーション料	412	77.1	60.6	68.0	439	82.9	68.0	71.0

図表 30 脳血管疾患等リハビリテーション料（全体）（単位数）【病院】

（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
脳血管疾患等リハビリテーション料	419	4,720.0	6,655.7	2,457.0	453	5,239.1	7,000.9	2,892.0

【診療所】

図表 31 脳血管疾患等リハビリテーション料（全体）（実人数）【診療所】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
脳血管疾患等リハビリテーション料	53	10.2	9.6	8.0	58	9.6	10.1	6.0

図表 32 脳血管疾患等リハビリテーション料（全体）（単位数）【診療所】

（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
脳血管疾患等リハビリテーション料	51	272.4	345.5	148.0	57	303.4	474.4	136.0

3) 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群以外）

【病院】

図表 33 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群以外）（実人数）【病院】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
廃用症候群以外の場合	392	53.6	46.9	43.0	429	55.7	50.7	44.0
標準的算定日数を超えた患者	333	12.8	22.0	3.0	385	14.2	23.9	4.0
（うち）維持期Ⅱの患者	318	7.4	17.2	0.0	364	8.3	18.2	1.0
（うち）要介護被保険者等	277	2.4	7.4	0.0	344	4.4	10.7	0.0
早期加算算定者	354	16.8	23.6	7.5	374	18.3	27.4	7.0
（うち）初期加算算定者					355	10.8	21.6	2.0

図表 34 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群以外）（単位数）【病院】

（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
廃用症候群以外の場合	407	3,919.6	6,023.4	1,587.0	443	4,320.6	6,374.5	1,896.0
標準的算定日数を超えた患者	321	373.8	663.1	62.0	377	470.3	976.7	57.0
（うち）維持期Ⅱの患者	302	105.3	293.0	0.0	349	121.3	306.6	10.0
（うち）要介護被保険者等	258	37.2	124.5	0.0	326	60.0	156.2	0.0

【診療所】

図表 35 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群以外）（実人数）【診療所】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
廃用症候群以外の場合	49	8.8	9.4	5.0	51	8.5	10.1	4.0
標準的算定日数を超えた患者	47	1.5	3.4	0.0	47	1.4	3.4	0.0
（うち）維持期Ⅱの患者	47	1.4	3.4	0.0	46	1.2	3.2	0.0
（うち）要介護被保険者等	46	0.4	1.0	0.0	45	0.6	1.6	0.0
早期加算算定者	45	4.4	7.6	1.0	45	5.6	8.9	1.0
（うち）初期加算算定者					41	3.8	8.4	0.0

図表 36 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群以外）（単位数）【診療所】

（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
廃用症候群以外の場合	47	233.5	335.9	104.0	50	288.4	471.6	127.5
標準的算定日数を超えた患者	41	33.0	69.5	0.0	44	34.1	74.9	0.0
（うち）維持期Ⅱの患者	41	28.4	62.7	0.0	43	26.6	67.6	0.0
（うち）要介護被保険者等	40	15.7	50.3	0.0	42	13.9	48.7	0.0

4) 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群）

【病院】

図表 37 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群）（実人数）【病院】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
廃用症候群の場合	346	27.9	29.1	18.0	385	31.8	34.2	20.0
標準的算定日数を超えた患者	291	2.2	5.0	0.0	341	2.6	5.4	0.0
（うち）維持期Ⅱの患者	272	1.5	3.7	0.0	324	2.0	4.3	0.0
（うち）要介護被保険者等	248	0.6	1.8	0.0	308	1.0	2.6	0.0
早期加算算定者	302	15.6	20.7	7.5	328	18.9	27.7	8.0
（うち）初期加算算定者					314	12.4	21.7	3.0

図表 38 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群）（単位数）【病院】

（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
廃用症候群の場合	355	962.8	1,145.1	543.0	398	1,097.8	1,335.6	633.0
標準的算定日数を超えた患者	274	51.8	130.6	0.0	326	63.7	177.5	0.0
（うち）維持期Ⅱの患者	253	20.5	56.5	0.0	314	28.5	74.9	0.0
（うち）要介護被保険者等	234	10.3	30.2	0.0	296	12.6	31.8	0.0

【診療所】

図表 39 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群）（実人数）【診療所】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
廃用症候群の場合	24	4.5	3.1	4.0	31	3.9	2.9	3.0
標準的算定日数を超えた患者	21	0.4	1.2	0.0	25	0.5	1.5	0.0
（うち）維持期Ⅱの患者	19	0.6	1.3	0.0	24	1.1	2.6	0.0
（うち）要介護被保険者等	19	0.4	1.2	0.0	24	0.9	2.6	0.0
早期加算算定者	21	3.0	3.3	1.0	28	2.1	2.8	1.0
（うち）初期加算算定者					25	1.1	2.4	0.0

図表 40 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群）（単位数）【診療所】

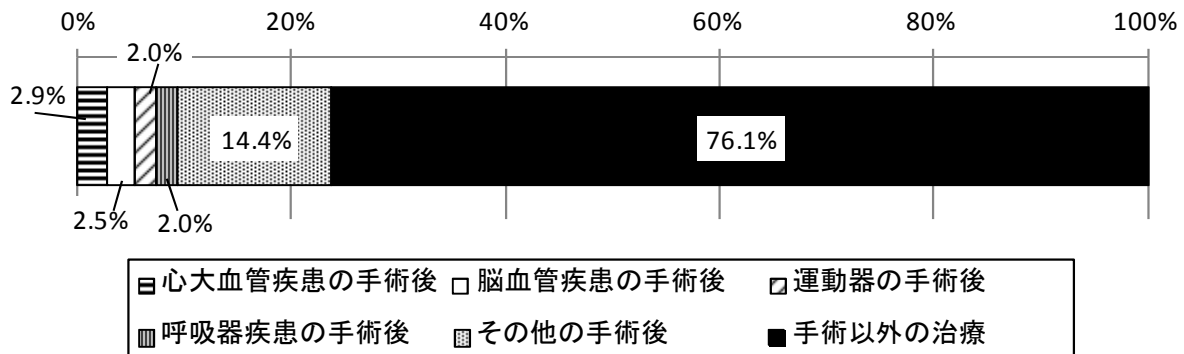
（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
廃用症候群の場合	23	126.8	147.3	77.0	31	92.5	104.7	60.0
標準的算定日数を超えた患者	19	12.6	35.4	0.0	24	16.5	53.8	0.0
（うち）維持期Ⅱの患者	18	15.6	36.1	0.0	22	23.5	60.8	0.0
（うち）要介護被保険者等	18	8.6	31.6	0.0	22	18.3	58.5	0.0

a 廃用症候群の理由別患者割合

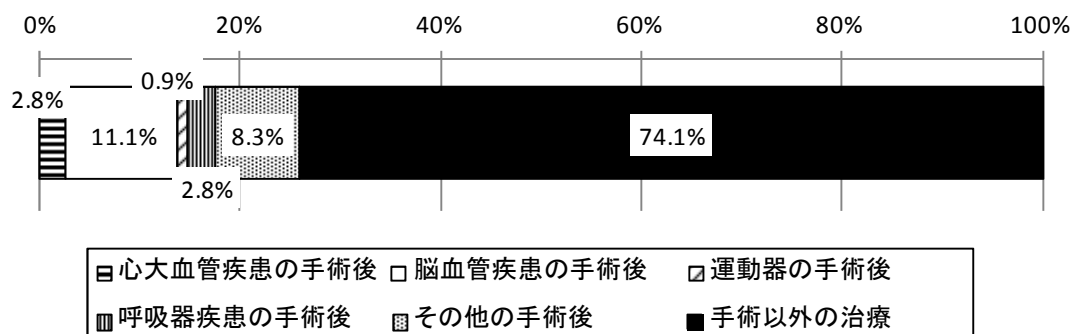
【病院】

図表 41 廃用症候群の理由別患者割合【病院】(n=10,286)



【診療所】

図表 42 廃用症候群の理由別患者割合【診療所】(n=108)



注)

心大血管疾患の手術後：急性心筋梗塞、大動脈解離等、心大血管疾患に関する手術後の安静によるため

脳血管疾患の手術後：脳梗塞、脳出血等、脳血管疾患に関する手術後の安静によるため

運動器の手術後：上・下肢、脊椎等の運動器に関する手術後の安静によるため

呼吸器疾患の手術後：肺腫瘍、胸部外傷等、呼吸器疾患に関する手術後の安静によるため

その他の手術後：上記以外の手術後の安静によるため

手術以外の治療：肺炎等の手術以外の治療による安静によるため

5) 運動器リハビリテーション料

【病院】

図表 43 運動器リハビリテーション料（実人数）【病院】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
運動器リハビリテーション料	411	47.1	43.1	35.0	439	50.0	45.8	37.0
標準的算定日数を超えた患者	345	3.5	6.9	1.0	394	4.6	11.5	1.0
（うち）維持期リハの患者	327	2.3	6.1	0.0	380	3.3	10.6	0.0
（うち）要介護被保険者等	298	1.0	3.8	0.0	368	2.2	8.9	0.0
早期加算算定者	379	24.7	29.4	13.0	403	28.2	34.1	15.0
（うち）初期加算算定者					376	18.7	28.3	4.0

図表 44 運動器リハビリテーション料（単位数）【病院】

（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
運動器リハビリテーション料	426	1,831.2	1,999.0	1,209.0	453	2,188.7	2,446.4	1,387.0
標準的算定日数を超えた患者	327	66.5	138.7	8.0	375	67.3	120.9	13.0
（うち）維持期リハの患者	305	33.0	93.5	0.0	356	33.3	74.5	0.0
（うち）要介護被保険者等	275	17.8	81.0	0.0	340	20.7	51.5	0.0

【診療所】

図表 45 運動器リハビリテーション料（実人数）【診療所】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
運動器リハビリテーション料	66	10.5	8.2	9.0	79	10.8	8.6	9.0
標準的算定日数を超えた患者	59	0.7	1.4	0.0	67	1.0	2.4	0.0
（うち）維持期リハの患者	59	0.5	1.3	0.0	65	0.7	2.3	0.0
（うち）要介護被保険者等	56	0.3	0.9	0.0	65	0.5	1.9	0.0
早期加算算定者	59	5.2	7.2	2.0	66	5.1	7.2	2.0
（うち）初期加算算定者					62	3.5	6.5	0.0

図表 46 運動器リハビリテーション料（単位数）【診療所】

（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
運動器リハビリテーション料	65	239.6	196.8	204.0	78	277.5	290.8	159.0
標準的算定日数を超えた患者	56	14.1	43.5	0.0	64	15.2	33.1	0.0
（うち）維持期リハの患者	56	8.9	26.5	0.0	61	6.1	18.8	0.0
（うち）要介護被保険者等	53	5.1	21.8	0.0	61	2.8	8.1	0.0

6) 呼吸器リハビリテーション料

【病院】

図表 47 呼吸器リハビリテーション料（実人数）【病院】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
呼吸器リハビリテーション料	164	10.5	13.6	6.0	193	10.8	14.1	6.0
早期加算算定者	154	7.5	12.0	4.0	186	8.2	12.9	3.0
(うち)初期加算算定者					177	6.3	11.2	2.0

図表 48 呼吸器リハビリテーション料（単位数）【病院】

（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
呼吸器リハビリテーション料	170	181.7	258.5	92.5	198	178.5	229.3	90.0

【診療所】

図表 49 呼吸器リハビリテーション料（実人数）【診療所】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
呼吸器リハビリテーション料	7	2.6	1.5	2.0	8	4.1	4.7	1.5
早期加算算定者	7	1.6	1.1	1.0	6	3.3	4.6	1.0
(うち)初期加算算定者					5	2.6	3.2	1.0

図表 50 呼吸器リハビリテーション料（単位数）【診療所】

（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
呼吸器リハビリテーション料	6	46.2	50.7	28.5	8	85.0	98.5	57.0

7) 維持期リハビリテーションの要介護被保険者のうち、介護保険に移行することが困難と見込まれる患者について

a 介護保険に移行することが困難と見込まれる患者数

【病院】

図表 51 介護保険に移行することが困難と見込まれる患者数【病院】

(単位：人)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)の患者数	122	4.3	11.4	0.0
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)の患者数	82	1.6	3.0	0.0
運動器リハビリテーション料の患者数	95	1.4	3.1	0.0

図表 52 介護保険に移行することが困難と見込まれる患者数の分布【病院】

(単位：施設)

病院ごとの人数	脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)の患者		脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)の患者		運動器リハビリテーション料の患者	
	病院数	割合	病院数	割合	病院数	割合
0 人	78	56.5%	42	45.2%	60	55.0%
1 人	11	8.0%	12	12.9%	11	10.1%
2 人	1	0.7%	13	14.0%	5	4.6%
3 人	6	4.3%	6	6.5%	8	7.3%
4 人	7	5.1%	1	1.1%	1	0.9%
5 人	0	0.0%	2	2.2%	2	1.8%
6 人	1	0.7%	2	2.2%	4	3.7%
7 人	0	0.0%	0	0.0%	1	0.9%
8 人	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
9 人	3	2.2%	1	1.1%	1	0.9%
10 人～19 人	7	5.1%	3	3.2%	1	0.9%
20 人以上	8	5.8%	0	0.0%	1	0.9%
無回答	16	11.6%	11	11.8%	14	12.8%
全体	138	100.0%	93	100.0%	109	100.0%

【診療所】

図表 53 介護保険に移行することが困難と見込まれる患者数【診療所】

(単位：人)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)の患者数	8	1.0	1.8	0.0
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)の患者数	4	0.5	0.6	0.5
運動器リハビリテーション料の患者数	12	1.3	1.9	0.5

図表 54 介護保険に移行することが困難と見込まれる患者数の分布【診療所】

(単位：施設)

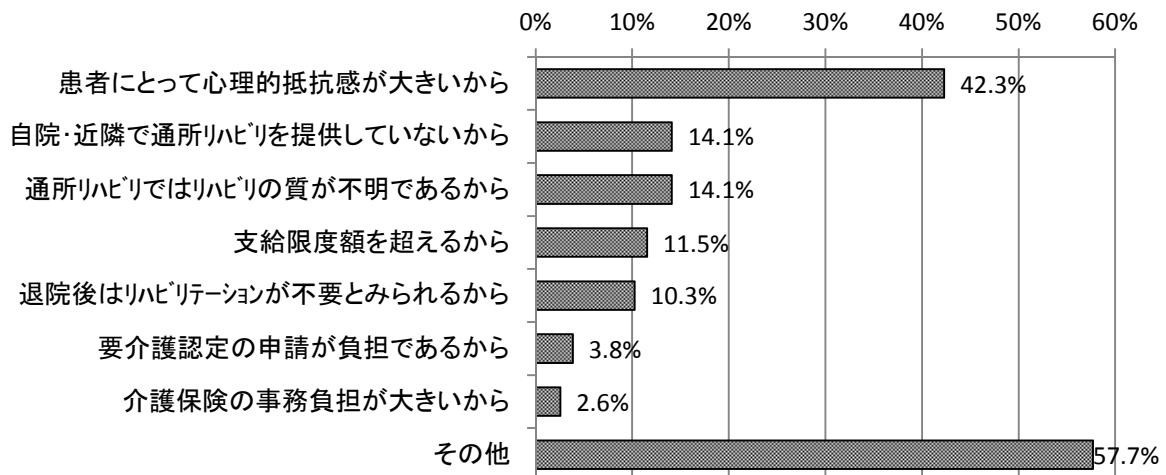
診療所ごとの人数	脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)の患者		脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)の患者		運動器リハビリテーション料の患者	
	診療所数	割合	診療所数	割合	診療所数	割合
0 人	5	55.6%	2	28.6%	6	37.5%
1 人	1	11.1%	2	28.6%	3	18.8%
2 人	1	11.1%	0	0.0%	1	6.3%
3 人	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4 人	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%
5 人	1	11.1%	0	0.0%	0	0.0%
6 人	0	0.0%	0	0.0%	1	6.3%
無回答	1	11.1%	3	42.9%	4	25.0%
全体	9	100.0%	7	100.0%	16	100.0%

(介護保険に移行することが困難と見込まれる患者がいる場合)

b 介護保険に移行できない理由

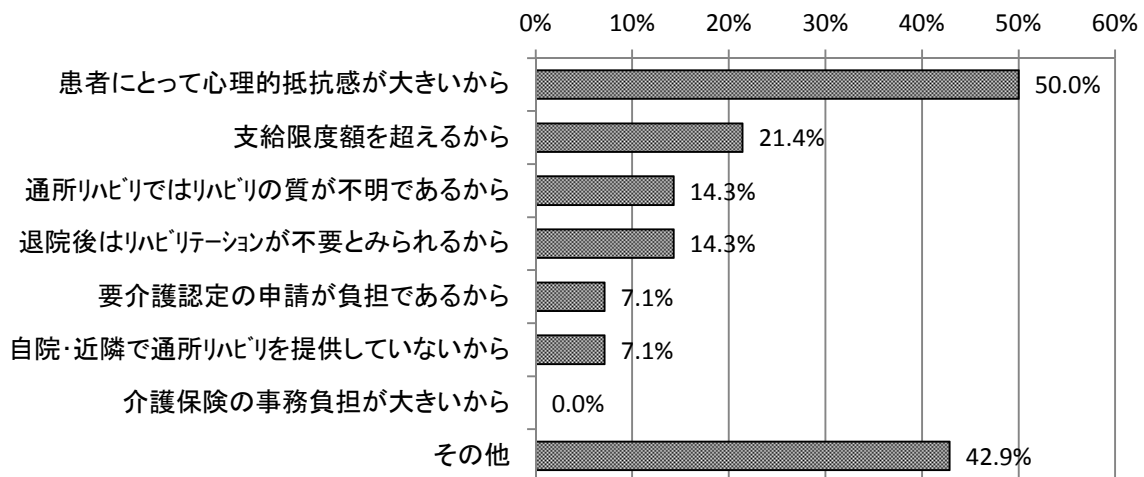
【病院】

図表 55 介護保険に移行できない理由(複数回答)【病院】(n=78)



【診療所】

図表 56 介護保険に移行できない理由(複数回答)【診療所】(n=14)



【その他の主な具体的な内容】

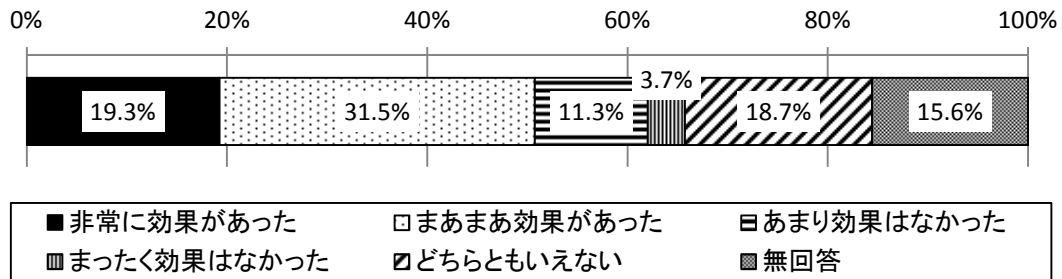
- ・退院できないから
- ・医療依存度が高いため
- ・医療処置が必要だから
- ・家族の受入れが難しいから

／等

8) 初期リハビリテーション加算の効果

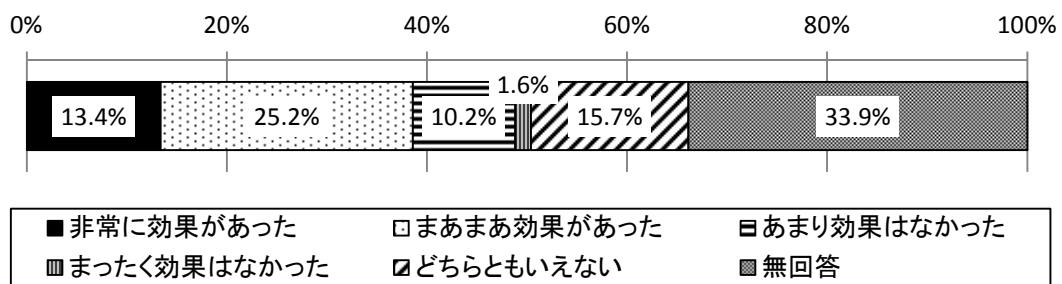
【病院】

図表 57 初期リハビリテーション加算の効果【病院】(n=540)



【診療所】

図表 58 初期リハビリテーション加算の効果【診療所】(n=127)



③ 外来患者のリハビリテーション

1) 外来患者数

【病院】

図表 59 外来患者数【病院】

(単位：人)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
外来患者数	512	4,780.0	7,208.6	2,325.0

【診療所】

図表 60 外来患者数【診療所】

(単位：人)

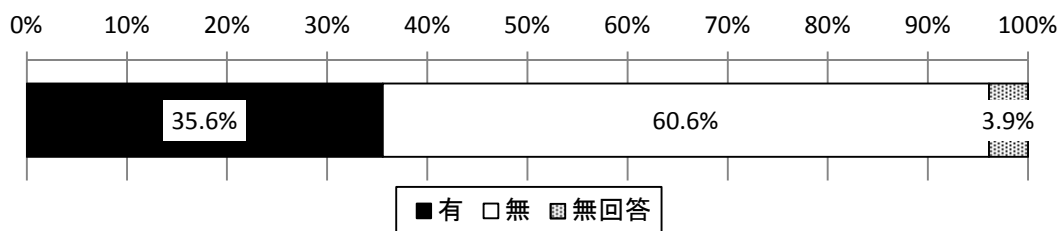
	件数	平均値	標準偏差	中央値
外来患者数	373	2,095.3	1,906.6	1,538.0

2) 外来リハビリテーション診療料について

a 外来リハビリテーション診療料の届出の有無

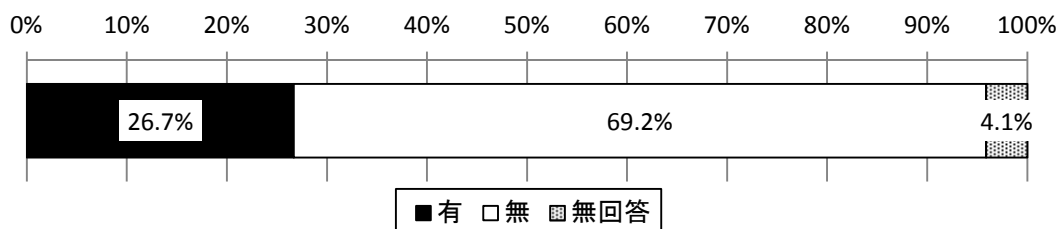
【病院】

図表 61 外来リハビリテーション診療料の届出の有無【病院】(n=540)



【診療所】

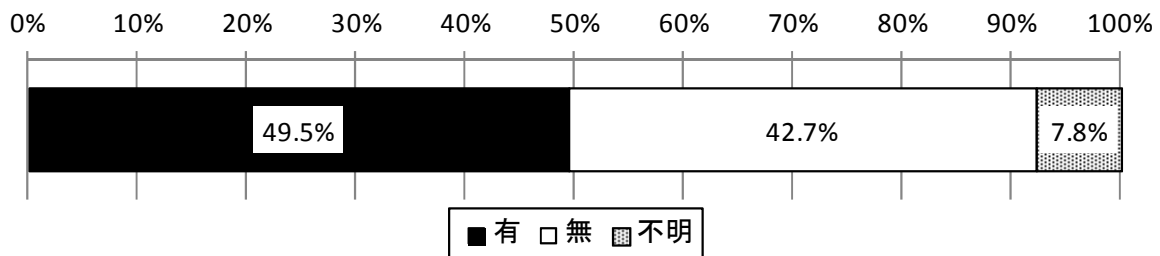
図表 62 外来リハビリテーション診療料の届出の有無【診療所】(n=412)



b 外来リハビリテーション診療料の算定人数・算定回数

【病院】

図表 63 外来リハビリテーション診療料の算定の有無（届出有の場合）【病院】（n=192）



図表 64 外来リハビリテーション診療料の算定人数【病院】

（単位：人）

	件数	平均値	標準偏差	中央値
外来リハビリテーション診療料1	58	29.2	46.2	11.5
外来リハビリテーション診療料2	89	39.1	43.4	27.0
合計	95	54.4	61.7	39.0

注） 1 件以上の算定があった場合を対象に集計した。以下同様。

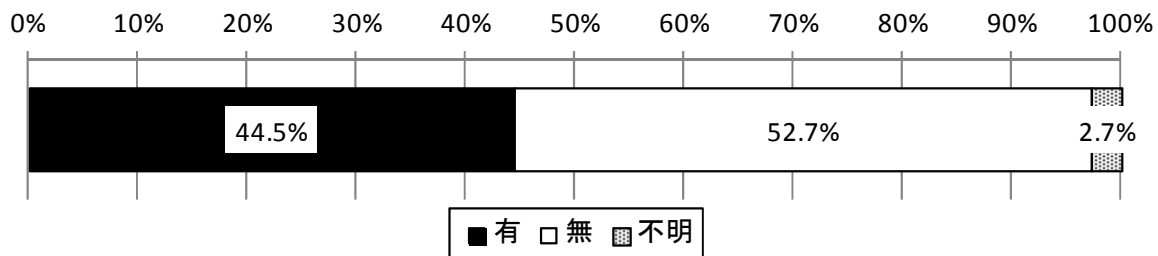
図表 65 外来リハビリテーション診療料の算定回数【病院】

（単位：回）

	件数	平均値	標準偏差	中央値
外来リハビリテーション診療料1	60	101.1	166.8	35.0
外来リハビリテーション診療料2	90	68.9	88.0	44.0
合計	96	127.8	174.8	67.5

【診療所】

図表 66 外来リハビリテーション診療料の算定の有無（届出有の場合）【診療所】（n=110）



図表 67 外来リハビリテーション診療料の算定人数【診療所】

（単位：人）

	件数	平均値	標準偏差	中央値
外来リハビリテーション診療料1	23	36.8	56.5	15.0
外来リハビリテーション診療料2	35	98.8	154.1	31.0
合計	46	93.5	147.5	35.5

図表 68 外来リハビリテーション診療料の算定回数【診療所】

（単位：回）

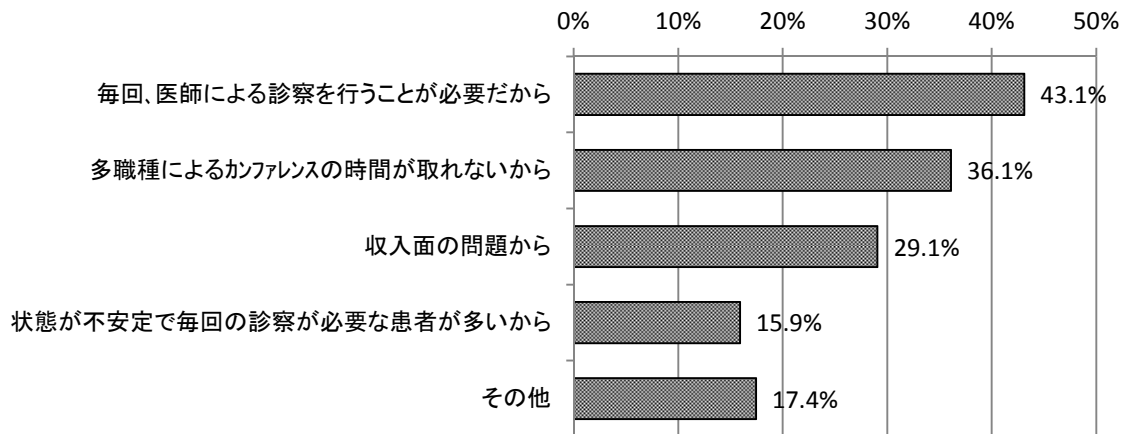
	件数	平均値	標準偏差	中央値
外来リハビリテーション診療料1	24	124.3	236.7	11.5
外来リハビリテーション診療料2	37	328.3	695.9	91.0
合計	49	308.8	630.2	88.0

(外来リハビリテーション診療料の届出をしていない場合)

c 外来リハビリテーション診療料の届出をしていない理由

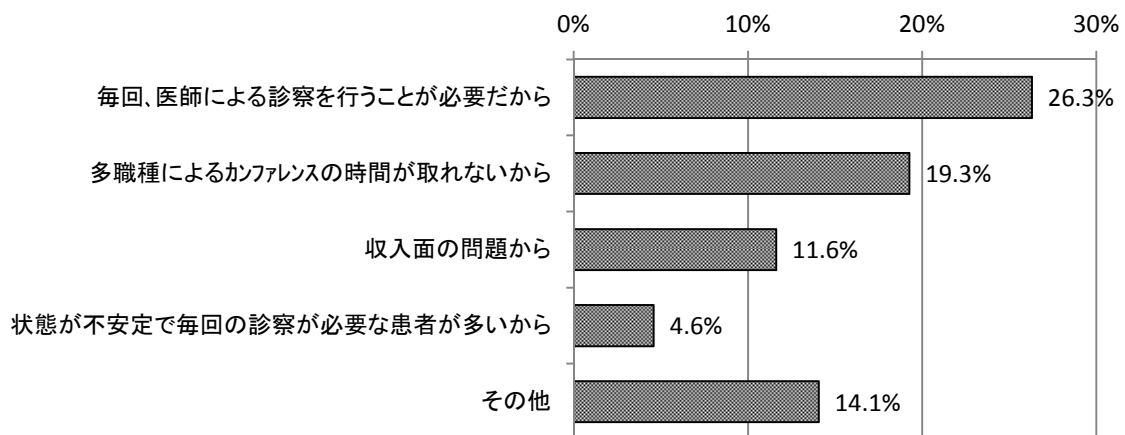
【病院】

図表 69 外来リハビリテーション診療料の届出をしていない理由（複数回答）【病院】（n=327）



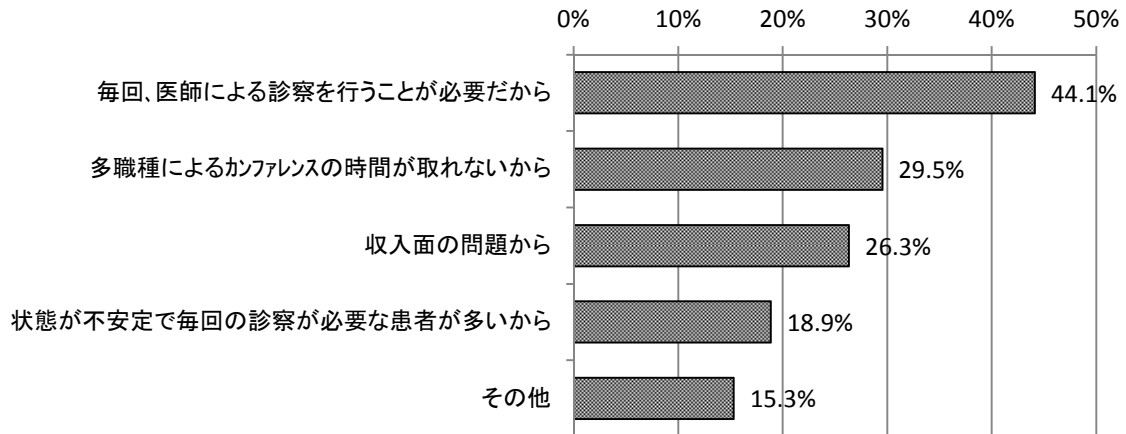
図表 70 外来リハビリテーション診療料の届出をしていない理由（最も多く該当、単数回答）

【病院】（n=327）

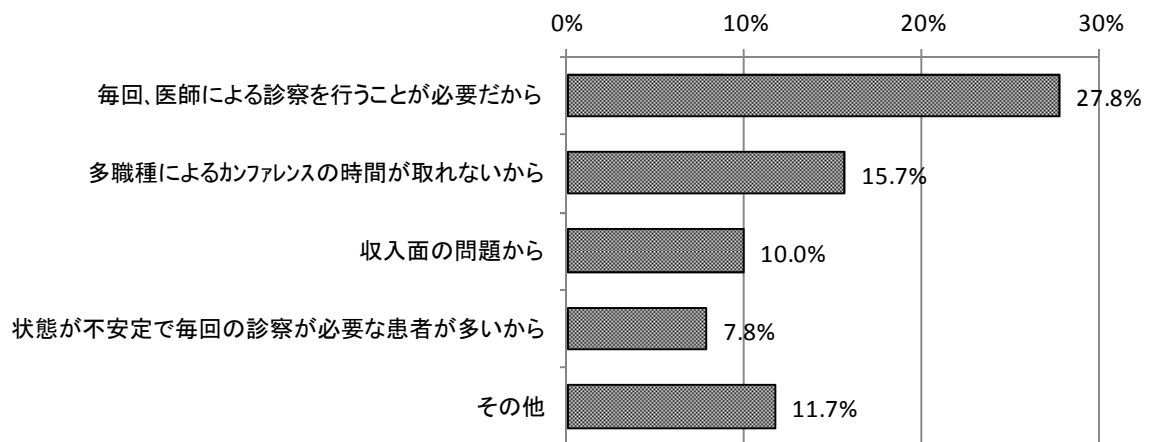


【診療所】

図表 71 外来リハビリテーション診療料の届出をしていない理由(複数回答)【診療所】(n=281)



図表 72 外来リハビリテーション診療料の届出をしていない理由(最も多く該当、単数回答)
【診療所】(n=281)



3) 心大血管疾患リハビリテーション料

【病院】

図表 73 心大血管疾患リハビリテーション料（実人数）【病院】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
心大血管疾患リハビリテーション料	21	7.0	6.5	6.0	30	12.4	14.7	8.0

注）人数、単位数の集計においては、該当のリハビリテーション料が 1 人以上または 1 単位以上あった施設を集計対象とした。以下同様。

図表 74 心大血管疾患リハビリテーション料（単位数）【病院】

（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
心大血管疾患リハビリテーション料	23	87.5	98.5	50.0	30	128.1	202.0	62.0

【診療所】

図表 75 心大血管疾患リハビリテーション料（実人数）【診療所】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
心大血管疾患リハビリテーション料	0	－	－	－	1	2.0	－	2.0

図表 76 心大血管疾患リハビリテーション料（単位数）【診療所】

（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
心大血管疾患リハビリテーション料	1	6.0	－	6.0	1	39.0	－	39.0

4) 脳血管疾患等リハビリテーション料（全体）

【病院】

図表 77 脳血管疾患等リハビリテーション料（全体）（実人数）【病院】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
脳血管疾患等リハビリテーション料	328	31.6	48.8	15.0	367	32.0	54.4	14.0

図表 78 脳血管疾患等リハビリテーション料（全体）（単位数）【病院】

（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
脳血管疾患等リハビリテーション料	344	263.1	461.4	120.5	375	294.2	666.0	110.0

【診療所】

図表 79 脳血管疾患等リハビリテーション料（全体）（実人数）【診療所】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
脳血管疾患等リハビリテーション料	138	28.5	53.0	10.0	165	30.5	59.8	9.0

図表 80 脳血管疾患等リハビリテーション料（全体）（単位数）【診療所】

（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
脳血管疾患等リハビリテーション料	136	229.0	450.0	71.0	167	245.6	508.7	61.0

5) 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群以外）

【病院】

図表 81 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群以外）（実人数）【病院】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
廃用症候群以外の場合	311	30.4	46.4	15.0	351	29.8	52.1	14.0
標準的算定日数を超えた患者	261	19.5	36.0	8.0	311	21.0	45.0	8.0
(うち)維持期Ⅱの患者	248	12.1	30.1	2.0	295	12.3	31.3	3.0
(うち)要介護被保険者等	198	2.8	7.1	0.0	277	4.8	10.5	1.0

図表 82 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群以外）（単位数）【病院】

（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
廃用症候群以外の場合	325	249.3	437.8	113.0	358	273.0	608.7	107.0
標準的算定日数を超えた患者	261	160.5	369.5	57.0	309	175.4	478.0	57.0
(うち)維持期Ⅱの患者	246	83.9	245.4	16.5	290	86.1	247.3	14.5
(うち)要介護被保険者等	194	17.8	49.2	0.0	269	36.3	77.2	3.0

【診療所】

図表 83 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群以外）（実人数）【診療所】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
廃用症候群以外の場合	126	29.2	54.5	10.5	157	30.3	60.0	9.0
標準的算定日数を超えた患者	114	16.2	31.8	5.0	143	17.2	36.1	4.0
(うち)維持期Ⅱの患者	108	10.1	21.1	3.0	137	9.8	20.1	3.0
(うち)要介護被保険者等	97	4.2	8.3	1.0	133	5.2	10.8	1.0

図表 84 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群以外）（単位数）【診療所】

（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
廃用症候群以外の場合	122	241.6	463.1	75.0	153	258.1	520.0	67.0
標準的算定日数を超えた患者	107	153.7	343.7	42.0	136	153.9	346.6	41.5
(うち)維持期Ⅱの患者	99	82.6	172.2	23.0	128	72.1	139.9	26.0
(うち)要介護被保険者等	86	44.0	109.9	8.5	122	44.7	95.8	8.0

6) 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群）

【病院】

図表 85 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群）（実人数）【病院】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
廃用症候群の場合	110	3.9	6.1	2.0	124	3.3	3.9	2.0
標準的算定日数を超えた患者	93	1.7	5.2	1.0	106	1.5	2.9	1.0
(うち)維持期Ⅱの患者	91	1.3	5.2	0.0	105	1.0	2.6	0.0
(うち)要介護被保険者等	86	0.5	1.9	0.0	102	0.5	1.7	0.0

図表 86 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群）（単位数）【病院】

（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
廃用症候群の場合	113	26.4	30.8	16.0	128	51.4	208.3	14.5
標準的算定日数を超えた患者	91	9.3	16.1	1.0	100	12.5	23.7	3.0
(うち)維持期Ⅱの患者	89	4.7	10.6	0.0	99	5.6	10.8	0.0
(うち)要介護被保険者等	84	3.0	9.3	0.0	96	3.6	10.4	0.0

【診療所】

図表 87 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群）（実人数）【診療所】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
廃用症候群の場合	24	2.9	3.1	1.0	30	3.4	3.9	2.0
標準的算定日数を超えた患者	22	1.0	1.4	0.5	24	1.0	1.4	1.0
(うち)維持期Ⅱの患者	21	0.6	1.1	0.0	24	0.7	1.0	0.0
(うち)要介護被保険者等	20	0.5	1.1	0.0	23	0.4	0.8	0.0

図表 88 脳血管疾患等リハビリテーション料（廃用症候群）（単位数）【診療所】

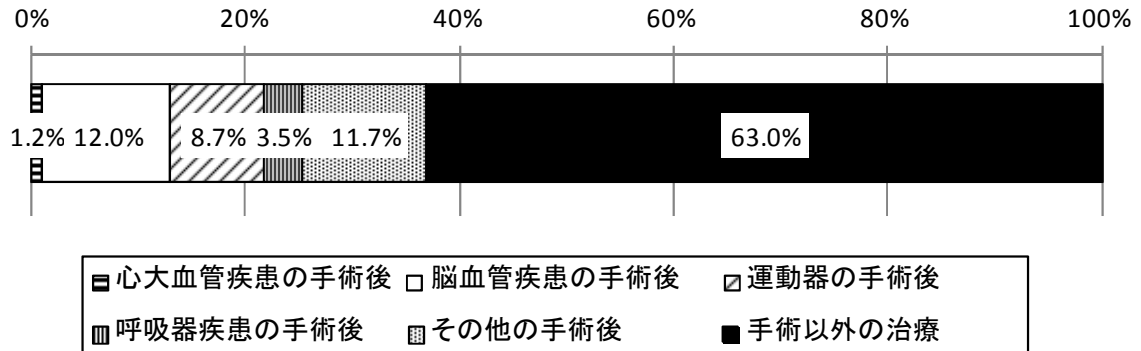
（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
廃用症候群の場合	24	25.5	49.1	11.5	30	31.6	41.3	15.5
標準的算定日数を超えた患者	22	6.9	8.9	1.0	23	10.8	18.5	4.0
(うち)維持期Ⅱの患者	21	3.5	6.2	0.0	23	6.0	9.4	0.0
(うち)要介護被保険者等	20	3.2	6.4	0.0	22	4.9	8.7	0.0

a 廃用症候群の理由別患者割合

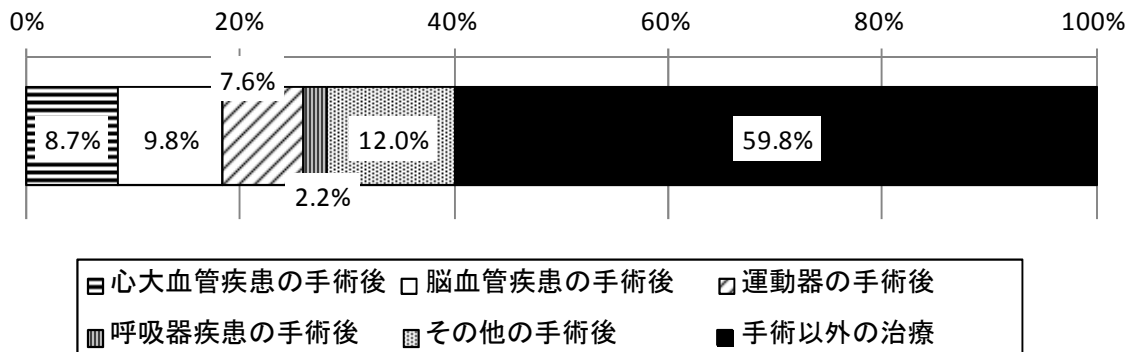
【病院】

図表 89 廃用症候群の理由別患者割合【病院】(n=343)



【診療所】

図表 90 廃用症候群の理由別患者割合【診療所】(n=92)



注)

心大血管疾患の手術後：急性心筋梗塞、大動脈解離等、心大血管疾患に関する手術後の安静によるため

脳血管疾患の手術後：脳梗塞、脳出血等、脳血管疾患に関する手術後の安静によるため

運動器の手術後：上・下肢、脊椎等の運動器に関する手術後の安静によるため

呼吸器疾患の手術後：肺腫瘍、胸部外傷等、呼吸器疾患に関する手術後の安静によるため

その他の手術後：上記以外の手術後の安静によるため

手術以外の治療：肺炎等の手術以外の治療による安静によるため

7) 運動器リハビリテーション料

【病院】

図表 91 運動器リハビリテーション料（実人数）【病院】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
運動器リハビリテーション料	353	56.2	89.4	24.0	390	58.0	85.8	29.0
標準的算定日数を超えた患者	284	16.1	27.9	7.0	335	17.9	28.6	6.0
(うち)維持期リハの患者	271	8.2	19.1	1.0	317	9.6	20.8	2.0
(うち)要介護被保険者等	233	2.7	9.0	0.0	299	3.6	8.6	0.0

図表 92 運動器リハビリテーション料（単位数）【病院】

（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
運動器リハビリテーション料	372	366.4	573.6	181.0	399	409.5	624.2	218.0
標準的算定日数を超えた患者	283	97.0	169.9	37.0	333	107.5	164.9	44.0
(うち)維持期リハの患者	268	47.6	89.6	4.0	312	54.7	96.9	9.0
(うち)要介護被保険者等	229	15.6	44.1	0.0	290	21.3	47.0	0.0

【診療所】

図表 93 運動器リハビリテーション料（実人数）【診療所】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
運動器リハビリテーション料	222	138.8	160.7	80.5	282	169.3	197.9	96.0
標準的算定日数を超えた患者	185	39.1	67.4	12.0	238	49.1	83.1	16.5
(うち)維持期以上の患者	171	20.2	45.4	3.0	214	24.5	50.4	3.5
(うち)要介護被保険者等	150	5.0	9.9	0.0	202	6.9	15.1	1.0

図表 94 運動器リハビリテーション料（単位数）【診療所】

（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
運動器リハビリテーション料	235	786.9	935.2	454.0	291	953.6	1,124.6	519.0
標準的算定日数を超えた患者	180	205.5	304.3	77.5	234	247.1	347.7	119.0
(うち)維持期以上の患者	162	113.0	227.1	16.0	207	130.0	239.7	21.0
(うち)要介護被保険者等	142	33.3	77.9	0.0	194	44.6	96.2	2.0

8) 呼吸器リハビリテーション料

【病院】

図表 95 呼吸器リハビリテーション料（実人数）【病院】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
呼吸器リハビリテーション料	58	5.0	9.5	1.5	78	3.3	3.9	2.0

図表 96 呼吸器リハビリテーション料（単位数）【病院】

（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
呼吸器リハビリテーション料	63	26.4	60.7	9.0	82	24.0	58.2	7.0

【診療所】

図表 97 呼吸器リハビリテーション料（実人数）【診療所】

（単位：人）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
呼吸器リハビリテーション料	2	12.0	12.7	12.0	5	6.8	8.1	3.0

図表 98 呼吸器リハビリテーション料（単位数）【診療所】

（単位：単位）

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
呼吸器リハビリテーション料	3	40.3	37.1	22.0	5	36.2	25.0	23.0

9) 維持期リハの要介護被保険者のうち、介護保険に移行することが困難と見込まれる患者について

a 介護保険に移行することが困難と見込まれる患者数

【病院】

図表 99 介護保険に移行することが困難と見込まれる患者数【病院】

(単位：人)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)の患者数	136	8.7	29.9	2.0
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)の患者数	20	2.4	2.9	1.5
運動器リハビリテーション料の患者数	117	5.5	9.3	3.0

図表 100 介護保険に移行することが困難と見込まれる患者数の分布【病院】

(単位：施設)

病院ごとの人数	脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)の患者		脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)の患者		運動器リハビリテーション料の患者	
	病院数	割合	病院数	割合	病院数	割合
0 人	30	19.5%	2	8.7%	22	16.1%
1 人	26	16.9%	8	34.8%	21	15.3%
2 人	16	10.4%	5	21.7%	11	8.0%
3 人	11	7.1%	0	0.0%	15	10.9%
4 人	9	5.8%	3	13.0%	6	4.4%
5 人	5	3.2%	1	4.3%	11	8.0%
6 人	3	1.9%	0	0.0%	4	2.9%
7 人	3	1.9%	0	0.0%	2	1.5%
8 人	4	2.6%	0	0.0%	4	2.9%
9 人	4	2.6%	0	0.0%	3	2.2%
10 人～19 人	14	9.1%	1	4.3%	12	8.8%
20 人以上	11	7.1%	0	0.0%	6	4.4%
無回答	18	11.7%	3	13.0%	20	14.6%
全体	154	100.0%	23	100.0%	137	100.0%

【診療所】

図表 101 介護保険に移行することが困難と見込まれる患者数【診療所】

(単位：人)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)の患者数	71	4.9	8.0	2.0
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)の患者数	8	2.6	3.5	1.0
運動器リハビリテーション料の患者数	96	8.7	16.7	4.0

図表 102 介護保険に移行することが困難と見込まれる患者数の分布【診療所】

(単位：施設)

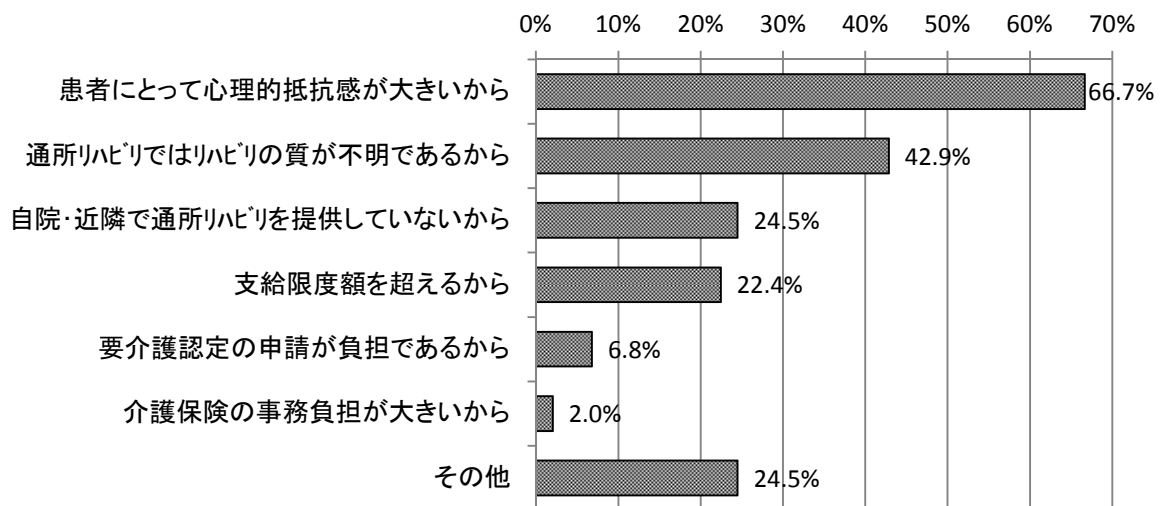
診療所ごとの人数	脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)の患者		脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)の患者		運動器リハビリテーション料の患者	
	診療所数	割合	診療所数	割合	診療所数	割合
0 人	16	21.3%	1	12.5%	19	16.1%
1 人	16	21.3%	4	50.0%	11	9.3%
2 人	8	10.7%	0	0.0%	7	5.9%
3 人	4	5.3%	2	25.0%	9	7.6%
4 人	3	4.0%	0	0.0%	9	7.6%
5 人	2	2.7%	0	0.0%	6	5.1%
6 人	2	2.7%	0	0.0%	4	3.4%
7 人	3	4.0%	0	0.0%	4	3.4%
8 人	5	6.7%	0	0.0%	5	4.2%
9 人	2	2.7%	0	0.0%	1	0.8%
10 人～19 人	8	10.7%	1	12.5%	12	10.2%
20 人以上	2	2.7%	0	0.0%	9	7.6%
無回答	4	5.3%	0	0.0%	22	18.6%
全体	75	100.0%	8	100.0%	118	100.0%

(介護保険に移行することが困難と見込まれる患者がいる場合)

b 介護保険に移行できない理由

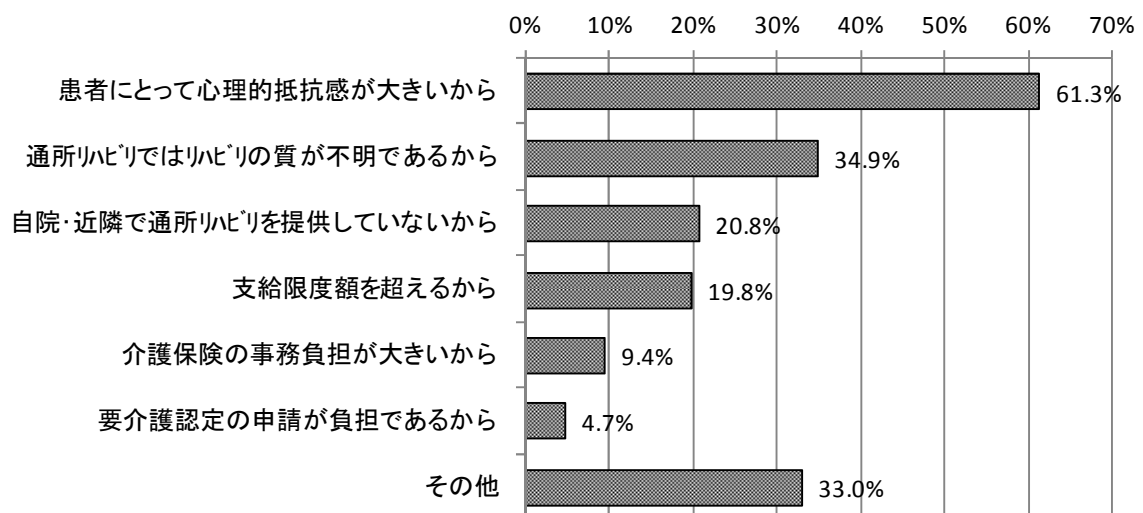
【病院】

図表 103 介護保険に移行できない理由(複数回答)【病院】(n=147)



【診療所】

図表 104 介護保険に移行できない理由(複数回答)【診療所】(n=106)

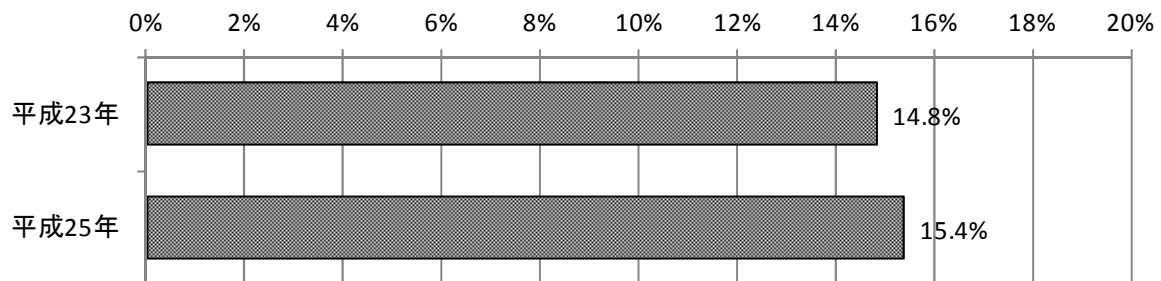


④ 訪問リハビリテーション

1) 在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料の算定の有無、算定人数、算定回数

【病院】

図表 105 在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料の算定がある施設の割合【病院】(n=540)



注)算定人数または算定回数について1人または1単位以上の回答があったもの

図表 106 在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料の算定人数【病院】

(単位：人)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
平成 23 年 7 月	78	11.1	19.2	3.0
平成 25 年 7 月	83	9.4	17.1	3.0

注) 算定人数が1人以上あった対象について集計した。

図表 107 在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料の算定回数【病院】

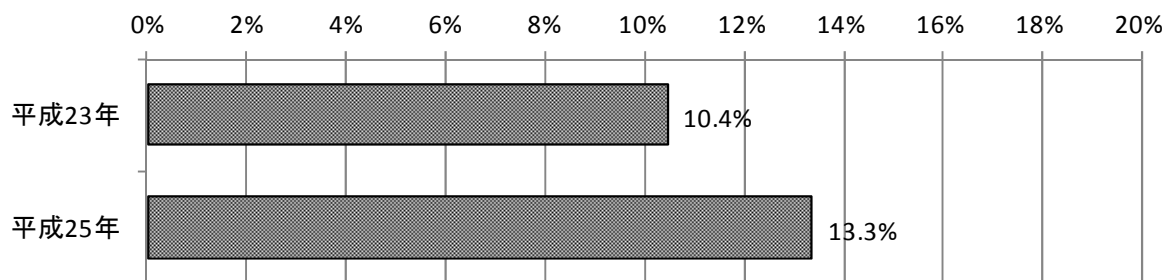
(単位：回)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
平成 23 年 7 月	73	50.0	83.2	24.0
平成 25 年 7 月	75	59.3	89.1	21.0

注) 算定回数が1回以上あった対象について集計した。

【診療所】

図表 108 在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料の算定がある施設の割合【診療所】(n=412)



図表 109 在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料の算定人数【診療所】

(単位：人)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
平成 23 年 7 月	41	12.6	47.3	4.0
平成 25 年 7 月	55	9.1	17.1	3.0

注) 算定人数 1 人以上あった対象について集計した。

図表 110 在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料の算定回数【診療所】

(単位：回)

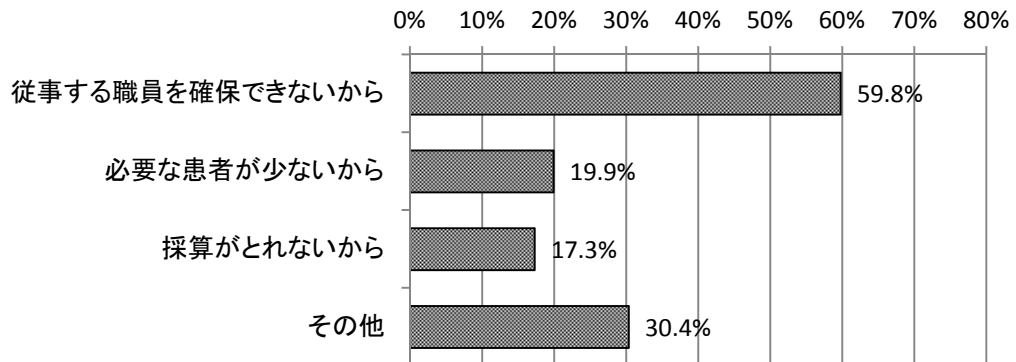
	件数	平均値	標準偏差	中央値
平成 23 年 7 月	41	83.7	168.1	28.0
平成 25 年 7 月	52	64.5	88.6	31.5

注) 算定回数が 1 回以上あった対象について集計した。

2) 訪問リハビリテーションを実施していない理由

【病院】

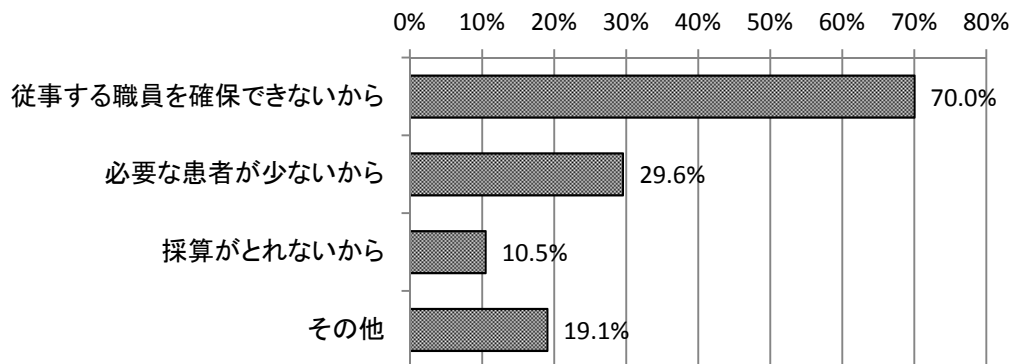
図表 111 訪問リハビリテーションを実施していない理由（複数回答）【病院】（n=306）



※本設問について、回答があった 306 件における割合を表示した。

【診療所】

図表 112 訪問リハビリテーションを実施していない理由（複数回答）【診療所】（n=257）



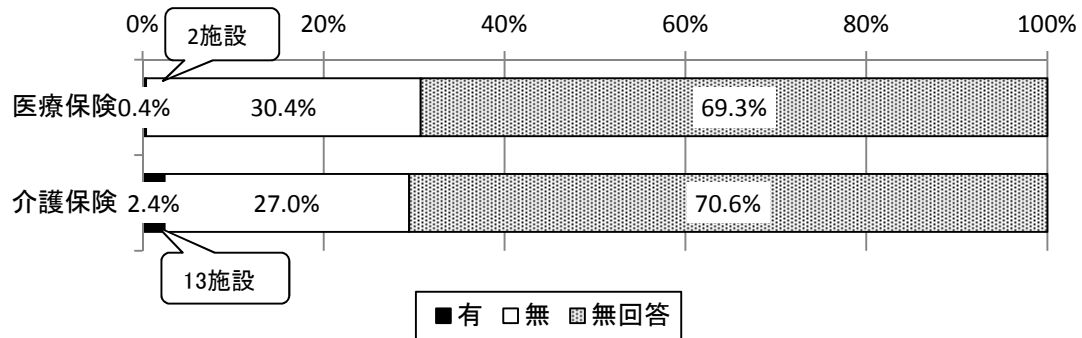
※本設問について、回答があった 257 件における割合を表示した。

3) 一時的・集中的なリハビリテーション

a 一時的・集中的なリハビリテーションの実施の有無

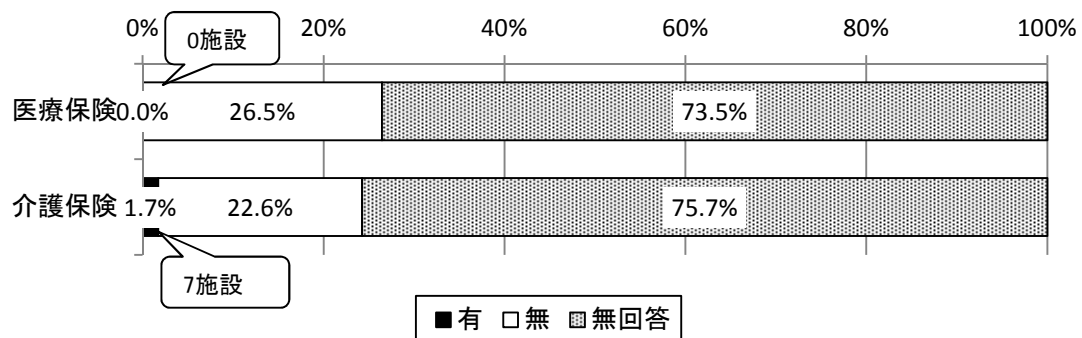
【病院】

図表 113 一時的・集中的なリハビリテーションの実施の有無【病院】(n=540)



【診療所】

図表 114 一時的・集中的なリハビリテーションの実施の有無【診療所】(n=412)



b 一時的・集中的なリハビリテーションの実施患者数、ADLが戻った人数

【病院】

図表 115 一時的・集中的なリハビリテーション実施患者数、ADLが戻った人数【病院】

(単位：人)

	件数	合計値	全体に対する比率	平均値	標準偏差	中央値
医療保険：集中的な訪問リハビリ実施患者	2	3		1.5	0.7	1.5
うち、ADL が戻った患者	2	3	100.0%	1.5	0.7	1.5
介護保険：集中的な訪問リハビリ実施患者	11	36		3.3	4.7	1.0
うち、ADL が戻った患者	11	28	77.8%	2.5	4.8	1.0

【診療所】

図表 116 一時的・集中的なリハビリテーション実施患者数、ADLが戻った人数【診療所】

(単位：人)

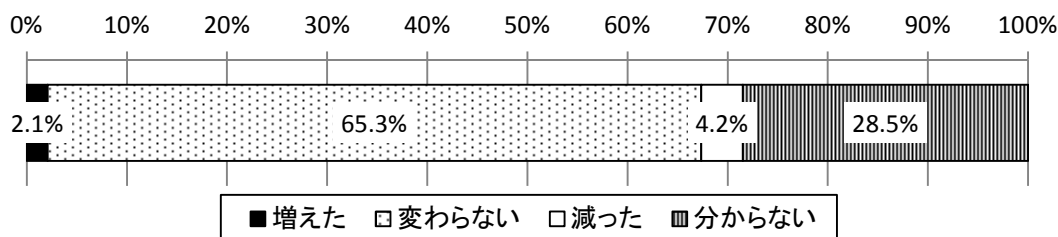
	件数	合計値	全体に対する比率	平均値	標準偏差	中央値
介護保険：集中的な訪問リハビリ実施患者	7	12		1.7	0.8	2.0
うち、ADL が戻った患者	7	8	66.7%	1.1	0.9	1.0

c 2年前に比べ、一時的・集中的なリハビリテーションの実施が増えたか

【病院】

図表 117 2年前に比べ、一時的・集中的なリハビリテーションの実施が増えたか【病院】

(n=144)

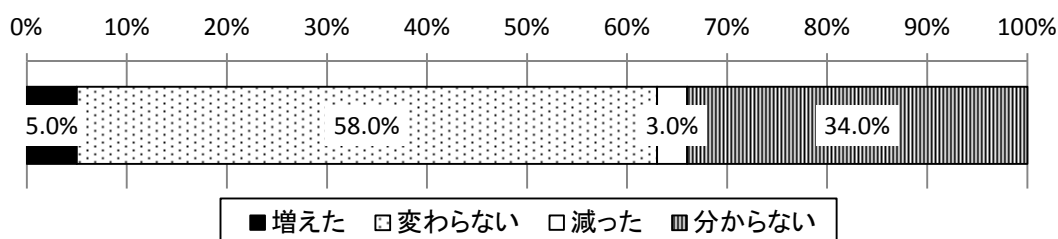


※本設問について、回答があった144件における割合を表示した。

【診療所】

図表 118 2年前に比べ、一時的・集中的なリハビリテーションの実施が増えたか【診療所】

(n=100)



※本設問について、回答があった100件における割合を表示した。

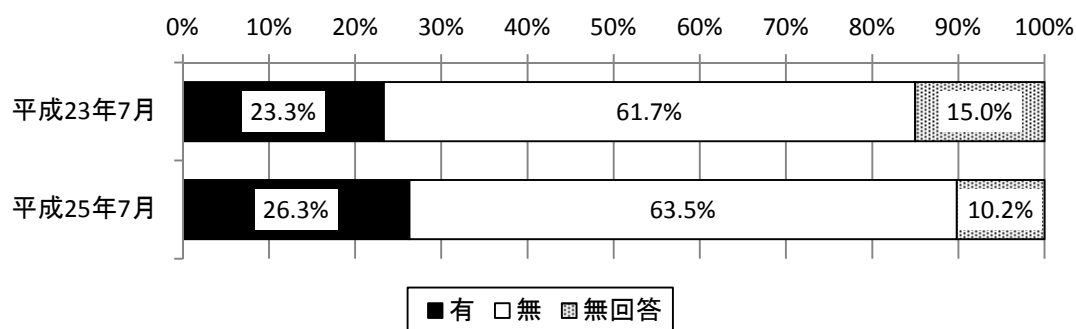
⑤ 通所リハビリテーション

1) 通所リハビリテーションの実施の有無、算定人数、算定回数

a 通所リハビリテーションの実施の有無

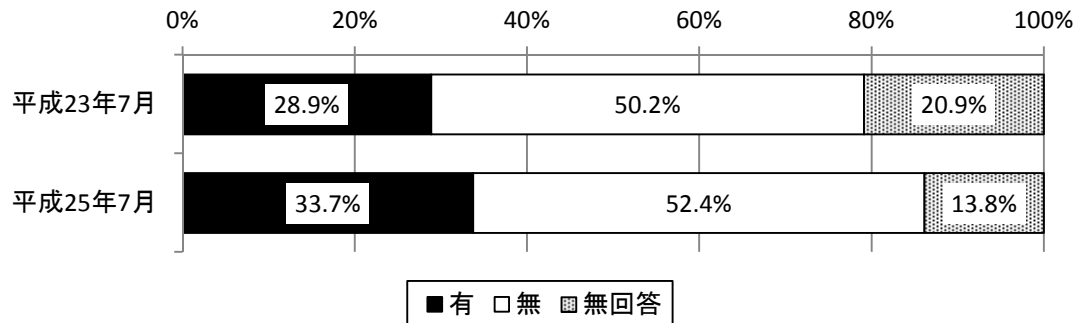
【病院】

図表 119 通所リハビリテーションの実施の有無【病院】(n=540)



【診療所】

図表 120 通所リハビリテーションの実施の有無【診療所】(n=412)



b 通所リハビリテーションの実施日数・利用者延べ数

【病院】

図表 121 通所リハビリテーションの実施日数・利用者延べ数【病院】

	平成 23 年 7 月				平成 25 年 7 月			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
実施日数(日)	120	23.1	4.0	25.0	136	24.1	4.1	26.0
利用者延べ数(人)	118	612.9	361.1	566.5	131	665.7	446.2	602.0
(再掲)1時間以上2時間未満の利用者延べ数(人)	110	52.4	160.6	0.0	124	79.8	225.2	0.0
(再掲)1時間以上2時間未満の利用者延べ数(人) (0 人を除く)	34	169.5	254.3	47.0	57	173.5	307.9	60.0

【診療所】

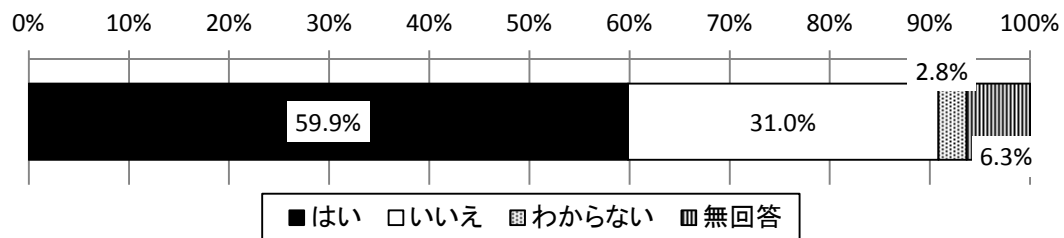
図表 122 通所リハビリテーションの実施日数・利用者延べ数【診療所】

	平成 23 年 7 月				平成 25 年 7 月			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
実施日数(日)	106	27.1	35.7	25.0	129	27.3	33.0	25.0
利用者延べ数(人)	100	532.5	566.2	422.0	124	525.2	464.2	393.5
(再掲)1時間以上2時間未満の利用者延べ数(人)	95	22.3	55.4	0.0	114	37.6	95.4	0.0
(再掲)1時間以上2時間未満の利用者延べ数(人) (0 人を除く)	30	70.6	80.0	43.5	46	93.2	132.6	42.5

2) 通所リハビリテーションの指定はみなしかどうか

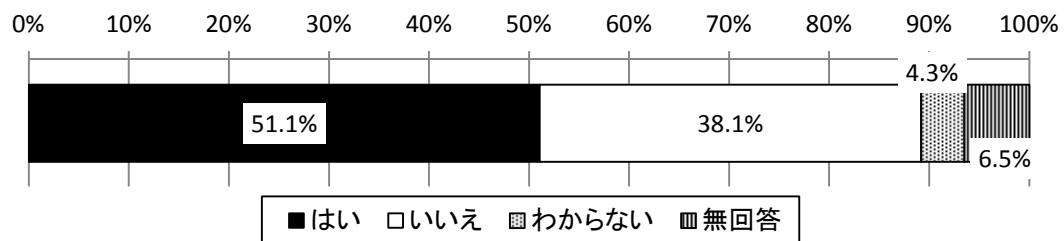
【病院】

図表 123 通所リハビリテーションの指定はみなしかどうか【病院】(n=142)



【診療所】

図表 124 通所リハビリテーションの指定はみなしかどうか【診療所】(n=139)

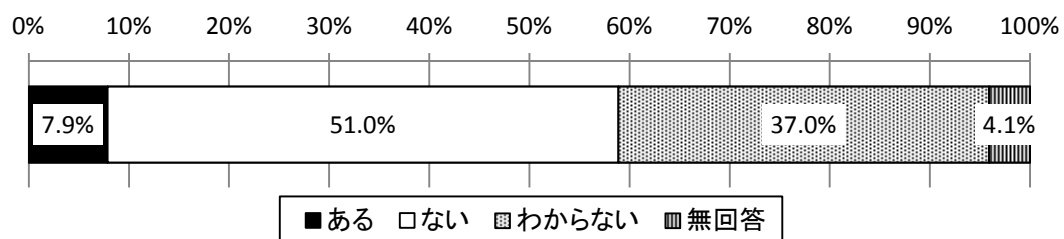


(通所リハビリテーションを実施していない場合)

3) 通所リハビリテーションの開設意向

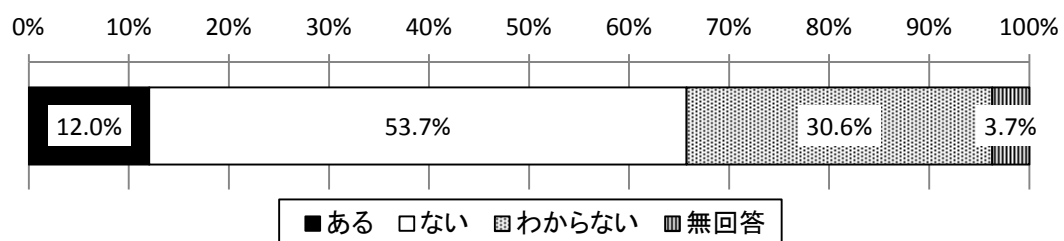
【病院】

図表 125 通所リハビリテーションの開設意向の有無【病院】(n=343)



【診療所】

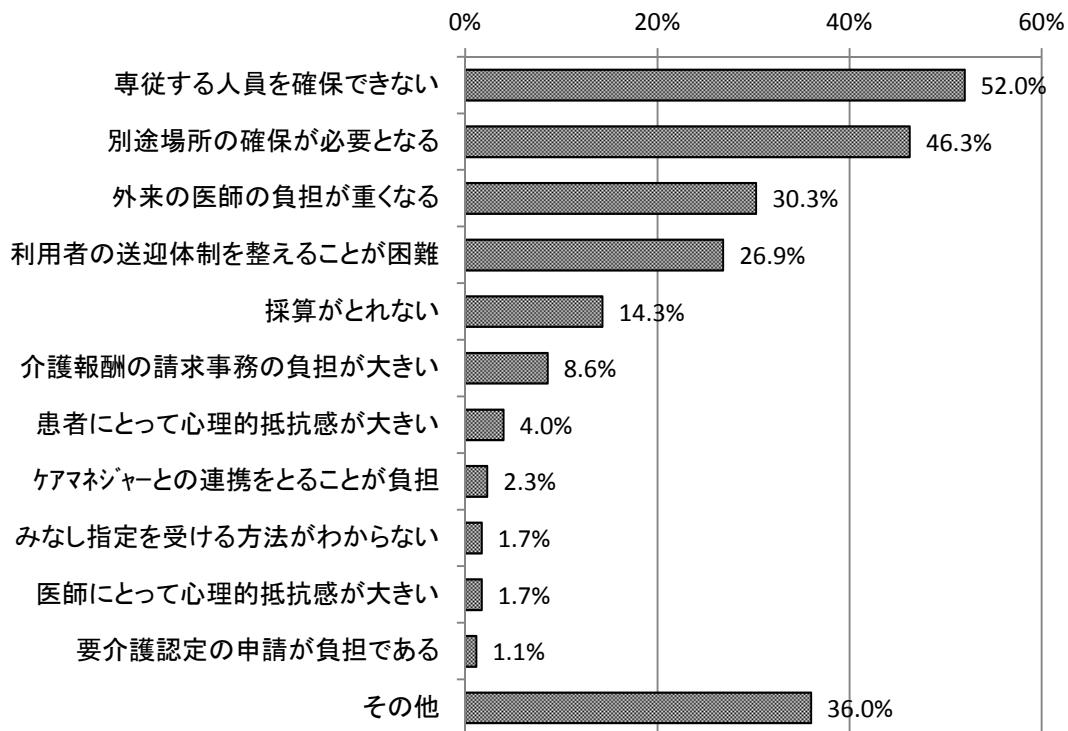
図表 126 通所リハビリテーションの開設意向の有無【診療所】(n=216)



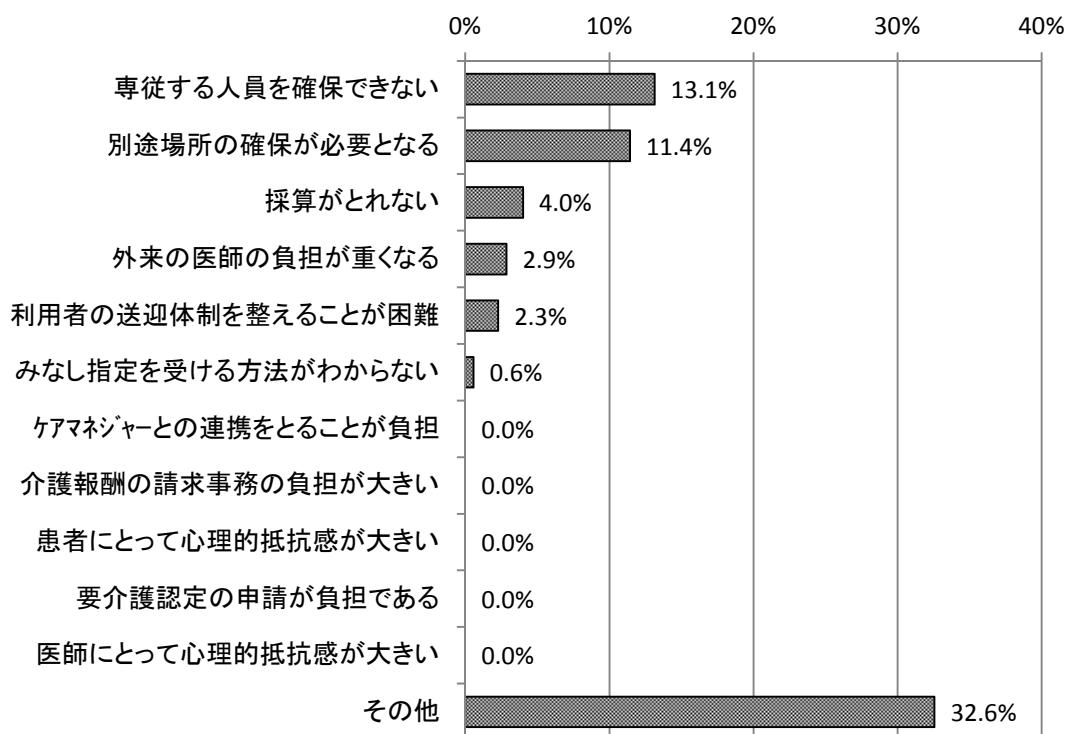
a 通所リハビリテーションの開設意向がない理由

【病院】

図表 127 通所リハビリテーションの開設意向がない理由（複数回答）【病院】（n=175）

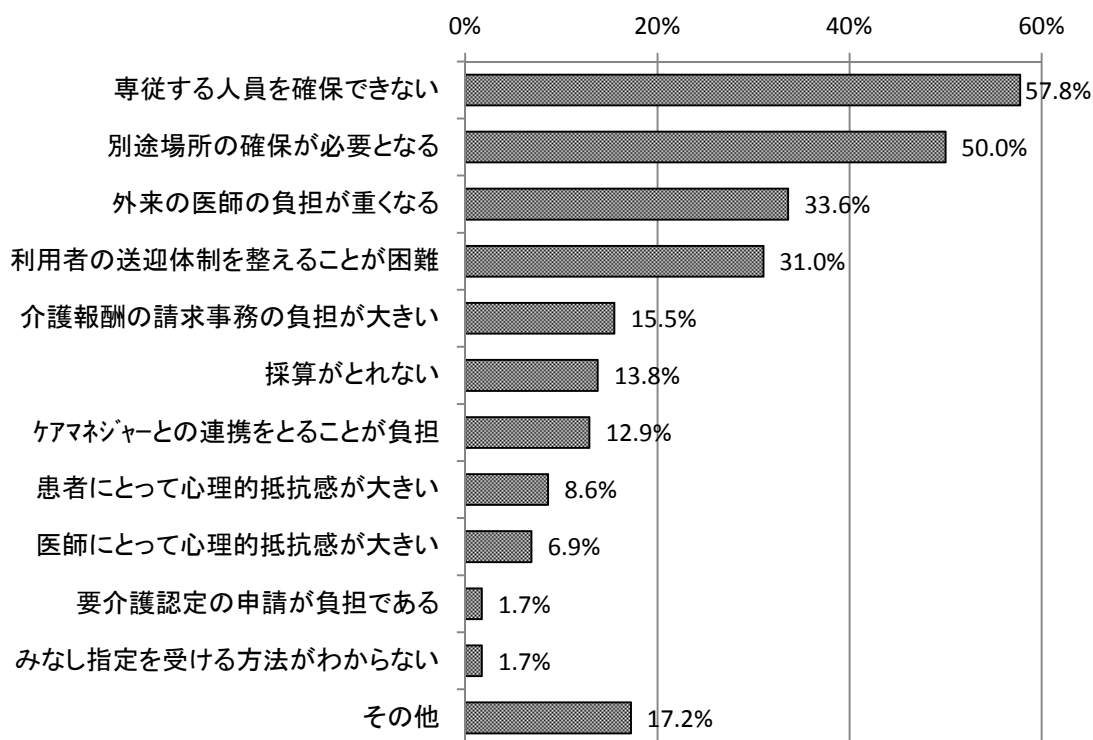


図表 128 通所リハビリテーションの開設意向がない理由（最も該当、単数回答）【病院】（n=175）

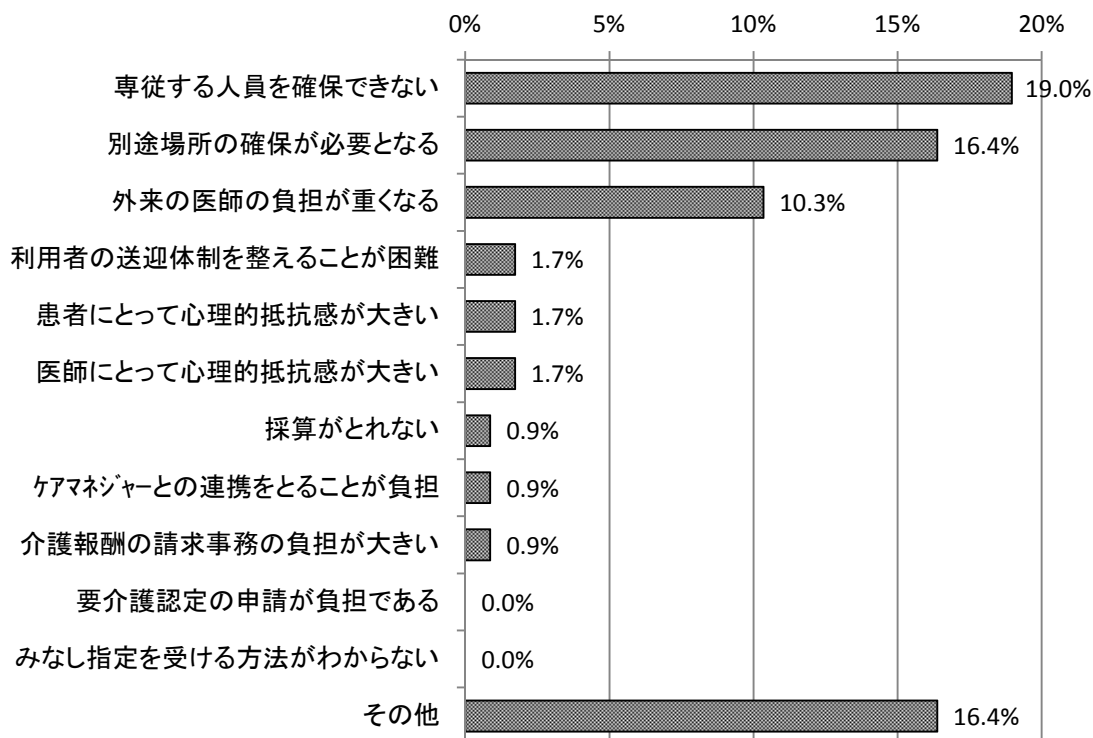


【診療所】

図表 129 通所リハビリテーションの開設意向がない理由（複数回答）【診療所】（n=116）



図表 130 通所リハビリテーションの開設意向がない理由（最も該当、単数回答）【診療所】（n=116）



【その他の主な具体的な内容】

- ・ 当院は急性期病院であるため。
- ・ 当院の役割ではない。
- ・ 併設施設にあるから。法人グループ内にあるから。
- ・ 近くにあるから。

／等

(3) 回復期リハビリテーション病棟調査の概要

【調査対象等】

<病院調査>

調査対象：病院調査の対象病院のうち、「回復期リハビリテーション病棟入院料」を算定している病院の回復期リハビリテーション病棟を対象とした。回復期リハビリテーション1，2，3のそれぞれについて、複数病棟有する場合は、そのうち無作為に1を抽出した。

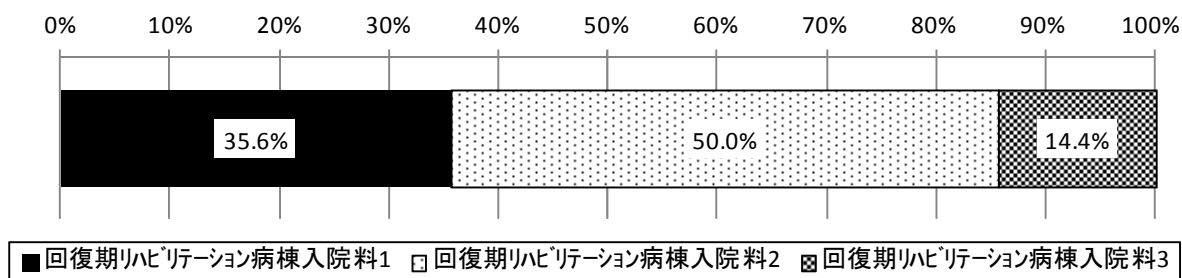
回答数：202件

回答者：当該病棟の病棟責任者

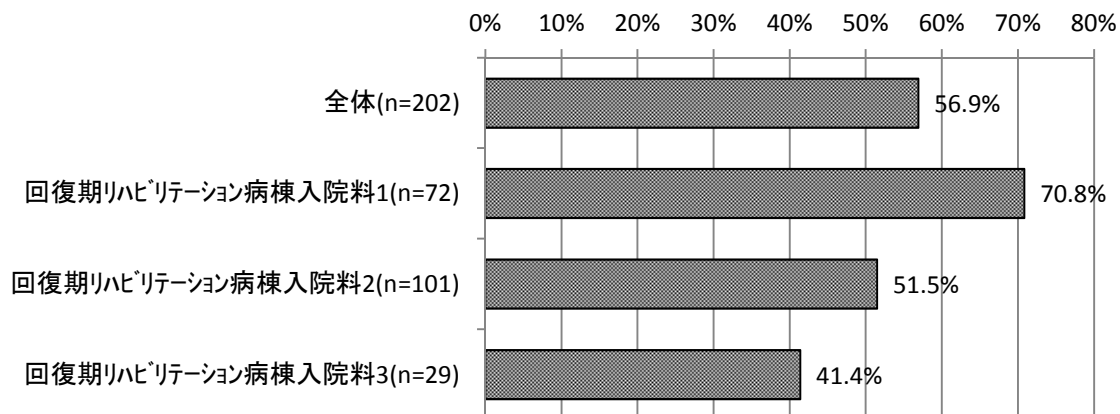
① 病棟の概要

1) 算定診療報酬

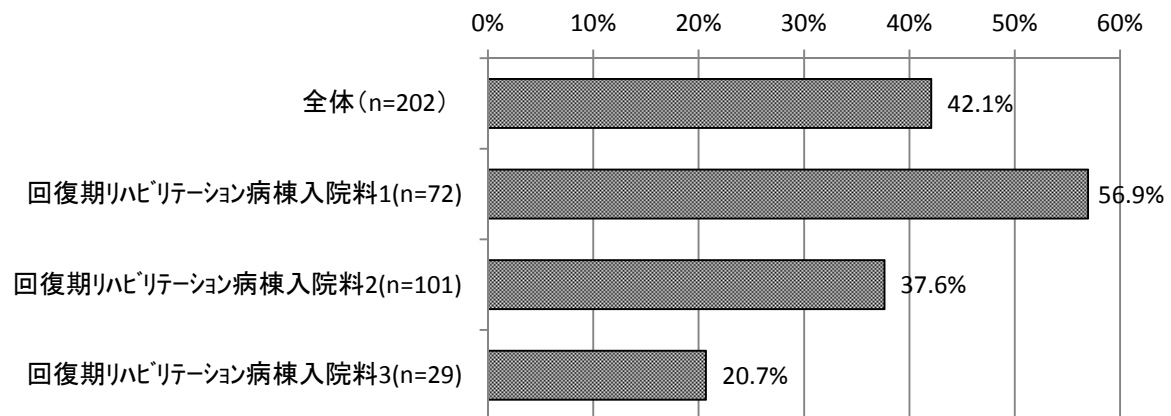
図表 131 算定診療報酬（n=202）



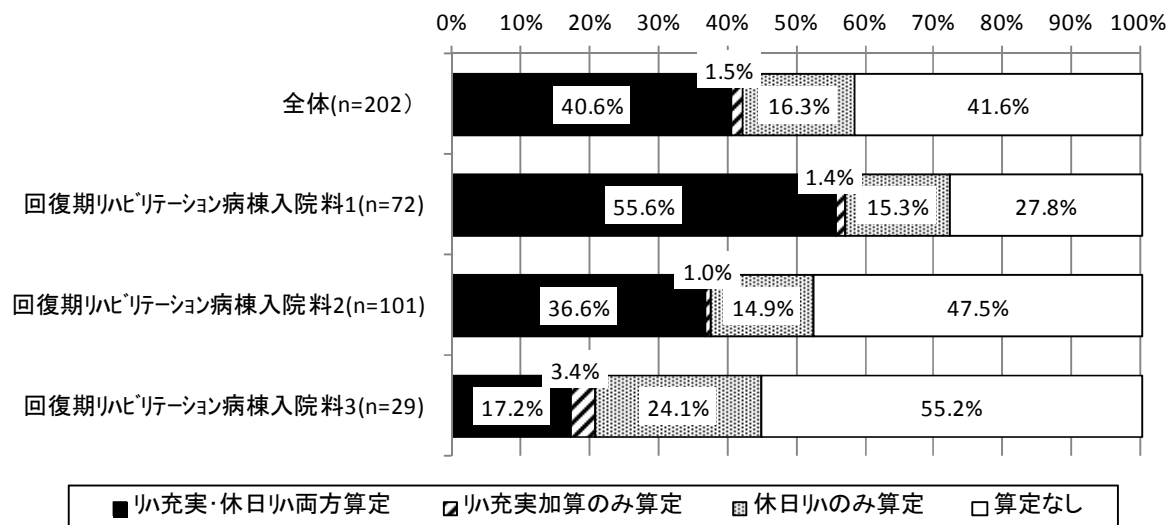
図表 132 休日リハビリテーション提供体制加算のある施設の割合



図表 133 リハビリテーション充実加算のある施設の割合



図表 134 休日リハビリテーション提供体制加算・リハビリテーション充実加算のある施設の割合



2) 病床数

図表 135 病床数

(単位：床)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
全体	187	44.0	10.6	45.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 1	63	48.8	7.2	49.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 2	96	42.4	11.2	42.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 3	28	38.6	10.8	41.0

3) 病床種別

図表 136 病床種別（複数回答）

(単位：病棟)

	合計	一般病床	療養病床	不明
全体	202 100.0%	88 43.6%	100 49.5%	15 7.4%
回復期リハビリテーション病棟入院料 1	72 100.0%	28 38.9%	36 50.0%	9 12.5%
回復期リハビリテーション病棟入院料 2	101 100.0%	41 40.6%	55 54.5%	5 5.0%
回復期リハビリテーション病棟入院料 3	29 100.0%	19 65.5%	9 31.0%	1 3.4%

4) 入院患者数等

図表 137 入院患者数

(単位：人)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
全体	178	37.3	10.7	38.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 1	61	43.1	7.6	43.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 2	91	35.9	10.5	36.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 3	26	28.4	10.1	30.0

図表 138 回復期リハビリテーション病棟入院料の非適応患者数等

(単位：人)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
全体	164	0.8	1.4	0.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 1	58	1.2	1.8	0.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 2	82	0.6	1.1	0.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 3	24	0.8	1.3	0.0

図表 139 回復期リハビリテーション病棟入院料の算定上限日数を超えた患者

(単位：人)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
全体	165	0.3	0.9	0.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 1	58	0.5	1.2	0.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 2	83	0.1	0.5	0.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 3	24	0.6	1.3	0.0

図表 140 回復期リハビリテーション病棟入院料の算定対象外疾患の患者

(単位：人)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
全体	165	0.4	1.0	0.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 1	58	0.6	1.2	0.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 2	83	0.4	1.0	0.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 3	24	0.1	0.3	0.0

5) 新入棟患者数等

図表 141 新入棟患者数

(単位：人)

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
全体	167	17.5	8.5	16.0	191	17.5	8.2	17.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 1	64	18.4	8.4	18.0	65	18.5	6.9	18.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 2	89	16.2	7.9	15.0	98	17.2	8.5	16.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 3	14	21.2	11.1	20.5	28	16.4	9.7	14.0

6) 退棟患者数等

図表 142 退棟患者数

(単位：人)

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
全体	167	17.3	9.0	16.0	191	17.3	7.6	16.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 1	64	18.1	8.7	16.0	65	18.6	6.3	18.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 2	89	16.2	8.6	15.0	98	16.6	8.1	15.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 3	14	21.1	12.2	23.0	28	16.6	8.5	15.0

7) 在棟患者延べ数

図表 143 新在棟患者延べ数

(単位：人)

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
全体	163	1209.8	357.8	1205.0	190	1187.2	371.8	1177.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 1	62	1334.5	255.8	1385.5	65	1381.9	277.6	1394.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 2	88	1139.3	323.9	1148.5	98	1124.5	326.0	1113.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 3	13	1093.0	709.5	1049.0	27	945.7	498.4	916.0

8) 平均在棟日数

図表 144 平均在棟日数(計算値)

(単位：日)

	平成 23 年				平成 25 年			
	件数	平均値	標準偏差	中央値	件数	平均値	標準偏差	中央値
全体	162	81.2	34.0	74.4	189	75.4	28.2	72.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 1	62	83.8	32.1	79.2	65	81.2	27.1	73.6
回復期リハビリテーション病棟入院料 2	87	81.2	32.5	73.2	97	73.7	24.1	73.1
回復期リハビリテーション病棟入院料 3	13	69.0	50.1	51.0	27	67.5	40.6	61.1

図表 145 平均在棟日数(計算値、カテゴリーデータ)(平成 23 年)

(単位：病棟)

	合計	30 日未満	30 日以上～60 日未満	60 日以上～70 日未満	70 日以上～80 日未満	80 日以上～100 日未満	100 日以上	無回答
全体	202 100.0%	3 1.5%	40 19.8%	27 13.4%	23 11.4%	35 17.3%	34 16.8%	40 19.8%
回復期リハビリテーション病棟入院料 1	72 100.0%	1 1.4%	13 18.1%	7 9.7%	11 15.3%	14 19.4%	16 22.2%	10 13.9%
回復期リハビリテーション病棟入院料 2	101 100.0%	1 1.0%	20 19.8%	18 17.8%	12 11.9%	20 19.8%	16 15.8%	14 13.9%
回復期リハビリテーション病棟入院料 3	29 100.0%	1 3.4%	7 24.1%	2 6.9%	0 0.0%	1 3.4%	2 6.9%	16 55.2%

図表 146 平均在棟日数(計算値、カテゴリーデータ)(平成 25 年)

(単位：病棟)

	合計	30 日未満	30 日以上～60 日未満	60 日以上～70 日未満	70 日以上～80 日未満	80 日以上～100 日未満	100 日以上	無回答
全体	202 100.0%	6 3.0%	47 23.3%	33 16.3%	42 20.8%	34 16.8%	27 13.4%	13 6.4%
回復期リハビリテーション病棟入院料 1	72 100.0%	0 0.0%	13 18.1%	11 15.3%	14 19.4%	14 19.4%	13 18.1%	7 9.7%
回復期リハビリテーション病棟入院料 2	101 100.0%	3 3.0%	24 23.8%	16 15.8%	25 24.8%	16 15.8%	13 12.9%	4 4.0%
回復期リハビリテーション病棟入院料 3	29 100.0%	3 10.3%	10 34.5%	6 20.7%	3 10.3%	4 13.8%	1 3.4%	2 6.9%

② 職員配置等

1) 医師の配置

図表 147 医師の配置

(単位：人)

	【専従】				【専任:実人数】			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
医師								
全体	103	0.5	0.8	0.0	162	2.4	2.0	2.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 1	42	0.6	0.9	0.0	54	2.7	2.0	2.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 2	47	0.4	0.7	0.0	83	2.3	1.9	2.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 3	14	0.4	0.5	0.0	25	2.1	2.3	1.0
リハビリテーション科医師								
全体	111	0.4	0.7	0.0	181	1.1	1.6	1.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 1	45	0.4	0.8	0.0	61	1.3	1.6	1.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 2	50	0.3	0.7	0.0	94	1.0	1.5	1.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 3	16	0.4	0.5	0.0	26	1.2	1.8	1.0
日本リハビリテーション医学会認定臨床医								
全体	111	0.1	0.4	0.0	181	0.3	0.6	0.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 1	45	0.2	0.5	0.0	61	0.3	0.7	0.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 2	50	0.1	0.4	0.0	94	0.2	0.5	0.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 3	16	0.1	0.3	0.0	26	0.2	0.5	0.0
リハビリテーション科専門医								
全体	111	0.2	0.5	0.0	181	0.4	1.0	0.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 1	45	0.2	0.6	0.0	61	0.5	1.4	0.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 2	50	0.1	0.3	0.0	94	0.3	0.6	0.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 3	16	0.1	0.3	0.0	26	0.3	0.7	0.0

2) 看護師、理学療法士等の配置

図表 148 看護師、准看護師、看護補助者、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、
ソーシャルワーカーの配置

(単位：人)

	【専従】				【専任：常勤換算数】			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
看護師								
全体	179	13.5	5.6	14.0	99	1.7	4.0	0.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 1	62	16.7	5.3	16.0	39	1.9	4.9	0.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 2	91	12.1	4.9	12.0	45	1.9	3.7	0.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 3	26	10.8	5.1	10.0	15	0.8	2.0	0.0
准看護師								
全体	172	3.4	2.5	3.0	88	0.6	1.3	0.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 1	60	3.2	2.4	3.0	37	0.4	0.8	0.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 2	87	3.5	2.7	3.0	39	0.8	1.6	0.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 3	25	3.0	2.1	2.6	12	0.4	1.4	0.0
看護補助者								
全体	178	9.0	3.8	9.0	95	1.3	2.7	0.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 1	62	9.6	4.5	9.0	39	1.3	3.0	0.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 2	90	9.0	3.3	8.8	44	1.4	2.5	0.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 3	26	7.2	2.5	7.0	12	1.0	2.6	0.0
理学療法士								
全体	188	5.6	5.1	4.0	125	6.1	6.4	5.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 1	64	7.2	5.8	4.5	42	7.7	7.6	7.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 2	97	5.2	4.7	3.0	67	5.8	5.8	5.0
回復期リハビリテーション 病棟入院料 3	27	3.4	2.8	2.0	16	3.8	3.8	4.0

(続き)

	【専従】				【専任:常勤換算数】			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
作業療法士								
全体	188	3.5	3.5	2.0	122	3.9	4.2	3.0
回復期リハ ^ビ リテーション 病棟入院料 1	64	4.7	4.1	3.0	42	5.0	5.3	3.8
回復期リハ ^ビ リテーション 病棟入院料 2	97	3.2	3.1	2.0	65	3.6	3.5	3.0
回復期リハ ^ビ リテーション 病棟入院料 3	27	1.9	1.8	1.0	15	2.1	2.7	1.0
言語聴覚士								
全体	151	1.2	1.7	1.0	124	2.0	2.2	1.9
回復期リハ ^ビ リテーション 病棟入院料 1	64	1.8	1.8	1.0	43	2.3	3.1	1.9
回復期リハ ^ビ リテーション 病棟入院料 2	69	0.8	1.6	0.0	66	2.0	1.6	2.0
回復期リハ ^ビ リテーション 病棟入院料 3	18	0.4	1.0	0.0	15	1.1	1.6	0.0
ソーシャルワーカー								
全体	129	0.8	0.9	1.0	133	1.5	1.8	1.0
回復期リハ ^ビ リテーション 病棟入院料 1	53	1.0	0.9	1.0	49	1.5	2.2	0.9
回復期リハ ^ビ リテーション 病棟入院料 2	59	0.7	0.9	1.0	67	1.6	1.6	1.0
回復期リハ ^ビ リテーション 病棟入院料 3	17	0.3	0.5	0.0	17	1.0	1.0	0.9
(再掲) 社会福祉士の資格保有者								
全体	129	0.7	0.9	1.0	133	1.3	1.8	1.0
回復期リハ ^ビ リテーション 病棟入院料 1	53	0.9	0.8	1.0	49	1.4	2.2	0.8
回復期リハ ^ビ リテーション 病棟入院料 2	59	0.6	0.9	0.0	67	1.3	1.6	1.0
回復期リハ ^ビ リテーション 病棟入院料 3	17	0.2	0.4	0.0	17	0.8	0.8	0.8

3) 理学療法士の夜間や早朝の配置

a 夜間・早朝の配置状況

図表 149 夜間・早朝の配置状況

(単位：病棟)

	合計	夜間「常時」 配置あり	夜間・早朝、 「一部時間 帯」に配置あ り	夜間・早朝の 配置なし	無回答
全体	202 100.0%	11 5.4%	32 15.8%	116 57.4%	43 21.3%
回復期リハビリテーション 病棟入院料 1	72 100.0%	7 9.7%	15 20.8%	45 62.5%	5 6.9%
回復期リハビリテーション 病棟入院料 2	101 100.0%	3 3.0%	15 14.9%	57 56.4%	26 25.7%
回復期リハビリテーション 病棟入院料 3	29 100.0%	1 3.4%	2 6.9%	14 48.3%	12 41.4%

(夜間常時配置の場合)

b 夜間常時配置人数

図表 150 夜間常時配置人数

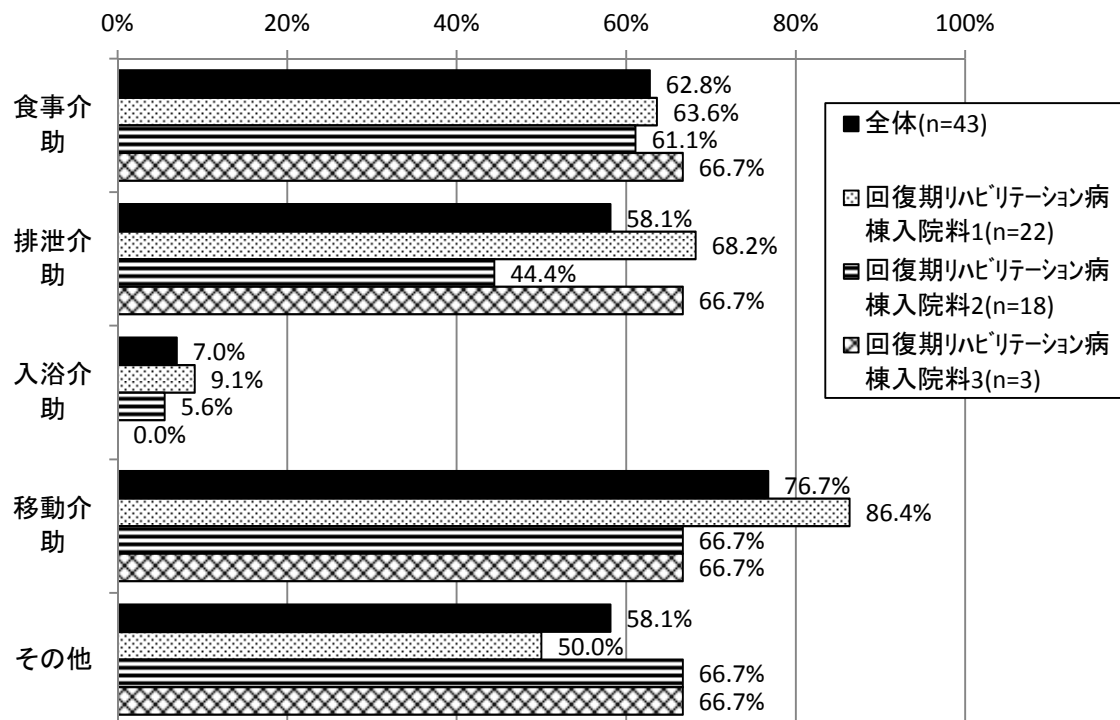
(単位：人)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
全体	11	1.3	1.0	1.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 1	7	1.4	1.2	1.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 2	3	1.3	0.6	1.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 3	1	1.0	—	1.0

(夜間・早朝に該当者がいる場合)

c 実施業務内容

図表 151 実施業務内容（複数回答）



【その他の主な具体的な内容】

- ・更衣・整容
- ・ADL訓練
- ・リハビリテーション
- ・口腔ケア
- ・コール対応

／等

4) 作業療法士の夜間や早朝の配置

a 夜間・早朝の配置状況

図表 152 夜間・早朝の配置状況

(単位：病棟)

	合計	夜間「常時」配置あり	夜間・早朝、「一部時間帯」に配置あり	夜間・早朝の配置なし	無回答
全体	202 100.0%	11 5.4%	37 18.3%	111 55.0%	43 21.3%
回復期リハビリテーション病棟入院料 1	72 100.0%	7 9.7%	17 23.6%	42 58.3%	6 8.3%
回復期リハビリテーション病棟入院料 2	101 100.0%	3 3.0%	18 17.8%	55 54.5%	25 24.8%
回復期リハビリテーション病棟入院料 3	29 100.0%	1 3.4%	2 6.9%	14 48.3%	12 41.4%

(夜間常時配置の場合)

b 夜間常時配置人数

図表 153 夜間常時配置人数

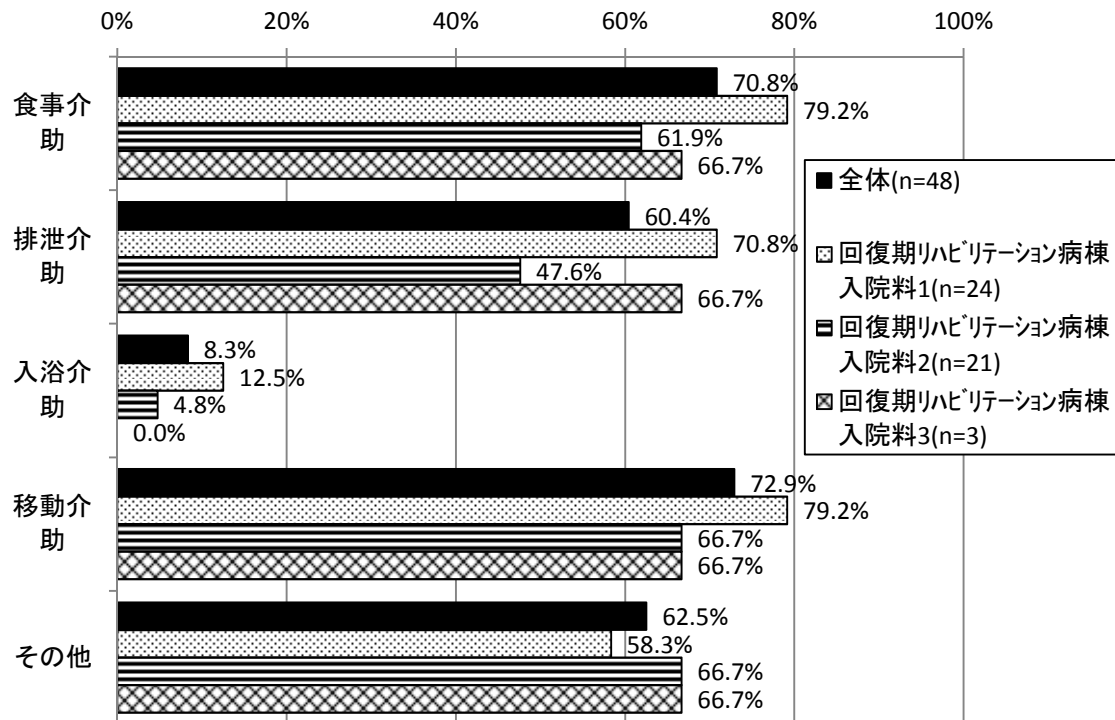
(単位：人)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
全体	11	1.1	0.5	1.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 1	7	1.2	0.6	1.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 2	3	1.0	—	1.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 3	1	1.0	—	1.0

(夜間・早朝に該当者がいる場合)

c 実施業務内容

図表 154 実施業務内容（複数回答）



【その他の主な具体的な内容】

- ・更衣・整容
- ・ADL訓練
- ・リハビリテーション
- ・口腔ケア
- ・コール対応

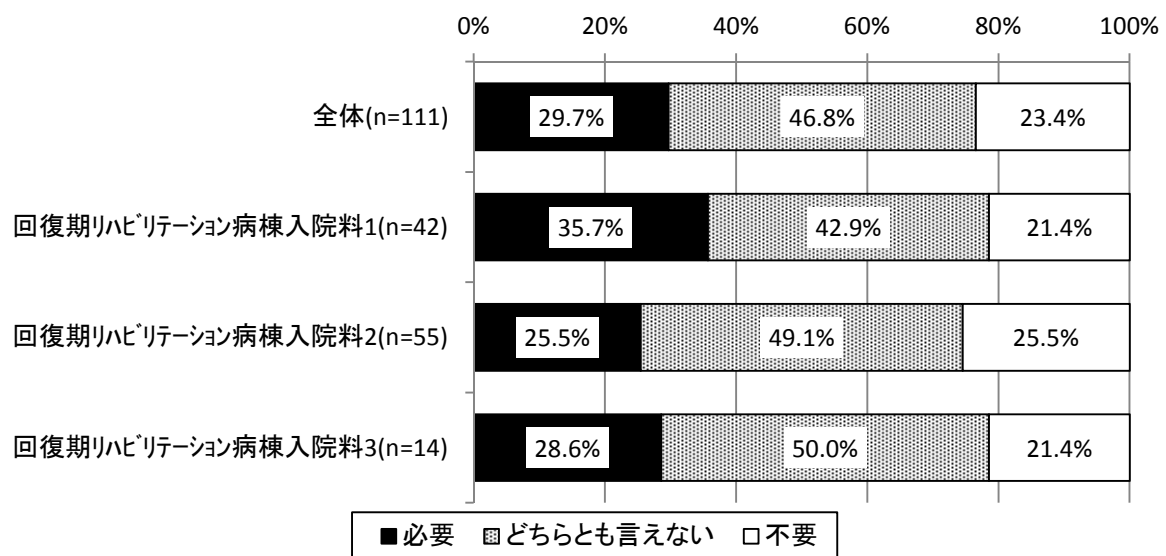
／等

5) 理学療法士・作業療法士の夜間や早朝の配置の必要性等

(夜間・早朝に配置していない場合)

a 今後、配置する必要性の有無

図表 155 今後、配置する必要性の有無



(必要と回答した場合)

b 現在、配置していない理由

図表 156 現在、配置していない理由

(単位：病棟)

	合計	人員不足	人員はいるが、夜間早朝に働く人員が不足	訓練室でのリハビリの人員が足りなくなるから	その他	無回答
全体	33 100.0%	15 45.5%	9 27.3%	3 9.1%	5 15.2%	1 3.0%
回復期リハビリテーション病棟入院料 1	15 100.0%	5 33.3%	5 33.3%	1 6.7%	3 20.0%	1 6.7%
回復期リハビリテーション病棟入院料 2	14 100.0%	6 42.9%	4 28.6%	2 14.3%	2 14.3%	0 0.0%
回復期リハビリテーション病棟入院料 3	4 100.0%	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

③ 新入棟患者について

1) 新入棟患者数

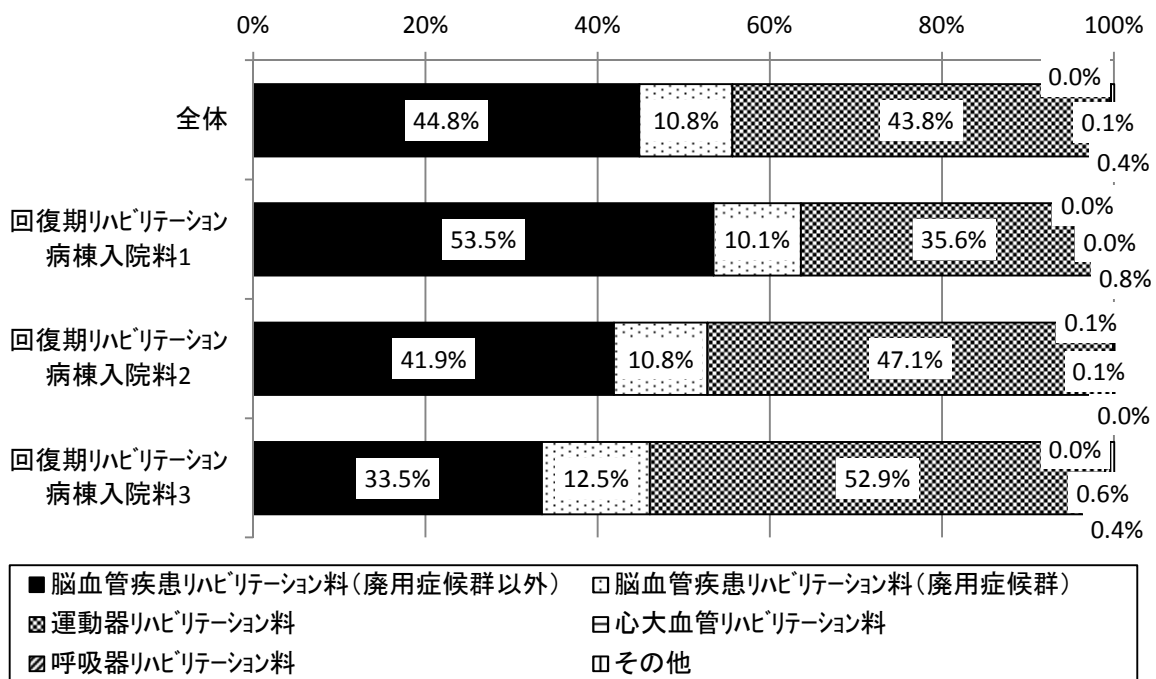
図表 157 新入棟患者数

(単位：人)

	件数	合計 (全回答 病棟)	平均値 (1病棟あ たり)	標準偏差	中央値
全体	196	3,348	17.1	7.3	16.0
回復期リハビリテーション病棟入院料1	68	1,239	18.2	6.2	18.0
回復期リハビリテーション病棟入院料2	100	1,638	16.4	7.3	15.5
回復期リハビリテーション病棟入院料3	28	471	16.8	9.3	15.5

2) 疾患別リハビリテーション料（新入棟患者）

図表 158 新入棟患者の疾患別リハビリテーション料別 構成比



回答件数

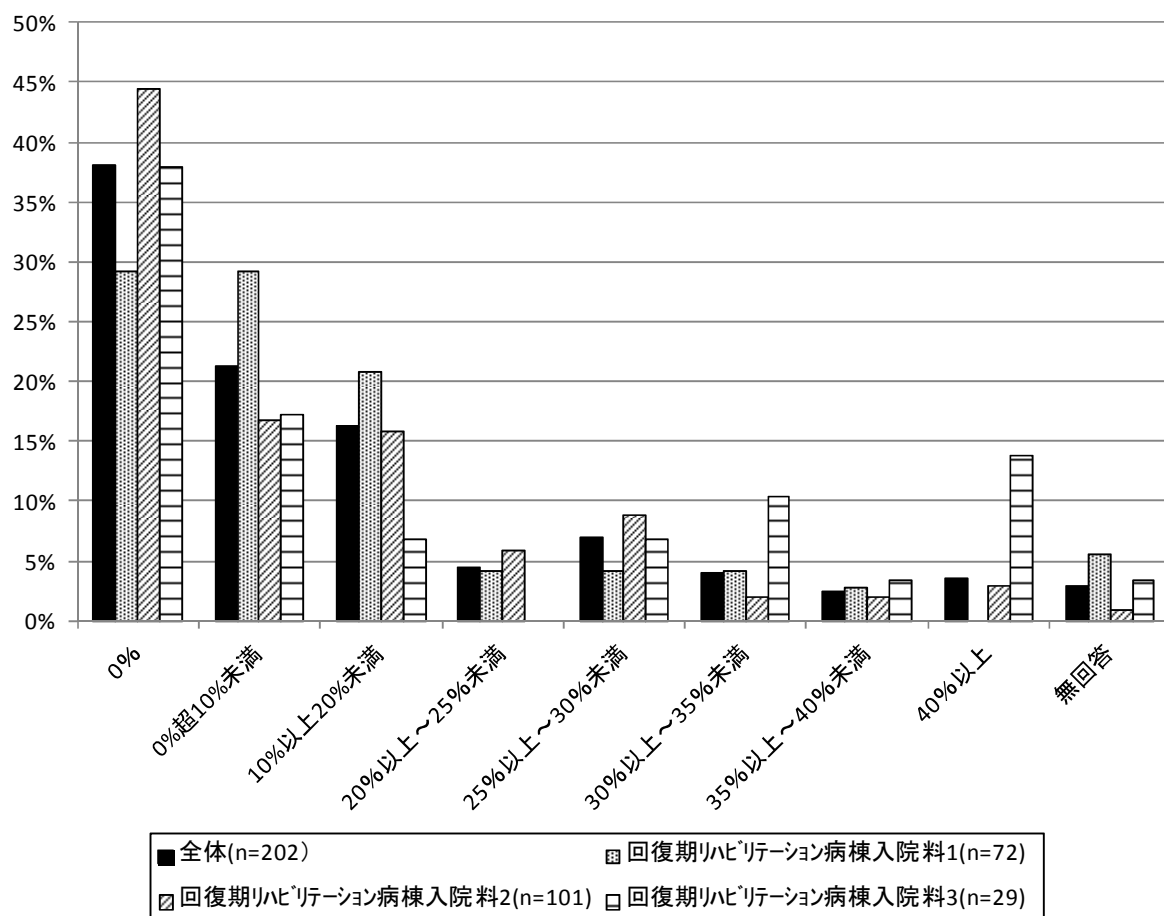
全体：196 病棟、3,098 人分

回復期リハビリテーション病棟入院料1：68 病棟、1,124 人分

回復期リハビリテーション病棟入院料2：100 病棟、1,503 人分

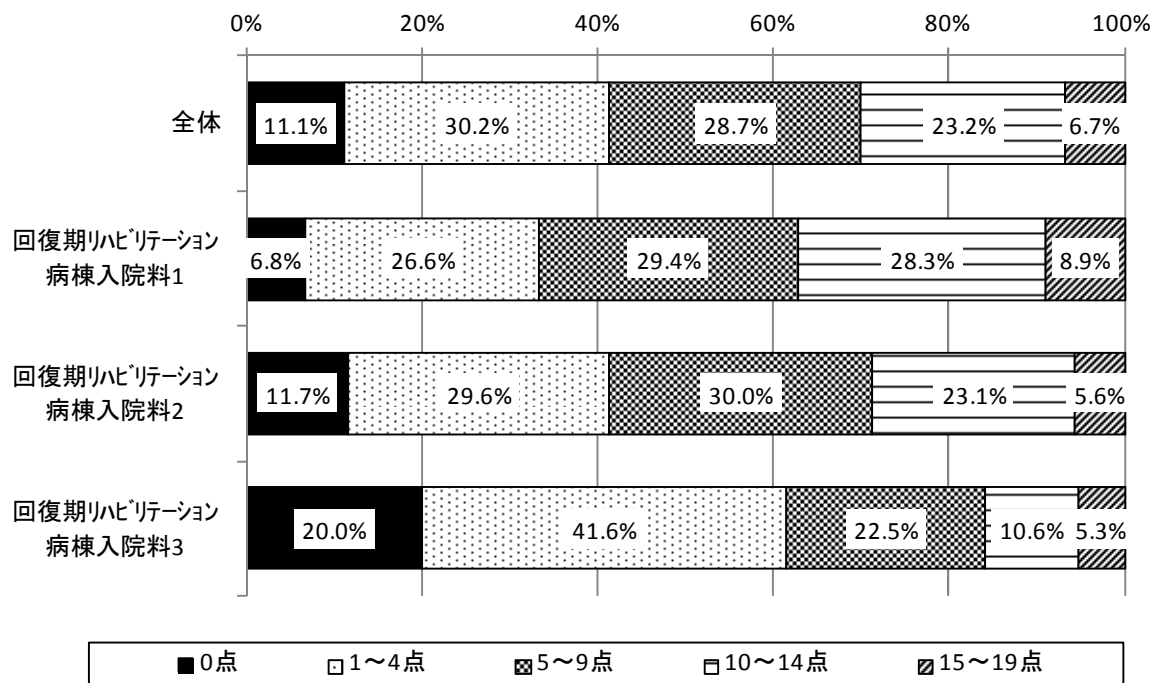
回復期リハビリテーション病棟入院料3：28 病棟、471 人分

図表 159 病棟ごとの新入棟患者に占める脳血管疾患リハビリテーション料(廃用症候群)の比率



3) 入棟時の日常生活機能評価

図表 160 新入棟患者の入棟時の日常生活機能評価別構成比



回答件数

全体：196 病棟、3,292 人分

回復期リハビリテーション病棟入院料1：68 病棟、1,190 人分

回復期リハビリテーション病棟入院料2：100 病棟、1,631 人分

回復期リハビリテーション病棟入院料3：28 病棟、471 人分

4) 入棟時の看護必要度 A 項目

a 入棟時の看護必要度 A 項目の合計点数が 1 点以上の新入棟患者数

図表 161 入棟時の看護必要度 A 項目の合計点数が 1 点以上の新入棟患者数

(単位：人)

	件数	合計 (全回答 病棟)	平均値 (1 病棟 あたり)	標準偏差	中央値
全体	120	313	2.6	2.4	2.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 1	44	177	4.0	2.0	4.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 2	60	123	2.1	2.4	1.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 3	16	13	0.8	1.4	0.0

b 入棟時の看護必要度 A 項目の該当人数

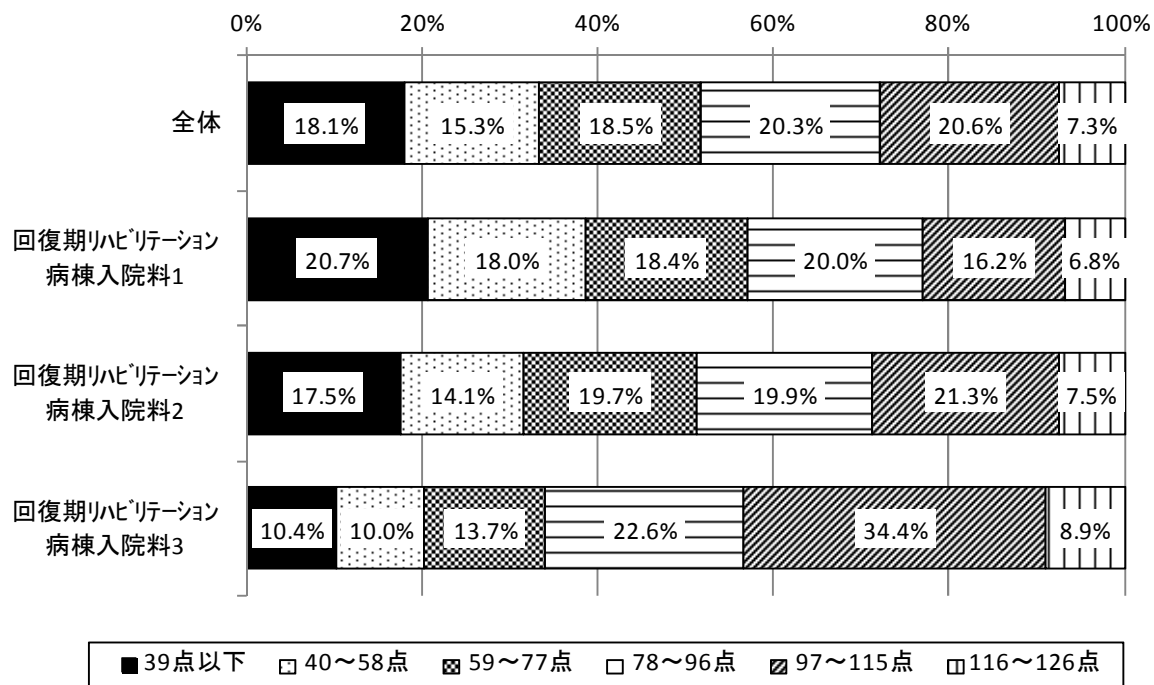
図表 162 看護必要度 A 項目の該当人数（入棟時）（回答病棟の全合計）

（単位：人）

	全体	回復期リハビリテーション病棟入院料 1	回復期リハビリテーション病棟入院料 2	回復期リハビリテーション病棟入院料 3
件数	163	66	79	18
全患者数(参考値)	3,348	1,239	1,638	471
創傷処置	156	80	72	4
蘇生術の施行	0	0	0	0
5 回以上の血圧測定	168	93	71	4
時間尿測定	48	23	22	3
呼吸ケア	158	84	68	6
点滴ライン同時 3 本以上	3	2	1	0
心電図モニター	48	36	10	2
輸液ポンプの使用	3	2	1	0
動脈圧測定	0	0	0	0
シリンジポンプの使用	0	0	0	0
中心静脈圧測定	0	0	0	0
人工呼吸器の装着	1	0	1	0
輸液や血液製剤の使用	10	3	7	0
肺動脈圧測定	0	0	0	0
特殊な治療法	11	6	5	0

5) 入棟時の F I M 指数

図表 163 新入棟患者の入棟時の F I M 指数別構成比



回答件数

全体：153 病棟、2,479 人分

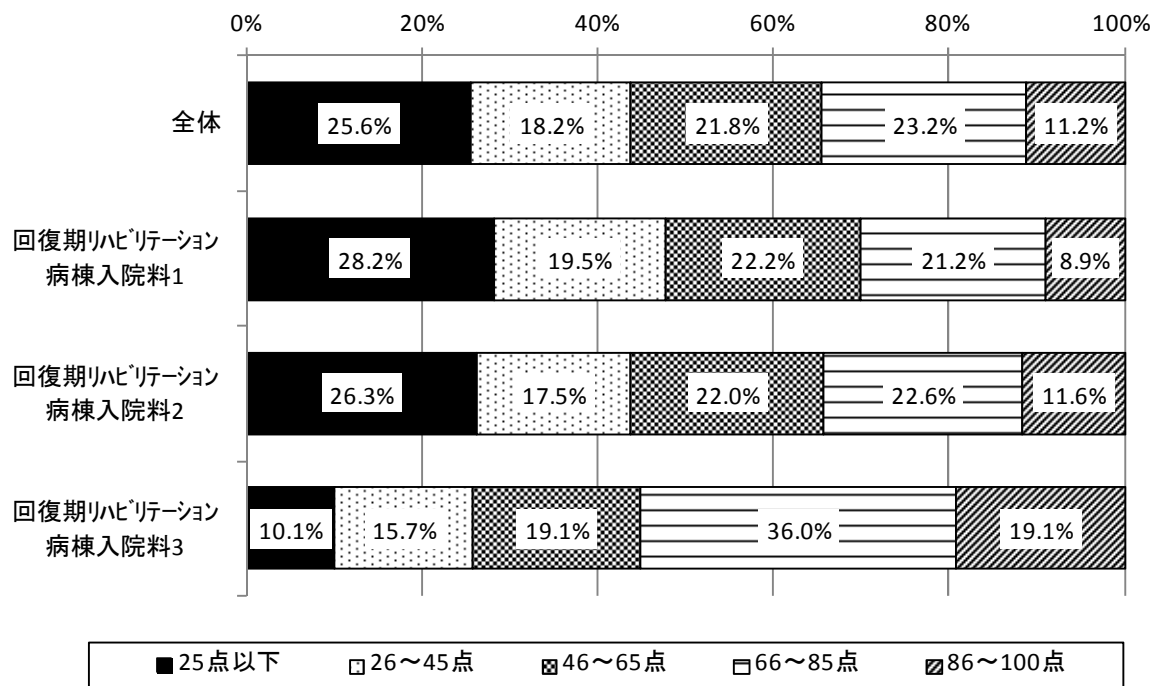
回復期リハビリテーション病棟入院料1：61 病棟、1,045 人分

回復期リハビリテーション病棟入院料2：74 病棟、1,164 人分

回復期リハビリテーション病棟入院料3：18 病棟、270 人分

6) 入棟時のバーセル指数

図表 164 新入棟患者の入棟時のバーセル指数別構成比



回答件数

全体：62 病棟、995 人分

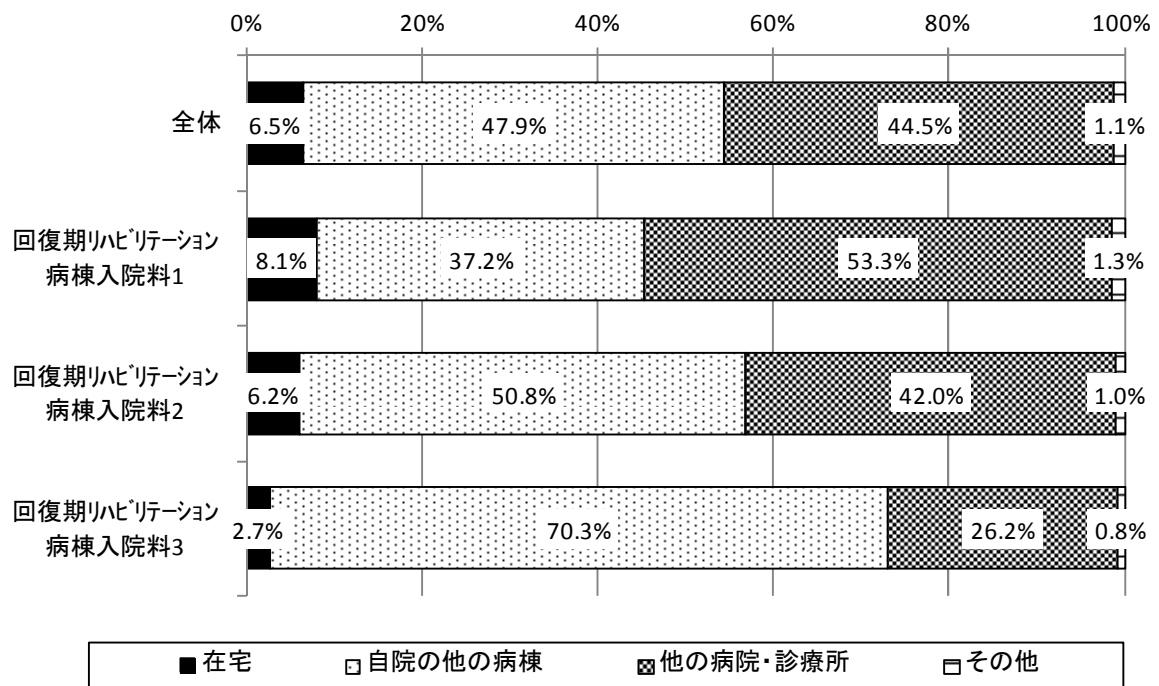
回復期リハビリテーション病棟入院料1：22 病棟、415 人分

回復期リハビリテーション病棟入院料2：33 病棟、491 人分

回復期リハビリテーション病棟入院料3：7 病棟、89 人分

7) 入棟前の居場所

図表 165 新入棟患者の入棟前の居場所別構成比



回答件数

全体：196 病棟、3,160 人分

回復期リハビリテーション病棟入院料1：68 病棟、1,206 人分

回復期リハビリテーション病棟入院料2：100 病棟、1,584 人分

回復期リハビリテーション病棟入院料3：28 病棟、370 人分

④ 退棟患者について

1) 退棟患者数

図表 166 退棟患者数

(単位：人)

	件数	合計 (全回答 病棟)	平均値 (1 病棟 あたり)	標準偏差	中央値
全体	191	3,226	16.9	7.2	16.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 1	65	1,176	18.1	6.1	17.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 2	98	1,597	16.3	7.5	15.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 3	28	453	16.2	8.2	15.0

2) 入棟時の日常生活機能評価が 10 点以上の患者数

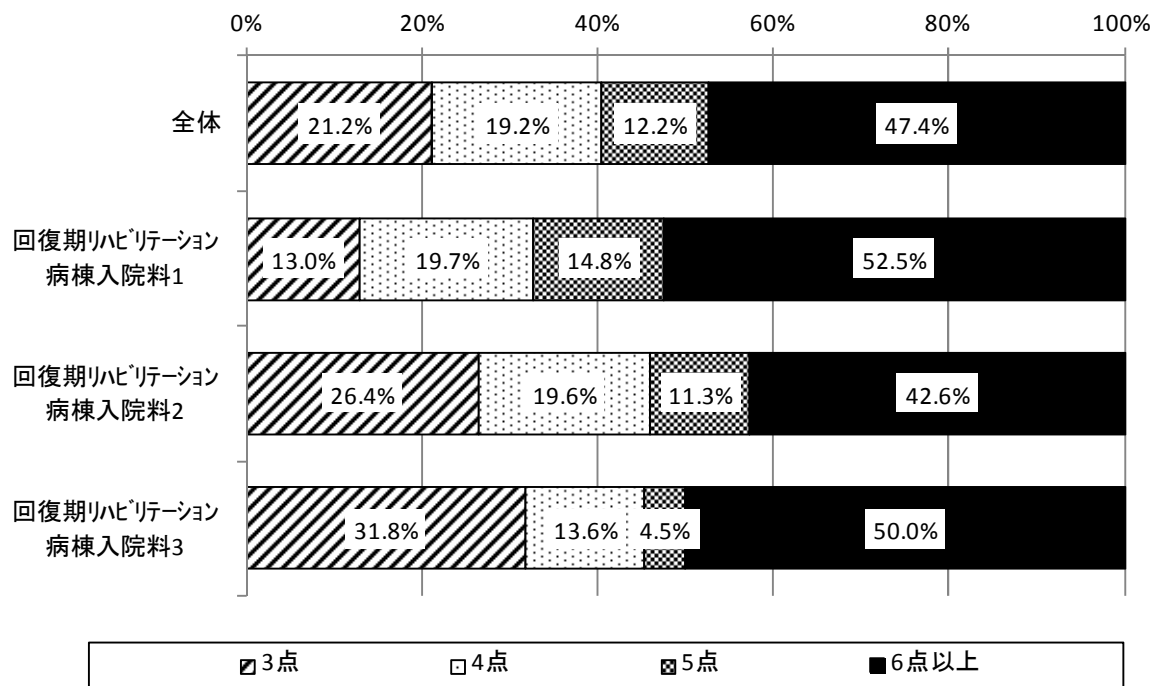
図表 167 入棟時の日常生活機能評価が 10 点以上の患者数 (退棟患者)

(単位：人)

	件数	合計 (全回答 病棟)	平均値 (1 病棟 あたり)	標準偏差	中央値
全体	193	928	4.8	3.5	4.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 1	65	406	6.2	3.1	5.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 2	100	452	4.5	3.6	4.0
回復期リハビリテーション病棟入院料 3	28	70	2.5	2.2	2.0

3) 日常生活機能評価の改善点数

図表 168 日常生活機能評価の改善点数（退棟患者）



回答件数

全体：143 病棟、532 人分

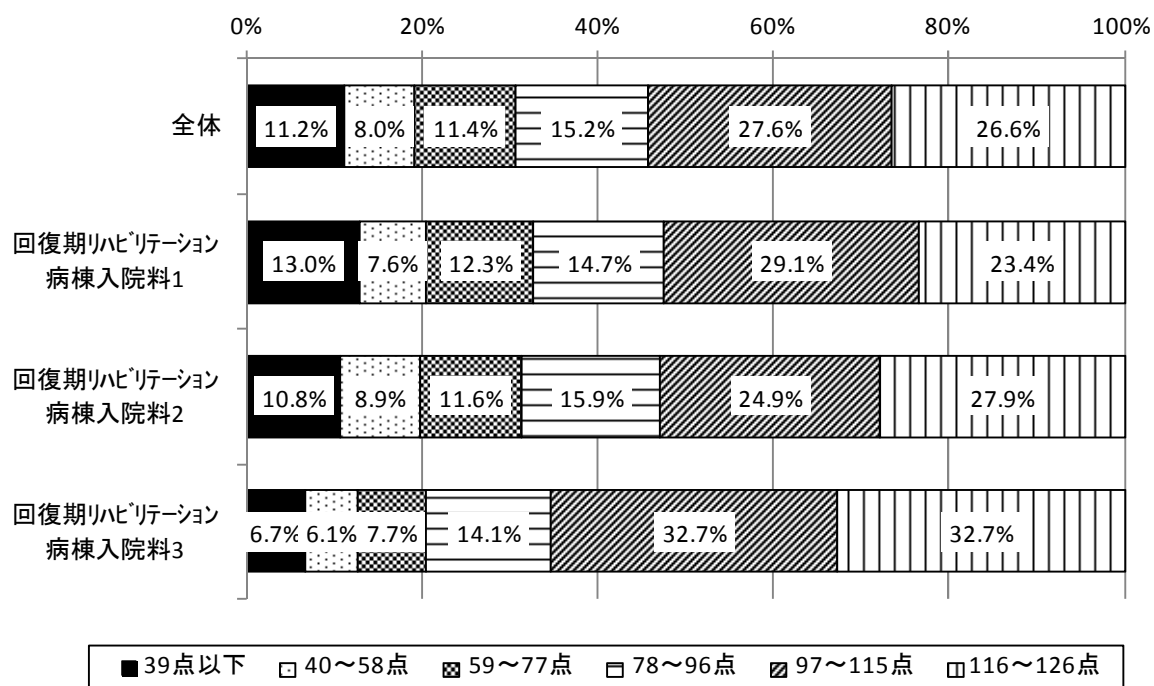
回復期リハビリテーション病棟入院料1：55 病棟、223 人分

回復期リハビリテーション病棟入院料2：72 病棟、265 人分

回復期リハビリテーション病棟入院料3：16 病棟、44 人分

4) 退棟時のF I M指数

図表 169 退棟時のF I M指数（退棟患者）



回答件数

全体：152 病棟、2,412 人分

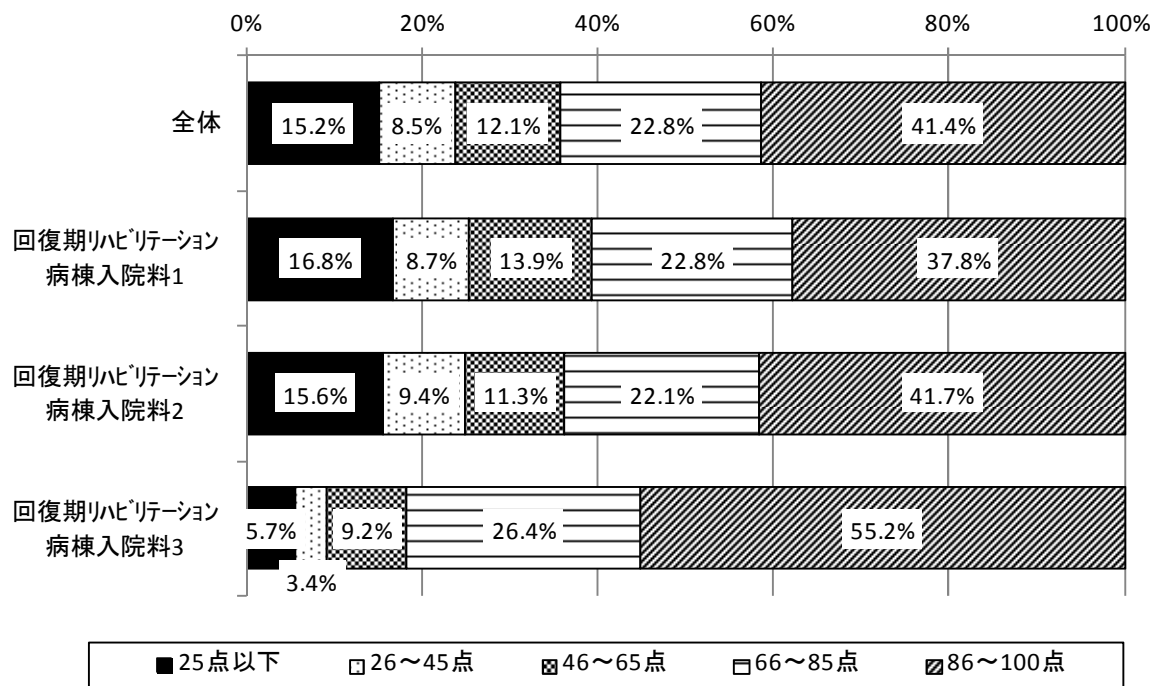
回復期リハビリテーション病棟入院料1：59 病棟、1,018 人分

回復期リハビリテーション病棟入院料2：74 病棟、1,097 人分

回復期リハビリテーション病棟入院料3：19 病棟、297 人分

5) 退棟時のバーセル指数

図表 170 退棟時のバーセル指数（退棟患者）



回答件数

全体：62病棟、948人分

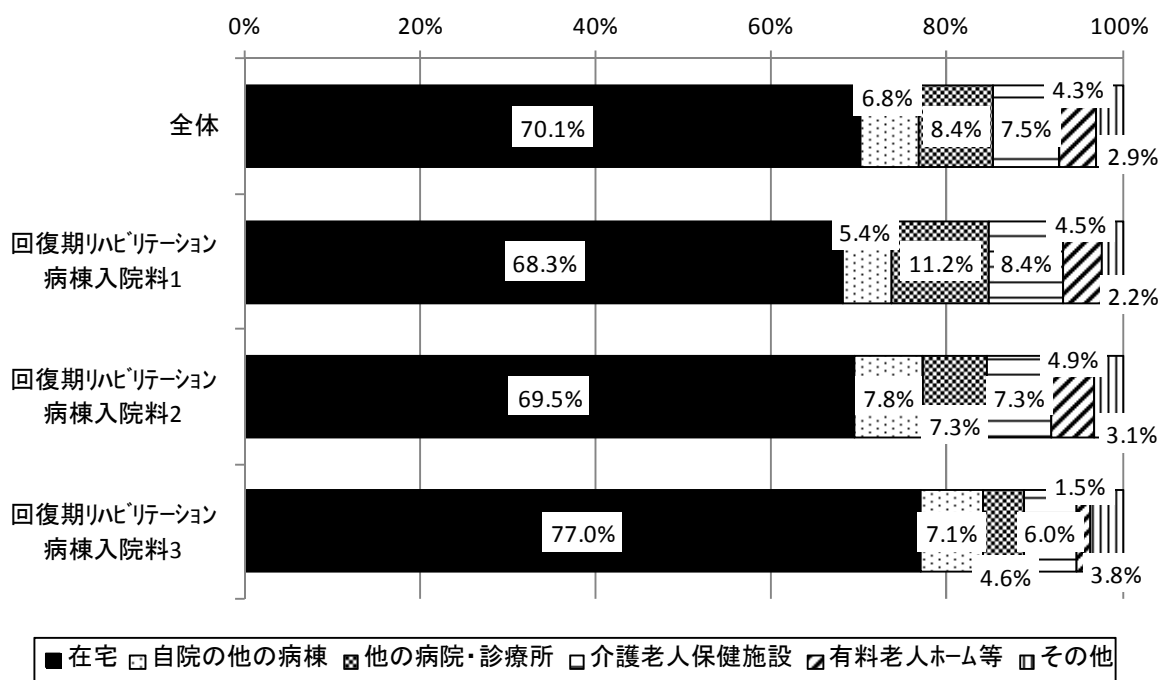
回復期リハビリテーション病棟入院料1：21病棟、381人分

回復期リハビリテーション病棟入院料2：34病棟、480人分

回復期リハビリテーション病棟入院料3：7病棟、87人分

6) 退棟後の居場所

図表 171 退棟後の居場所（退棟患者）



回答件数

全体：192 病棟、3,194 人分

回復期リハビリテーション病棟入院料1：65 病棟、1,176 人分

回復期リハビリテーション病棟入院料2：99 病棟、1,565 人分

回復期リハビリテーション病棟入院料3：28 病棟、453 人分

(4) 入院患者調査・外来患者調査の概要

【調査対象等】

<入院患者調査>

調査対象：病院調査の対象病院の「一般病床」または「療養病床」（回復期リハビリテーション病棟を除く）に入院中の患者のうち、調査日に「脳血管疾患等リハビリテーション料」または「運動器リハビリテーション料」を算定した患者のうち 10 人（抽出）。

回 答 数：4,207 件

回 答 者：対象患者を担当するリハビリ職員や看護職員

<外来患者調査>

調査対象：病院調査・診療所調査の対象病院・診療所の外来患者のうち、調査日に「脳血管疾患等リハビリテーション料」または「運動器リハビリテーション料」を算定した患者のうち 5 人（抽出）。

回 答 数：3,352 件

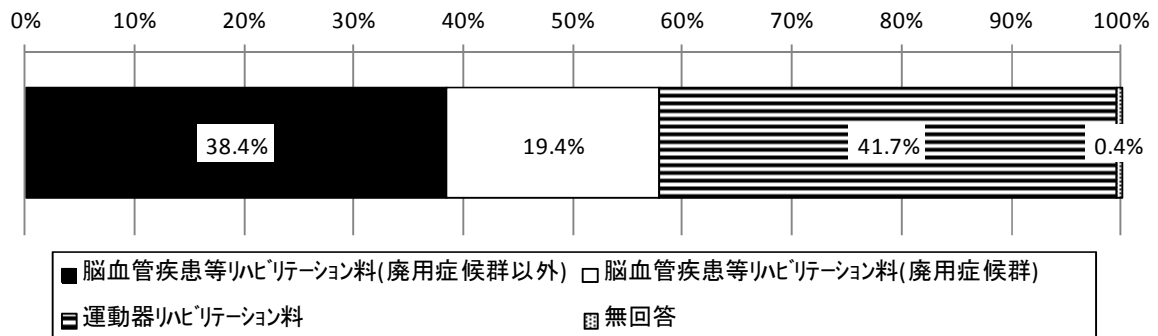
回 答 者：対象患者を担当するリハビリ職員や看護職員

① 患者の基本的事項

1) 疾患別リハビリテーション料の内容

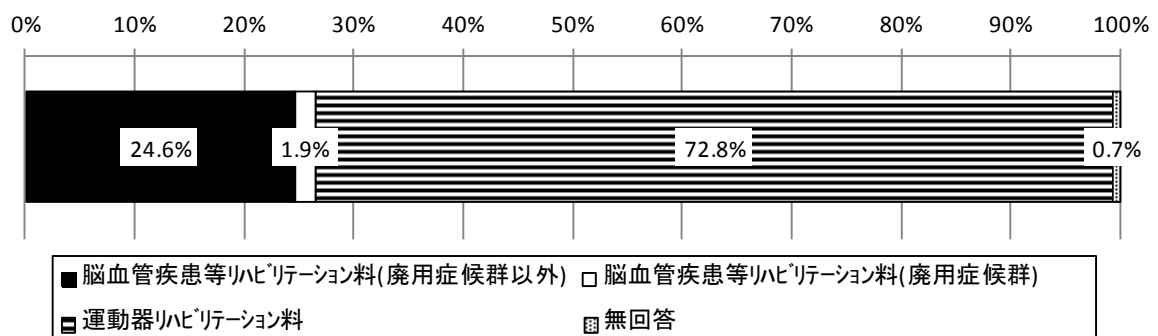
【入院患者】

図表 172 疾患別リハビリテーション料の内容【入院患者】(n=4, 207)



【外来患者】

図表 173 疾患別リハビリテーション料の内容【外来患者】(n=3, 352)



2) 年齢

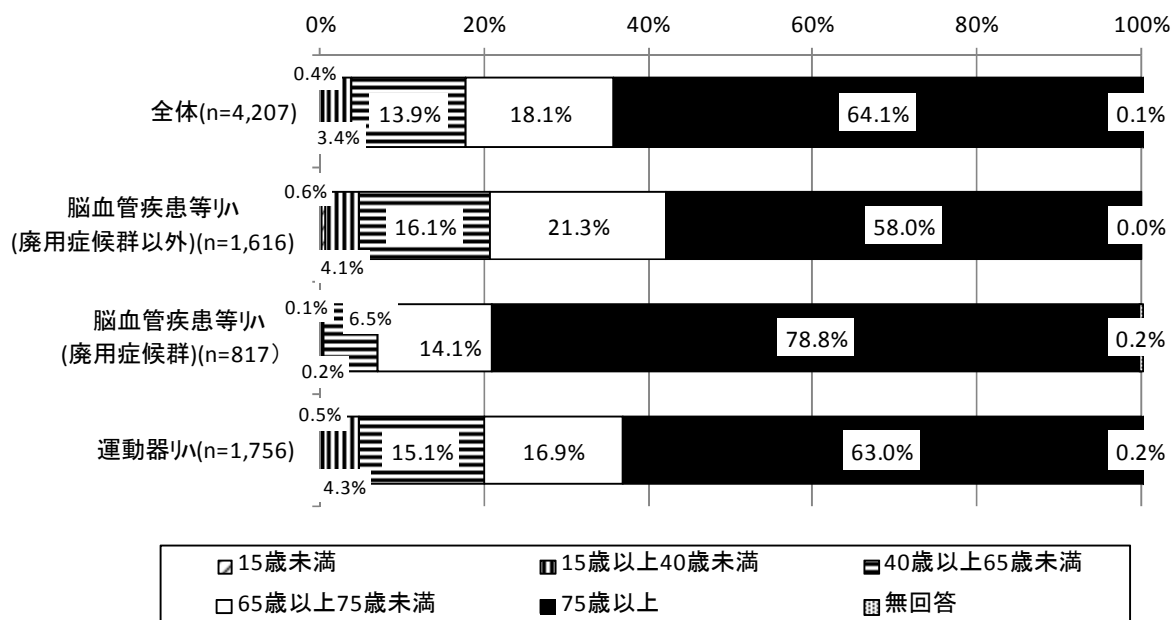
【入院患者】

図表 174 年齢【入院患者】

(単位：歳)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
全体	4,202	75.5	15.2	79.0
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	1,616	73.7	15.9	77.0
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	815	80.6	10.3	82.0
運動器リハビリテーション料	1,753	74.8	16.0	79.0

図表 175 年齢【入院患者】



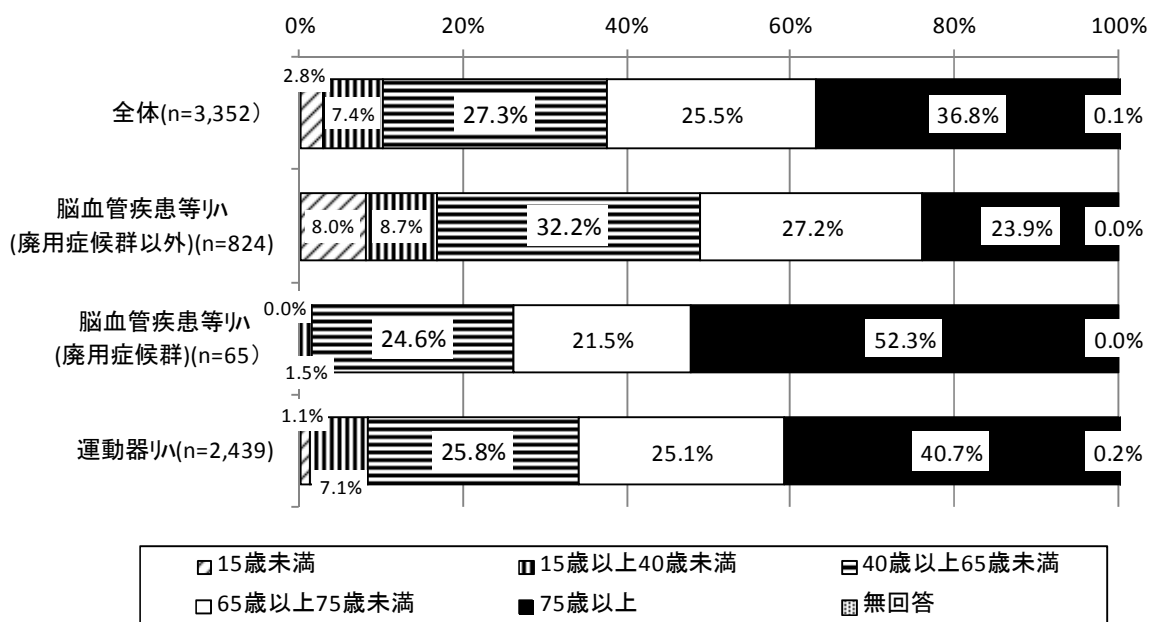
【外来患者】

図表 176 年齢【外来患者】

(単位：歳)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
全体	3,348	65.2	18.6	70.0
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	824	59.1	21.7	65.0
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	65	74.2	13.8	76.0
運動器リハビリテーション料	2,435	67.1	17.0	71.0

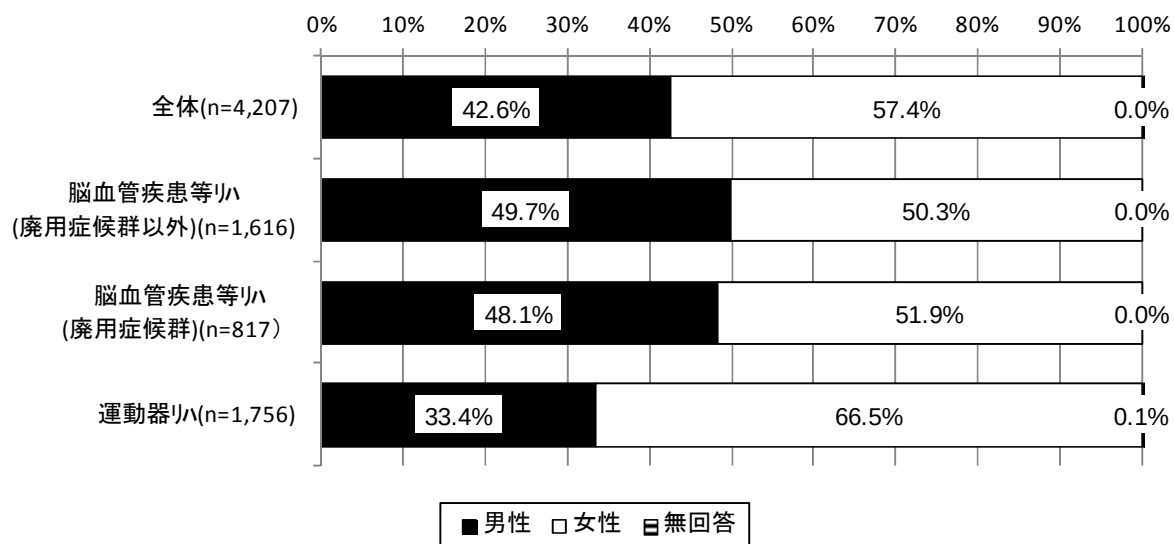
図表 177 年齢【外来患者】



3) 性別

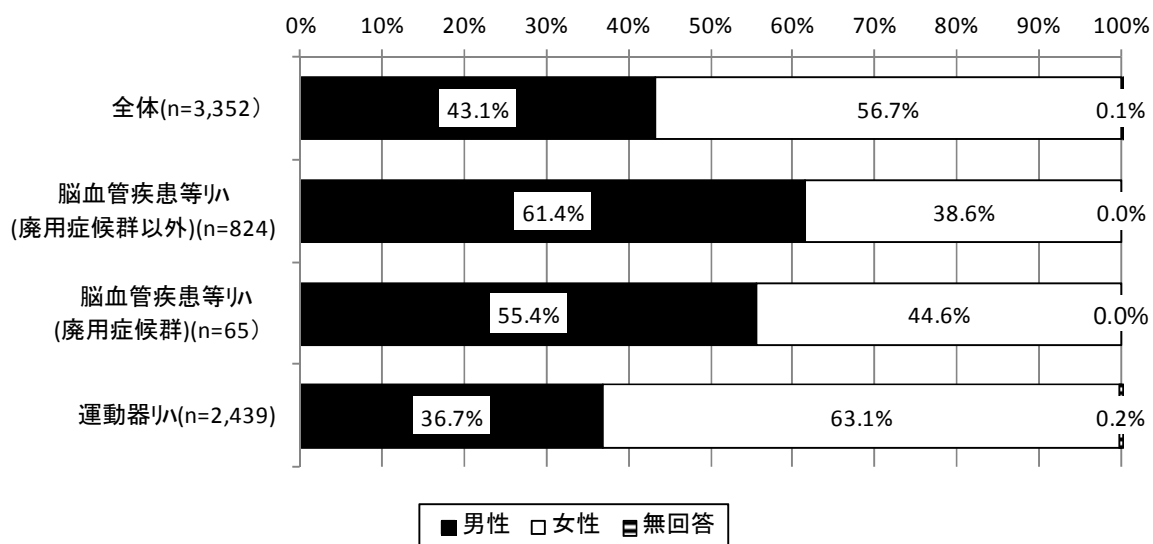
【入院患者】

図表 178 性別【入院患者】



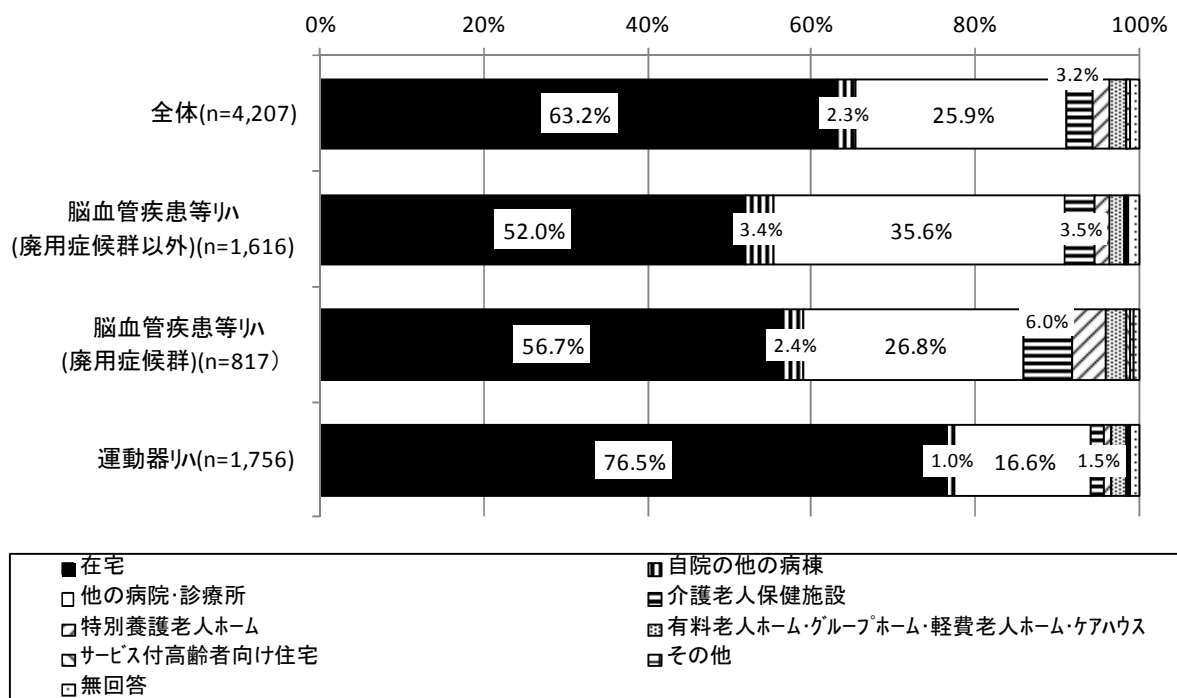
【外来患者】

図表 179 性別【外来患者】



4) 入院前の居場所（入院患者のみ）

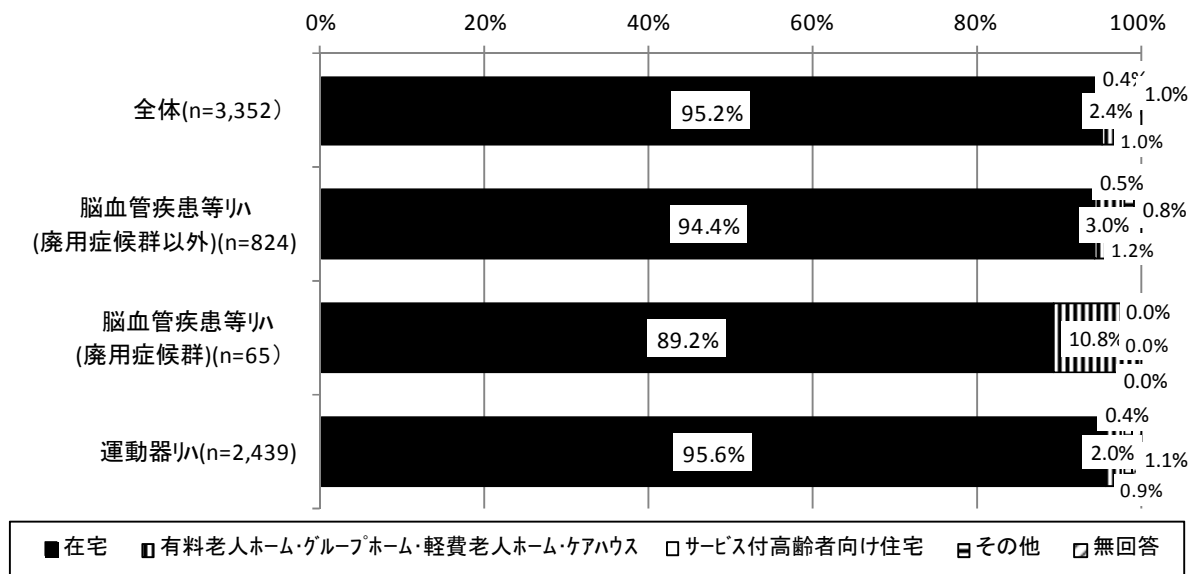
図表 180 入院前の居場所【入院患者】



	合計	在宅	自院の 他の病 棟	他の病 院・診療 所	介護老 人保健 施設	特別養 護老人 ホーム	有料老 人ホーム・ グループホ ーム・軽 費老人 ホーム・ケ アハウス	サービ ス付高 齢者向 け住宅	その他	無回答
全体	4,207 100.0%	2,658 63.2%	95 2.3%	1,089 25.9%	134 3.2%	83 2.0%	83 2.0%	7 0.2%	12 0.3%	46 1.1%
脳血管疾患等リハビリテーション 料(廃用症候群以外)	1,616 100.0%	841 52.0%	55 3.4%	575 35.6%	57 3.5%	31 1.9%	29 1.8%	3 0.2%	4 0.2%	21 1.3%
脳血管疾患等リハビリテーション 料(廃用症候群)	817 100.0%	463 56.7%	20 2.4%	219 26.8%	49 6.0%	34 4.2%	20 2.4%	3 0.4%	4 0.5%	5 0.6%
運動器リハビリテーション料	1,756 100.0%	1,344 76.5%	18 1.0%	292 16.6%	26 1.5%	18 1.0%	33 1.9%	1 0.1%	4 0.2%	20 1.1%

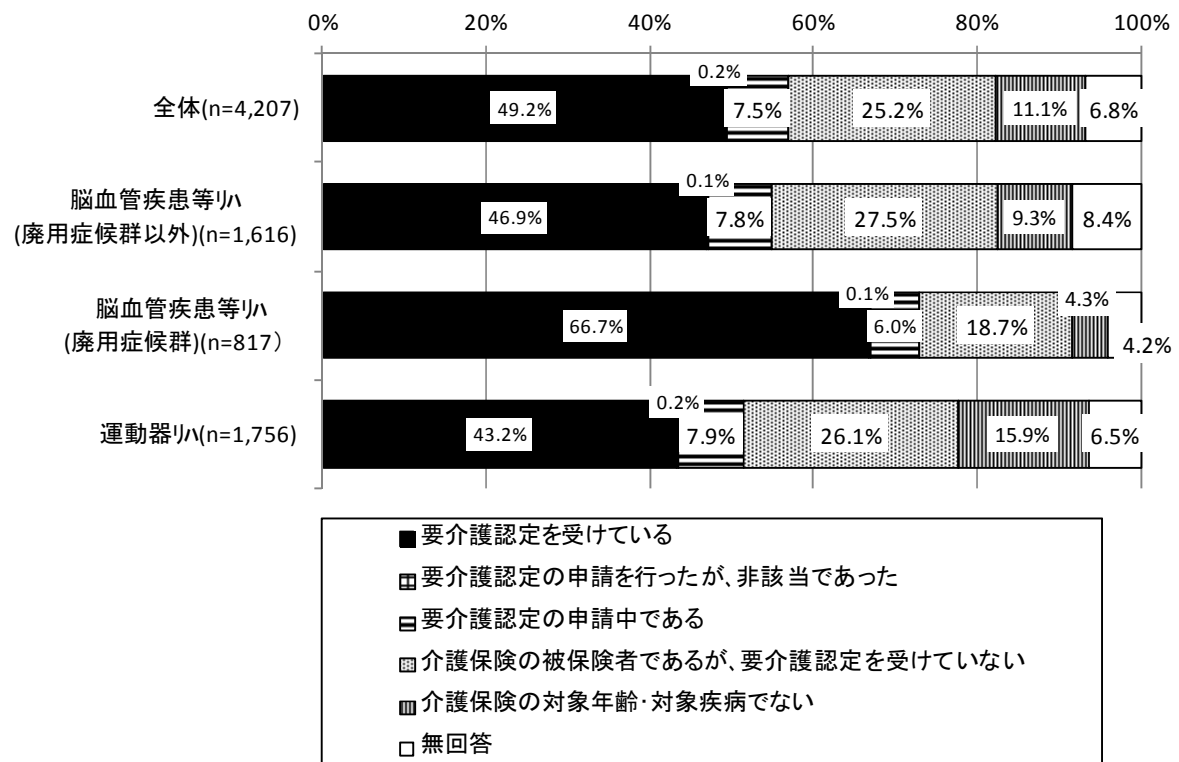
5) 居住場所(外来患者のみ)

図表 181 居住場所【外来患者】



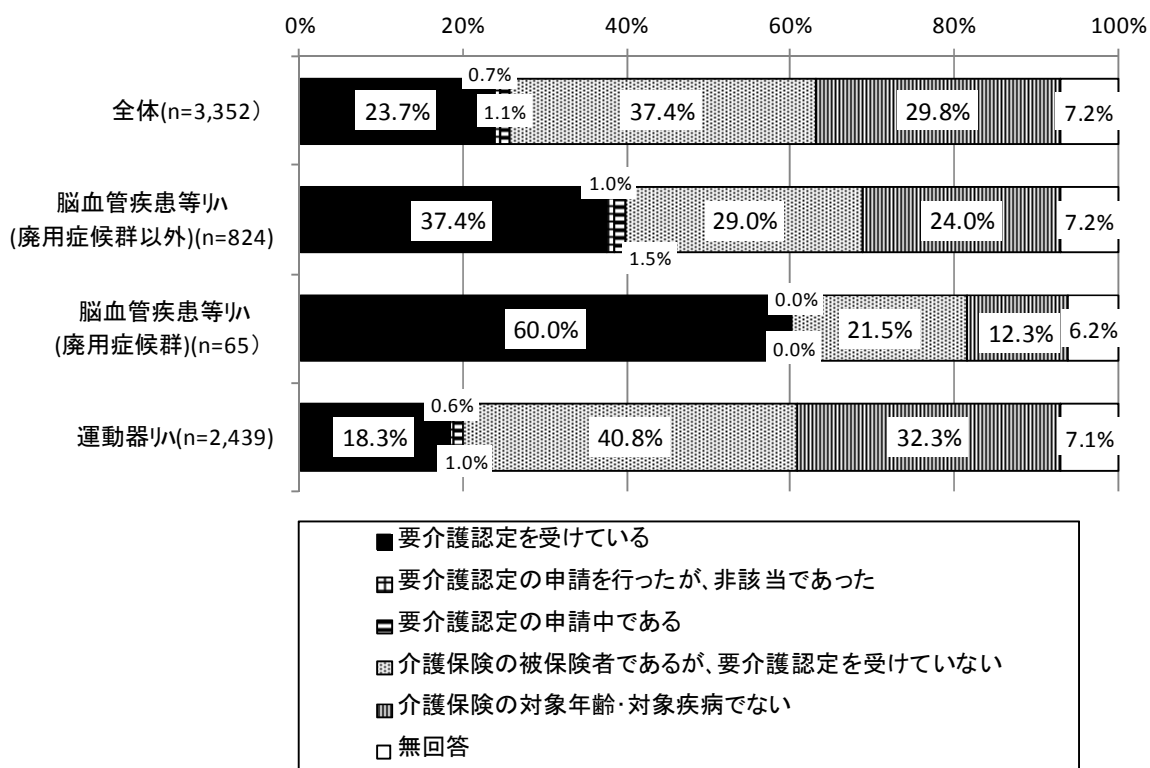
6) 要介護度について
【入院患者】

図表 182 要介護度について【入院患者】



【外来患者】

図表 183 要介護度について【外来患者】

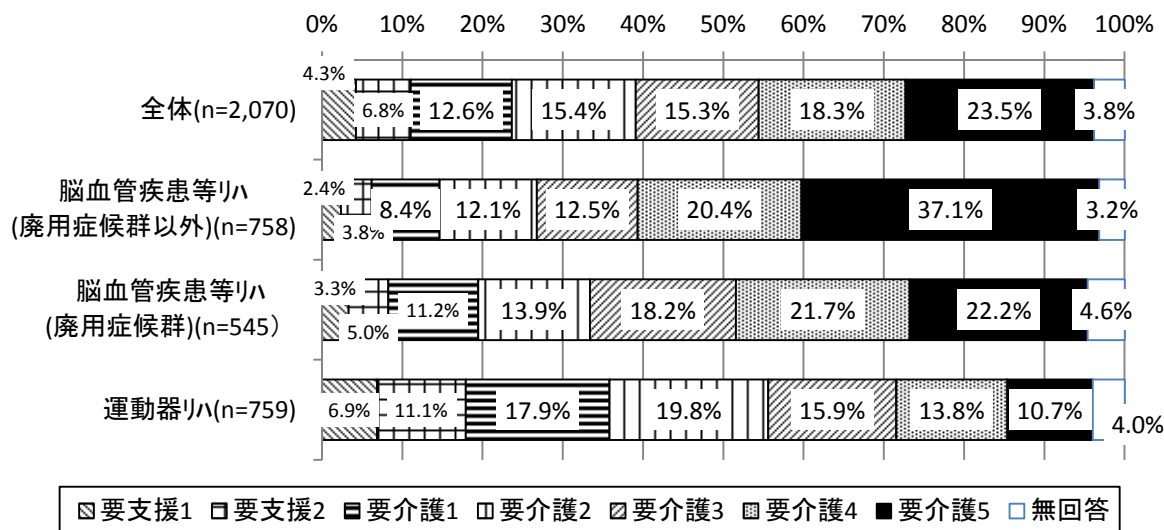


(要介護認定を受けている場合)

a 要介護度

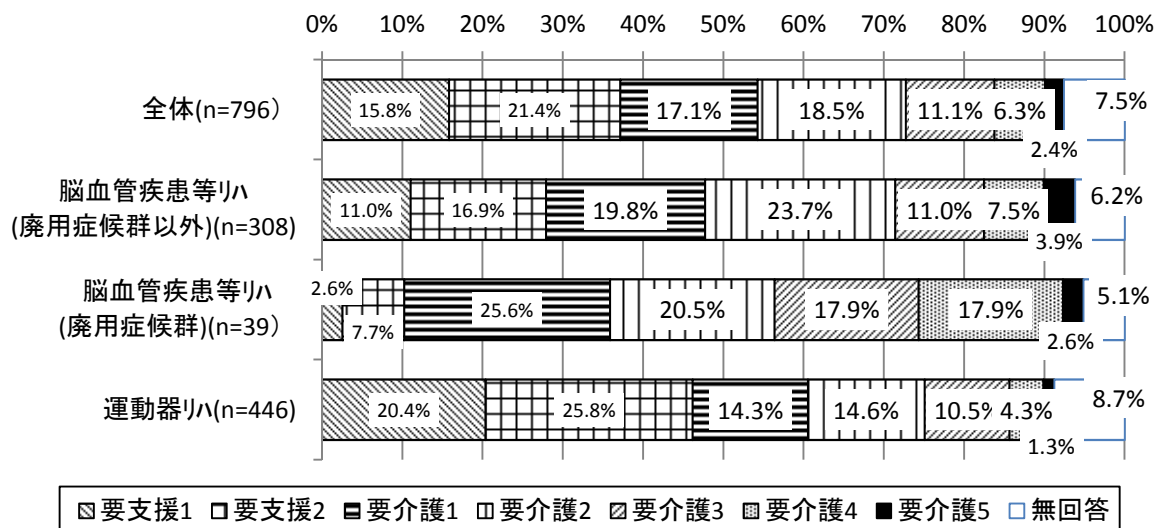
【入院患者】

図表 184 要介護度【入院患者】



【外来患者】

図表 185 要介護度【外来患者】



② 患者の状況とリハビリテーションの実施状況等

1) リハビリテーションを受ける原因となった傷病名

【入院患者】

図表 186 リハビリテーションを受ける原因となった傷病名（上位7つまで）【入院患者】

	合計	骨折	脳梗塞	脳内出血	関節症	その他の 筋骨格系 及び結合 組織の疾 患	肺炎	脊椎障害 (脊椎症 を含む)
全体	4,207 100.0%	752 17.9%	750 17.8%	242 5.8%	260 6.2%	221 5.3%	214 5.1%	199 4.7%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	1,616 100.0%	2 0.1%	712 44.1%	228 14.1%	0 0.0%	7 0.4%	8 0.5%	31 1.9%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	817 100.0%	12 1.5%	27 3.3%	11 1.3%	2 0.2%	32 3.9%	202 24.7%	6 0.7%
運動器リハビリテーション料	1,756 100.0%	737 42.0%	7 0.4%	3 0.2%	257 14.6%	178 10.1%	4 0.2%	160 9.1%

図表 187 リハビリテーションを受ける原因となった傷病名【入院患者】

	腸管感 染症	ウイルス肝 炎	その他 のウイルス 疾患	真菌症	感染症 及び寄 生虫症 の続発・ 後遺症	その他 の感染 症及び 寄生虫 症	胃の悪 性新生 物	結腸の 悪性新 生物
全体	1 0.0%	1 0.0%	2 0.0%	1 0.0%	1 0.0%	12 0.3%	12 0.3%	7 0.2%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	1 0.1%	0 0.0%	1 0.1%	1 0.1%	1 0.1%	11 1.3%	11 1.3%	6 0.7%
運動器リハビリテーション料	0 0.0%	1 0.1%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%	1 0.1%

	直腸 S 状結腸 移行部 及び直 腸の悪 性新生 物	肝及び 肝内胆 管の悪 性新生 物	気管、気 管支及 び肺の 悪性新 生物	乳房の 悪性新 生物	子宮の 悪性新 生物	悪性リン パ腫	白血病	その他 の悪性 新生物
全体	17 0.4%	7 0.2%	6 0.1%	7 0.2%	3 0.1%	11 0.3%	4 0.1%	56 1.3%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.1%	1 0.1%	3 0.2%	0 0.0%	21 1.3%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	17 2.1%	7 0.9%	6 0.7%	4 0.5%	1 0.1%	6 0.7%	4 0.5%	23 2.8%
運動器リハビリテーション料	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%	1 0.1%	2 0.1%	0 0.0%	12 0.7%

	良性新 生物及 びその 他の新 生物	貧血	その他 の血液 及び造 血器の 疾患並 びに免 疫機構 の障害	糖尿病	その他 の内分 泌、栄 養及び 代謝疾 患	血管性 及び詳 細不明 の認知 症	気分[感 情]障害 (躁うつ 病を含 む)	神経症 性障害、 ストレス 関連障 害及び 身体表 現性障 害
全体	4 0.1%	2 0.0%	8 0.2%	17 0.4%	19 0.5%	5 0.1%	3 0.1%	1 0.0%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	1 0.1%	0 0.0%	1 0.1%	3 0.2%	1 0.1%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	1 0.1%	2 0.2%	4 0.5%	10 1.2%	16 2.0%	3 0.4%	3 0.4%	1 0.1%
運動器リハビリテーション料	2 0.1%	0 0.0%	3 0.2%	4 0.2%	2 0.1%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%

	その他 の精神 及び行 動の障 害	パーキン ソン病	アルツハイ マー病	てんか ん	脳性麻 痺及び その他 の麻痺 性症候 群	自律神 経系の 障害	その他 の神経 系の疾 患	メニエール 病
全体	2 0.0%	133 3.2%	4 0.1%	10 0.2%	49 1.2%	3 0.1%	152 3.6%	1 0.0%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	1 0.1%	117 7.2%	1 0.1%	6 0.4%	44 2.7%	2 0.1%	134 8.3%	0 0.0%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	1 0.1%	11 1.3%	2 0.2%	4 0.5%	0 0.0%	1 0.1%	13 1.6%	1 0.1%
運動器リハビリテーション料	0 0.0%	4 0.2%	1 0.1%	0 0.0%	5 0.3%	0 0.0%	3 0.2%	0 0.0%

	高血圧 性疾患	虚血性 心疾患	その他 の心疾 患	くも膜下 出血	脳内出 血	脳梗塞	脳動脈 硬化(症)	その他 の脳血 管疾患
全体	4 0.1%	27 0.6%	42 1.0%	74 1.8%	242 5.8%	750 17.8%	2 0.0%	104 2.5%
脳血管疾患等リハビリテーショ ン料(廃用症候群以外)	0 0.0%	1 0.1%	0 0.0%	72 4.5%	228 14.1%	712 44.1%	1 0.1%	87 5.4%
脳血管疾患等リハビリテーショ ン料(廃用症候群)	4 0.5%	25 3.1%	39 4.8%	2 0.2%	11 1.3%	27 3.3%	0 0.0%	17 2.1%
運動器リハビリテーション料	0 0.0%	1 0.1%	3 0.2%	0 0.0%	3 0.2%	7 0.4%	1 0.1%	0 0.0%

	動脈硬 化(症)	低血圧 (症)	その他 の循環 器系の 疾患	肺炎	急性気 管支炎 及び急 性細気 管支炎	急性又 は慢性と 明示され ない気 管支炎	慢性閉 塞性肺 疾患	喘息
全体	1 0.0%	1 0.0%	32 0.8%	214 5.1%	5 0.1%	2 0.0%	6 0.1%	2 0.0%
脳血管疾患等リハビリテーショ ン料(廃用症候群以外)	0 0.0%	0 0.0%	8 0.5%	8 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
脳血管疾患等リハビリテーショ ン料(廃用症候群)	0 0.0%	1 0.1%	22 2.7%	202 24.7%	5 0.6%	2 0.2%	6 0.7%	2 0.2%
運動器リハビリテーション料	1 0.1%	0 0.0%	2 0.1%	4 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

	その他 の呼吸 器系の 疾患	胃潰瘍 及び十 二指腸 潰瘍	胃炎及 び十二 指腸炎	アルコール 性肝疾 患	肝硬変 (アルコール 性のもの を除く)	その他 の肝疾 患	胆石症 及び胆 のう炎	脾疾患
全体	17 0.4%	11 0.3%	3 0.1%	1 0.0%	8 0.2%	6 0.1%	16 0.4%	2 0.0%
脳血管疾患等リハビリテーショ ン料(廃用症候群以外)	1 0.1%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
脳血管疾患等リハビリテーショ ン料(廃用症候群)	16 2.0%	10 1.2%	3 0.4%	1 0.1%	6 0.7%	5 0.6%	15 1.8%	2 0.2%
運動器リハビリテーション料	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.1%	1 0.1%	1 0.1%	0 0.0%

	その他の消化器系の疾患	皮膚及び皮下組織の感染症	皮膚炎及び湿疹	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	炎症性多発性関節障害	関節症	脊椎障害(脊椎症を含む)	椎間板障害
全体	37 0.9%	7 0.2%	2 0.0%	12 0.3%	51 1.2%	260 6.2%	199 4.7%	30 0.7%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%	0 0.0%	31 1.9%	4 0.2%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	33 4.0%	6 0.7%	2 0.2%	9 1.1%	3 0.4%	2 0.2%	6 0.7%	1 0.1%
運動器リハビリテーション料	3 0.2%	1 0.1%	0 0.0%	3 0.2%	47 2.7%	257 14.6%	160 9.1%	25 1.4%

	腰痛症及び坐骨神経痛	その他の脊柱障害	肩の傷害<損傷>	骨の密度及び構造の障害	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	糸球体疾患及び腎尿管間質性疾患	腎不全	尿路結石症
全体	25 0.6%	50 1.2%	45 1.1%	81 1.9%	221 5.3%	2 0.0%	25 0.6%	2 0.0%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	1 0.1%	7 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	7 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	3 0.4%	4 0.5%	4 0.5%	0 0.0%	32 3.9%	2 0.2%	20 2.4%	2 0.2%
運動器リハビリテーション料	21 1.2%	39 2.2%	41 2.3%	81 4.6%	178 10.1%	0 0.0%	5 0.3%	0 0.0%

	その他の腎尿路系の疾患	前立腺肥大(症)	その他の男性生殖器の疾患	心臓の先天奇形	その他の先天奇形、変形及び染色体異常	症状、徴候及び異常所見等で他に分類されないもの	骨折	頭蓋内損傷及び内臓の損傷
全体	21 0.5%	1 0.0%	1 0.0%	1 0.0%	3 0.1%	28 0.7%	752 17.9%	49 1.2%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.1%	1 0.1%	2 0.1%	45 2.8%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	19 2.3%	1 0.1%	1 0.1%	1 0.1%	0 0.0%	22 2.7%	12 1.5%	3 0.4%
運動器リハビリテーション料	2 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%	5 0.3%	737 42.0%	1 0.1%

	熱傷及び腐食	中毒	その他の損傷及びその他の外因の影響	無回答
全体	7 0.2%	2 0.0%	63 1.5%	97 2.3%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	0 0.0%	2 0.1%	15 0.9%	38 2.4%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	3 0.4%	0 0.0%	8 1.0%	22 2.7%
運動器リハビリテーション料	4 0.2%	0 0.0%	39 2.2%	35 2.0%

【外来患者】

図表 188 リハビリテーションを受ける原因となった傷病名（上位7位まで）【外来患者】

	合計	関節症	骨折	脊椎障害(脊椎症を含む)	脳梗塞	肩の傷害<損傷>	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	脳内出血
全体	3,352 100.0%	567 16.9%	448 13.4%	360 10.7%	318 9.5%	252 7.5%	234 7.0%	143 4.3%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	824 100.0%	1 0.1%	5 0.6%	17 2.1%	292 35.4%	1 0.1%	10 1.2%	136 16.5%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	65 100.0%	0 0.0%	1 1.5%	2 3.1%	22 33.8%	1 1.5%	1 1.5%	4 6.2%
運動器リハビリテーション料	2,439 100.0%	561 23.0%	438 18.0%	338 13.9%	4 0.2%	246 10.1%	222 9.1%	3 0.1%

図表 189 リハビリテーションを受ける原因となった傷病名【外来患者】

	その他の感染症及び寄生虫症	胃の悪性新生物	乳房の悪性新生物	子宮の悪性新生物	その他の悪性新生物	良性新生物及びその他の新生物	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	甲状腺障害
全体	1 0.0%	1 0.0%	1 0.0%	1 0.0%	8 0.2%	4 0.1%	1 0.0%	2 0.1%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 0.7%	4 0.5%	1 0.1%	2 0.2%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	1 1.5%	1 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
運動器リハビリテーション料	0 0.0%	0 0.0%	1 0.0%	1 0.0%	1 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

	知的障害<精神遅滞>	その他の精神及び行動の障害	パーキンソン病	てんかん	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	自律神経系の障害	その他の神経系の疾患	その他の内耳疾患
全体	7 0.2%	12 0.4%	77 2.3%	1 0.0%	46 1.4%	1 0.0%	110 3.3%	1 0.0%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	7 0.8%	12 1.5%	71 8.6%	1 0.1%	41 5.0%	0 0.0%	93 11.3%	0 0.0%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	0 0.0%	0 0.0%	3 4.6%	0 0.0%	1 1.5%	0 0.0%	3 4.6%	1 1.5%
運動器リハビリテーション料	0 0.0%	0 0.0%	3 0.1%	0 0.0%	4 0.2%	1 0.0%	14 0.6%	0 0.0%

	高血圧性疾患	その他の心疾患	くも膜下出血	脳内出血	脳梗塞	その他の脳血管疾患	動脈硬化(症)	その他の循環器系の疾患
全体	1 0.0%	1 0.0%	25 0.7%	143 4.3%	318 9.5%	30 0.9%	4 0.1%	5 0.1%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	0 0.0%	0 0.0%	23 2.8%	136 16.5%	292 35.4%	27 3.3%	0 0.0%	4 0.5%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	1 1.5%	1 1.5%	0 0.0%	4 6.2%	22 33.8%	3 4.6%	0 0.0%	0 0.0%
運動器リハビリテーション料	0 0.0%	0 0.0%	2 0.1%	3 0.1%	4 0.2%	0 0.0%	4 0.2%	1 0.0%

	肺炎	急性気管支炎及び急性細気管支炎	慢性閉塞性肺疾患	その他の呼吸器系の疾患	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	その他の肝疾患	その他の消化器系の疾患	その他の皮膚及び皮下組織の疾患
全体	4 0.1%	1 0.0%	2 0.1%	1 0.0%	1 0.0%	1 0.0%	1 0.0%	2 0.1%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	4 6.2%	1 1.5%	1 1.5%	0 0.0%	1 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
運動器リハビリテーション料	0 0.0%	0 0.0%	1 0.0%	1 0.0%	0 0.0%	1 0.0%	1 0.0%	2 0.1%

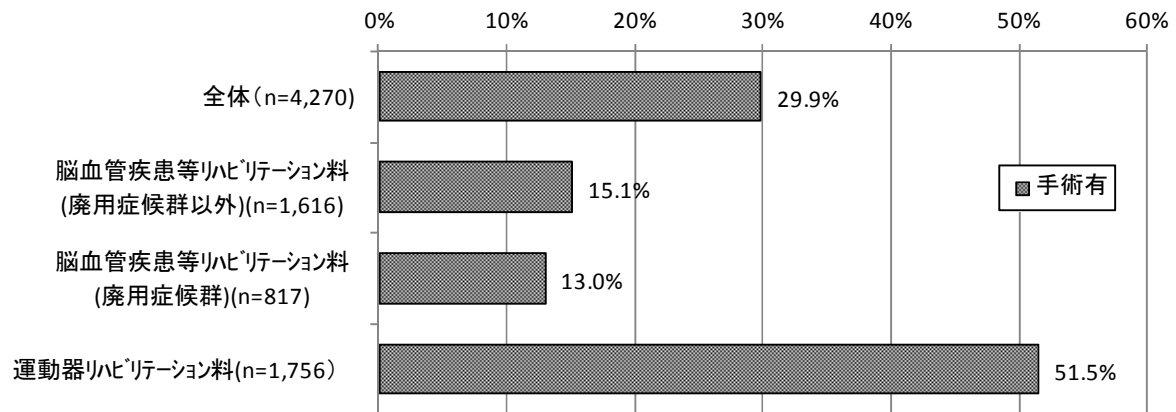
	炎症性 多発性 関節障 害	関節症	脊椎障 害(脊椎 症を含 む)	椎間板 障害	頸腕症 候群	腰痛症 及び坐 骨神経 痛	その他 の脊柱 障害	肩の傷 害<損傷 >
全体	65 1.9%	567 16.9%	360 10.7%	87 2.6%	24 0.7%	112 3.3%	86 2.6%	252 7.5%
脳血管疾患等リハビリテーション 料(廃用症候群以外)	0 0.0%	1 0.1%	17 2.1%	1 0.1%	1 0.1%	1 0.1%	4 0.5%	1 0.1%
脳血管疾患等リハビリテーション 料(廃用症候群)	2 3.1%	0 0.0%	2 3.1%	3 4.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.5%
運動器リハビリテーション料	62 2.5%	561 23.0%	338 13.9%	81 3.3%	23 0.9%	110 4.5%	82 3.4%	246 10.1%

	骨の密 度及び 構造の 障害	その他 の筋骨 格系及 び結合 組織の 疾患	糸球体 疾患及 び腎尿 細管間 質性疾 患	腎不全	乳房及 びその 他の女 性生殖 器の疾 患	妊娠及 び胎児 発育に 関連す る障害	その他 の先天 奇形、変 形及び 染色体 異常
全体	78 2.3%	234 7.0%	1 0.0%	1 0.0%	1 0.0%	7 0.2%	3 0.1%
脳血管疾患等リハビリテーション 料(廃用症候群以外)	0 0.0%	10 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 0.8%	2 0.2%
脳血管疾患等リハビリテーション 料(廃用症候群)	0 0.0%	1 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
運動器リハビリテーション料	78 3.2%	222 9.1%	1 0.0%	1 0.0%	1 0.0%	0 0.0%	1 0.0%

2) 手術の有無

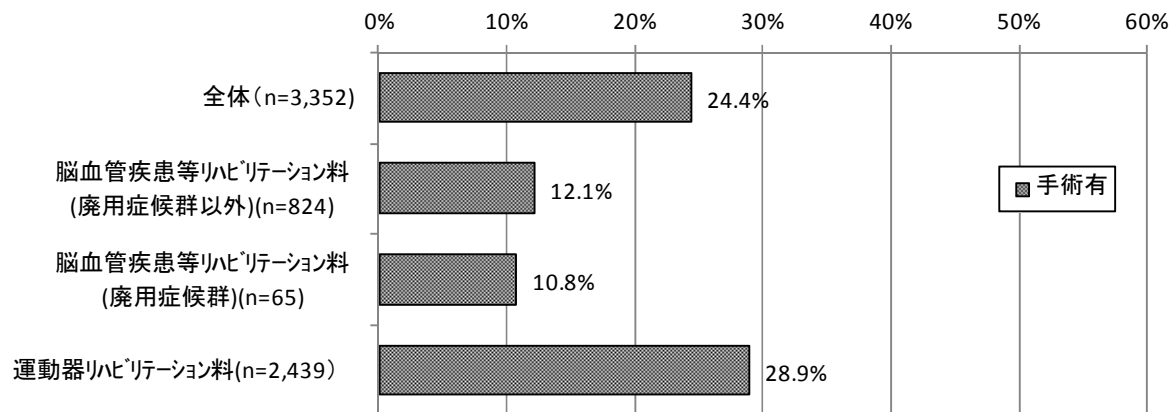
【入院患者】

図表 190 手術有【入院患者】



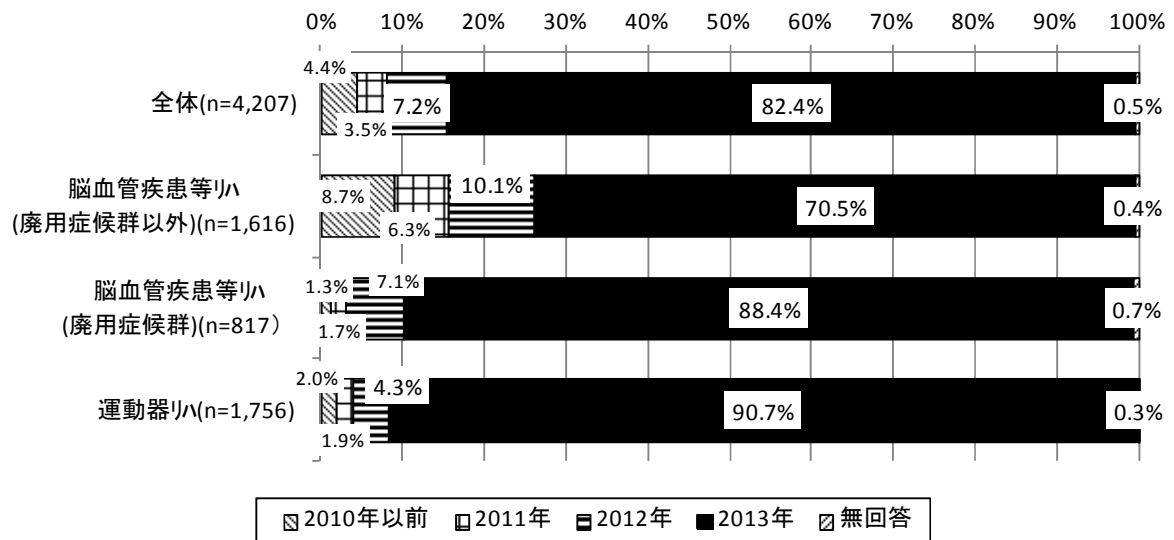
【外来患者】

図表 191 手術有【外来患者】



3) 入院日(入院患者のみ)

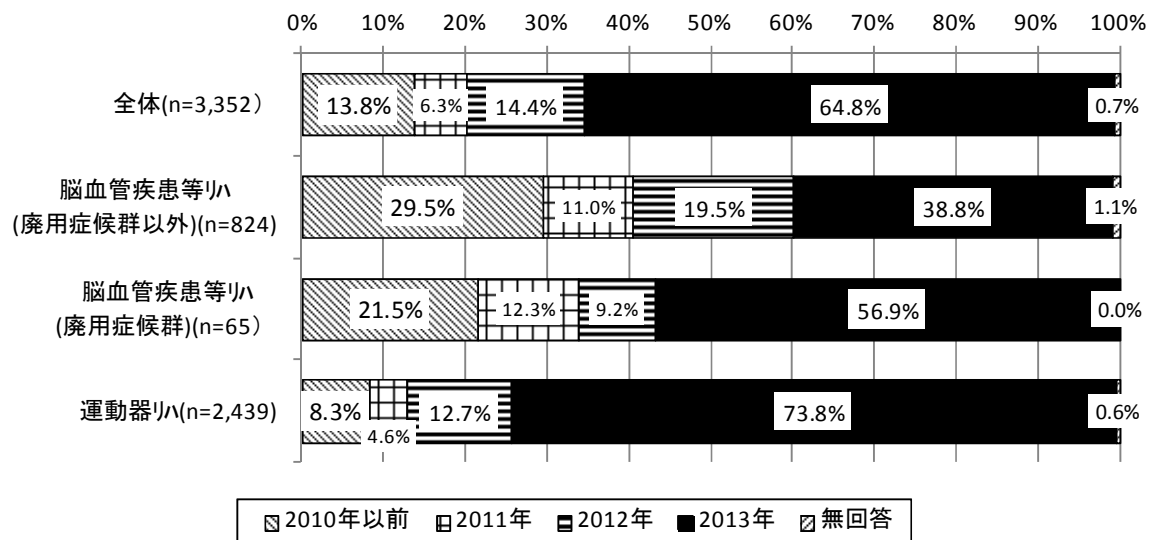
図表 192 入院日【入院患者】



4) 通院等の状況（外来患者のみ）

a 外来でのリハビリ開始日（外来患者のみ）

図表 193 外来でのリハビリ開始日【外来患者】



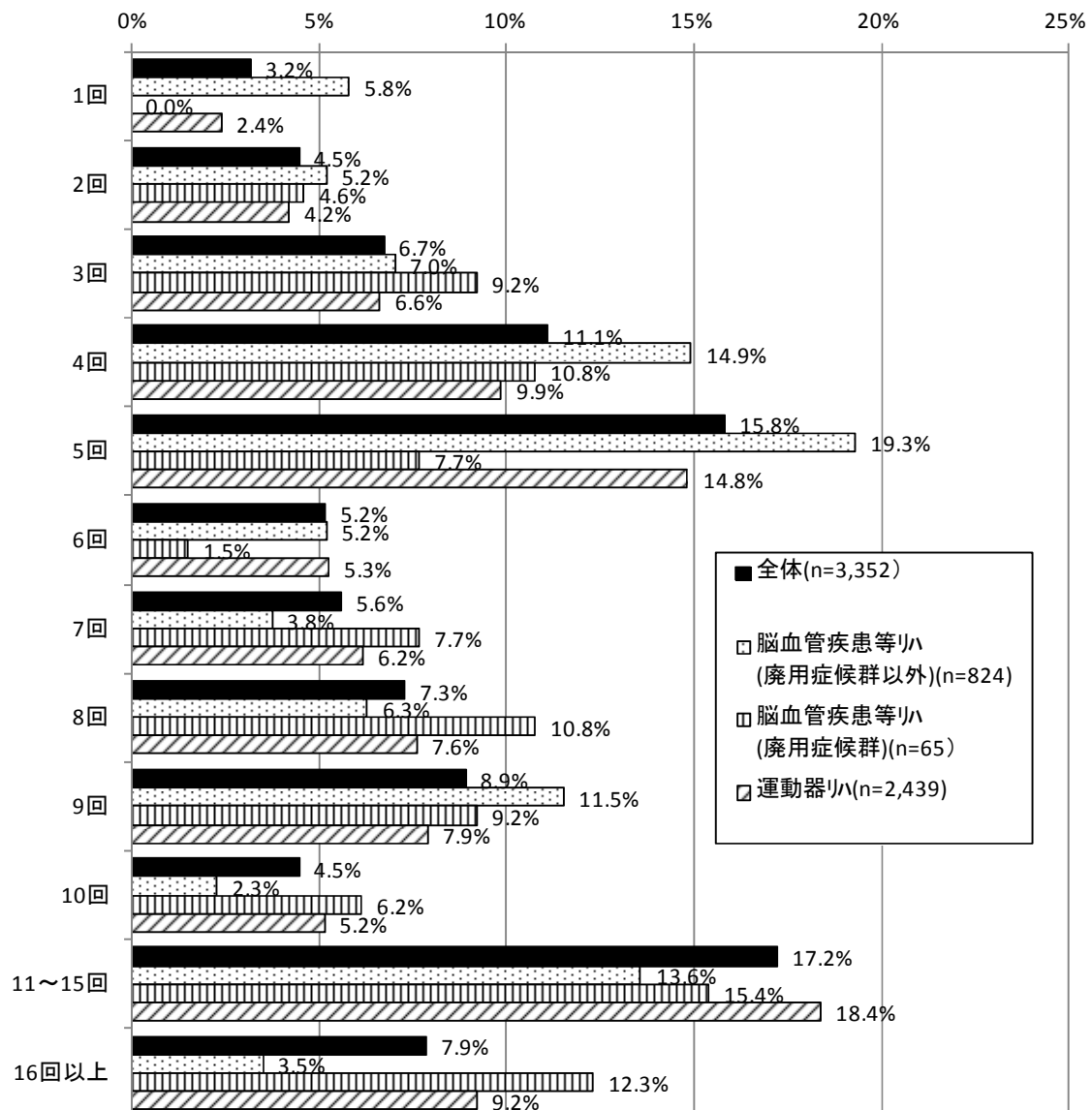
b 通院回数とリハビリテーション実施回数（7月分）

図表 194 通院回数【外来患者】

（単位：回）

	件数	平均値	標準偏差	中央値
全体	3,282	8.1	5.1	7.0
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	812	6.8	4.4	5.0
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	62	9.0	5.7	8.0
運動器リハビリテーション料	2,385	8.4	5.3	7.0

図表 195 通院回数【外来患者】

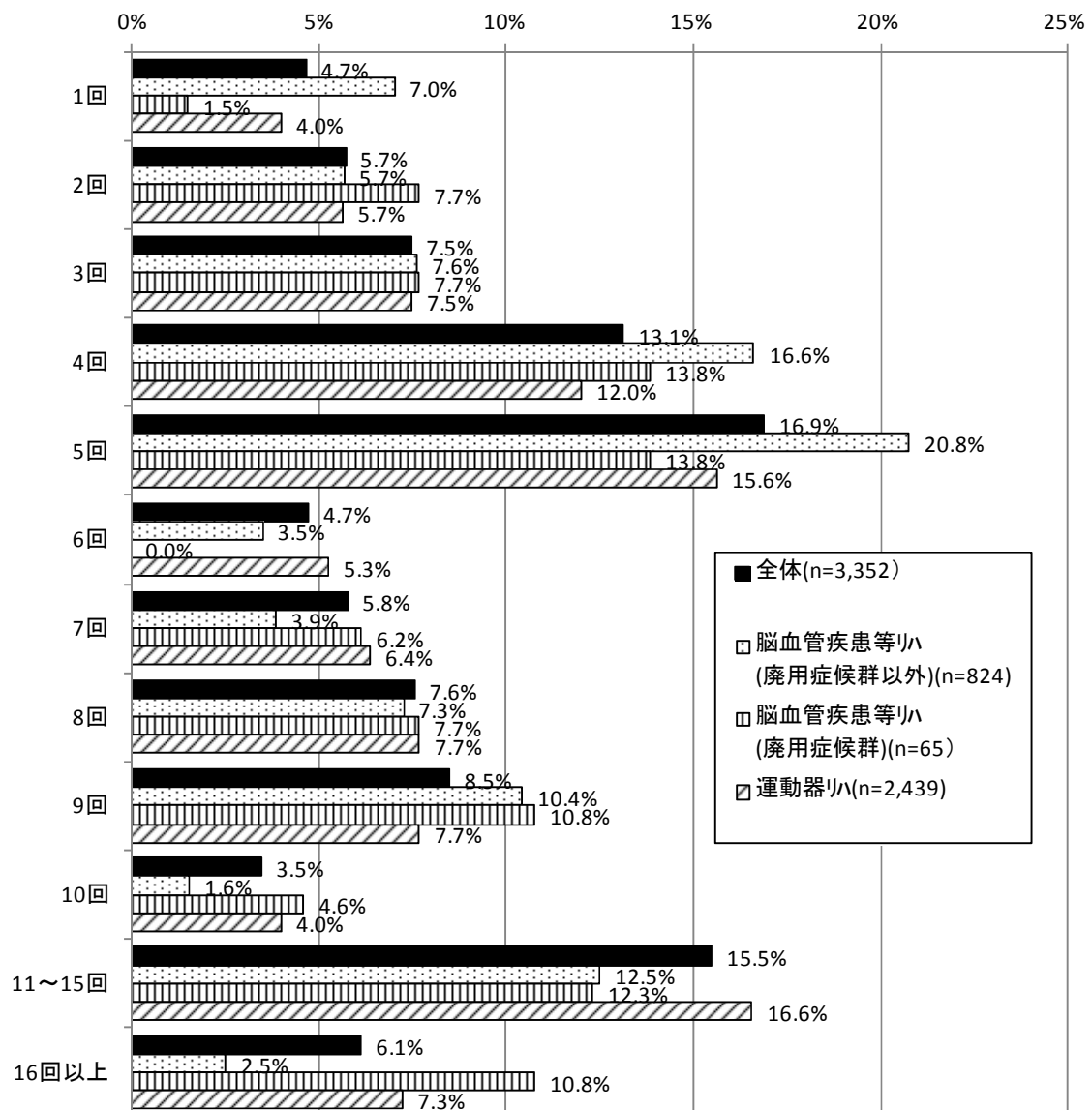


図表 196 リハビリテーション実施回数【外来患者】

(単位：回)

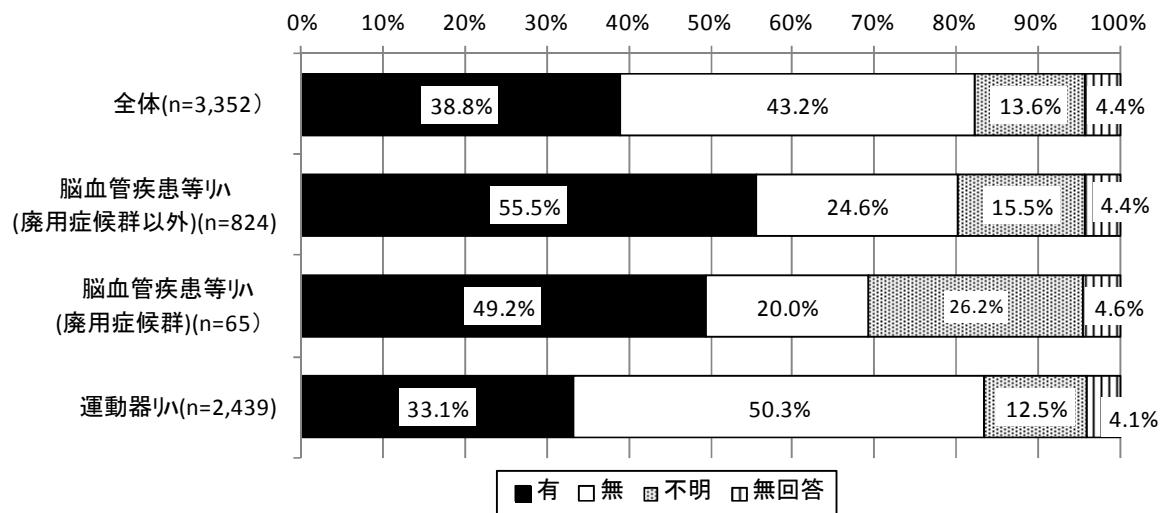
	件数	平均値	標準偏差	中央値
全体	3,340	7.4	4.9	6.0
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	820	6.4	4.1	5.0
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	63	8.1	5.6	7.0
運動器リハビリテーション料	2,433	7.7	5.0	6.0

図表 197 リハビリテーション実施回数【外来患者】



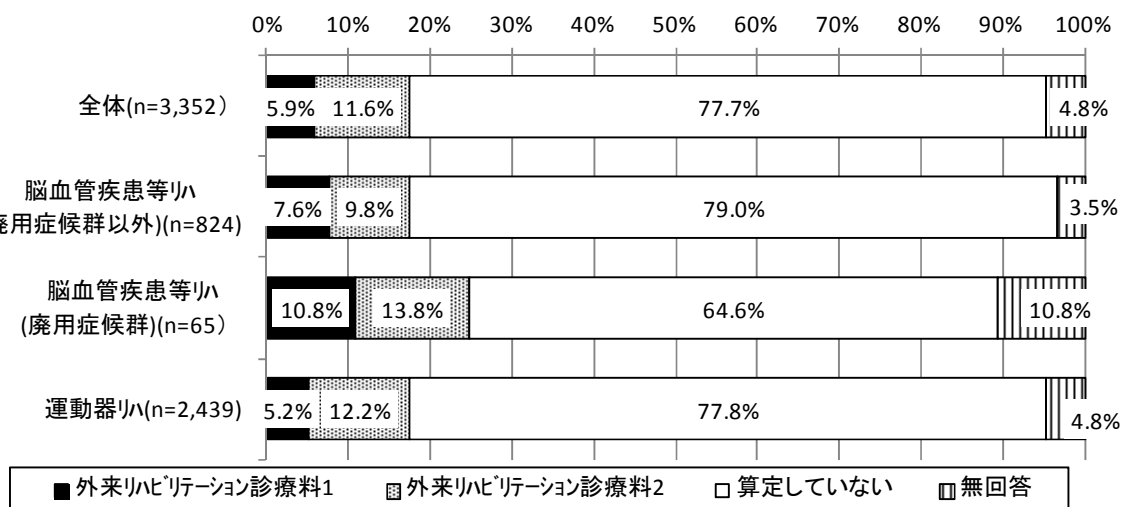
c 通院前の入院医療の有無

図表 198 通院前の入院医療の有無【外来患者】



5) 外来リハビリテーション診療料の算定状況

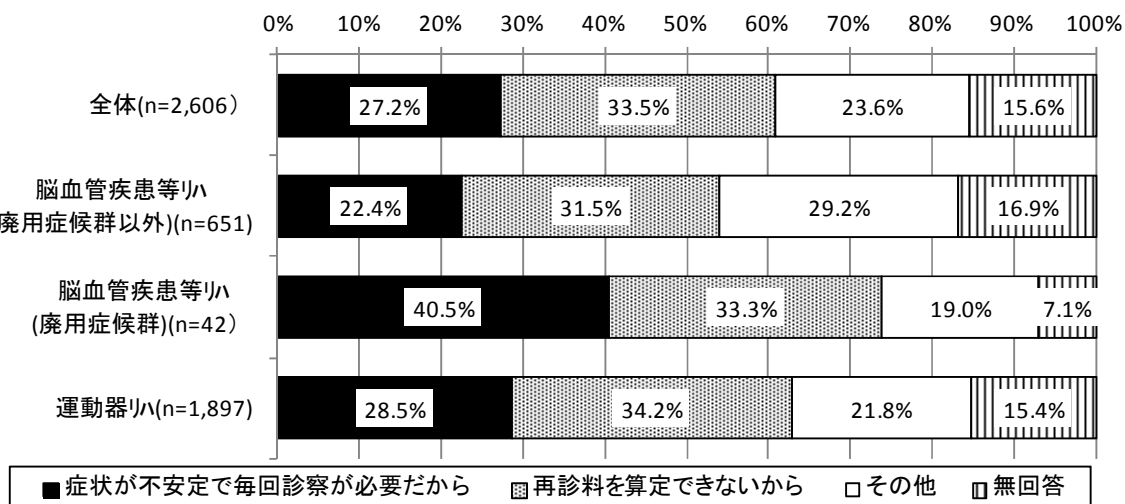
図表 199 外来リハビリテーション診療料の算定の有無【外来患者】



(算定していない場合)

a 算定していない理由

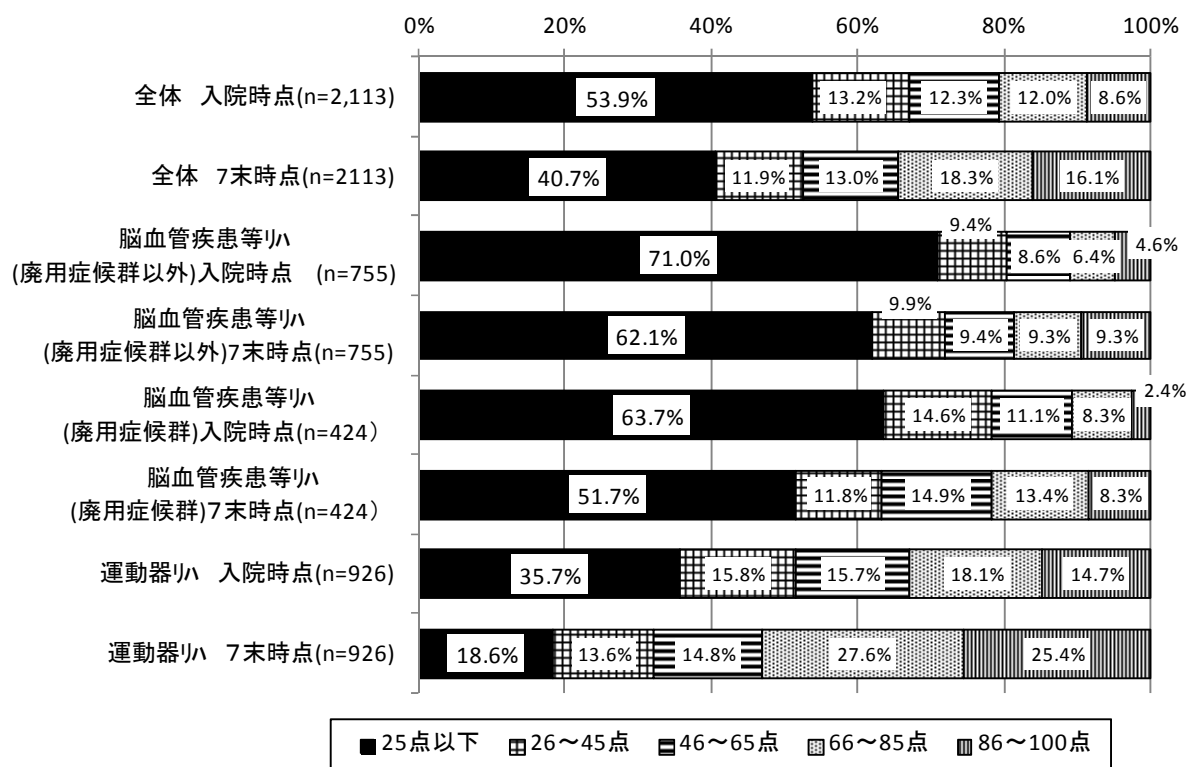
図表 200 算定していない理由【外来患者】



6) バーセル指数

【入院患者】

図表 201 バーセル指数【入院患者】

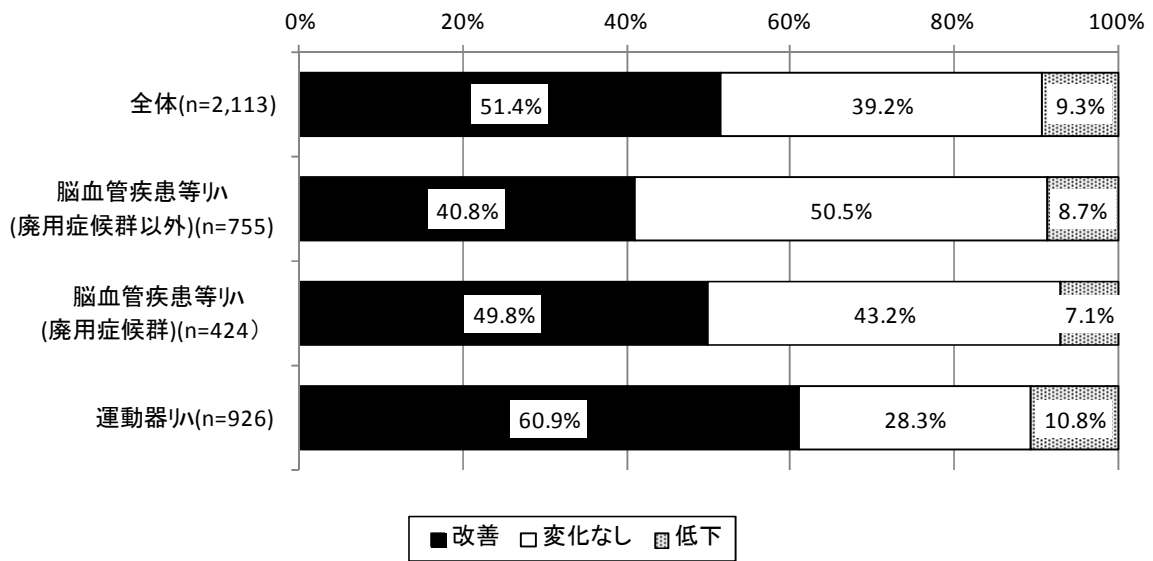


図表 202 バーセル指数【入院患者】

(単位：点)

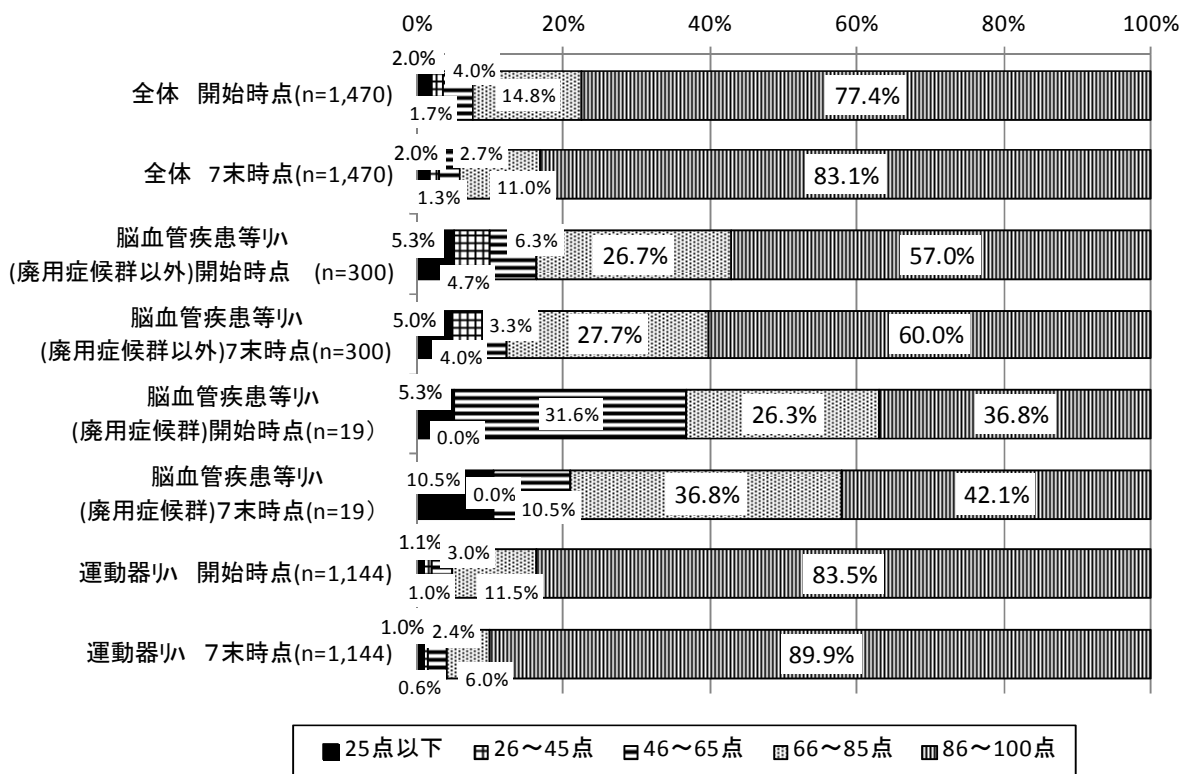
	入院時点				平成 25 年7月末時点			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
全体	2,113	32.9	32.8	20.0	2,113	44.2	36.0	45.0
脳血管疾患等リハビリテーション料 (廃用症候群以外)	755	20.3	28.6	5.0	755	28.1	33.4	10.0
脳血管疾患等リハビリテーション料 (廃用症候群)	424	24.3	27.5	10.0	424	34.5	32.8	25.0
運動器リハビリテーション料	926	46.8	32.8	45.0	926	61.6	31.3	70.0

図表 203 バーセル指数の変化（入院時と比べた平成 25 年 7 月末時点）【入院患者】



【外来患者】

図表 204 バーセル指数【外来患者】

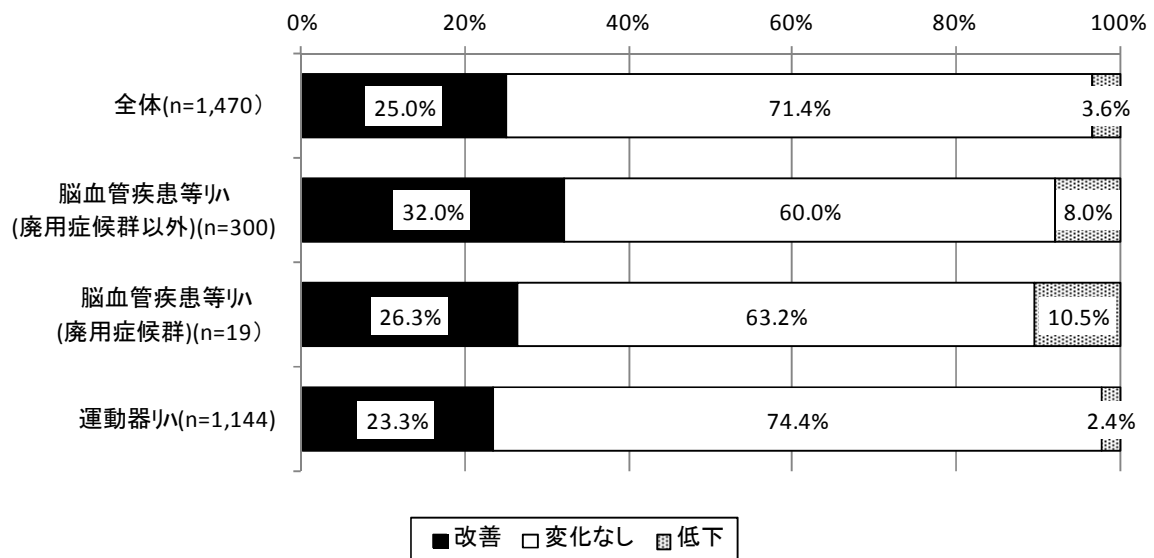


図表 205 バーセル指数【外来患者】

(単位：点)

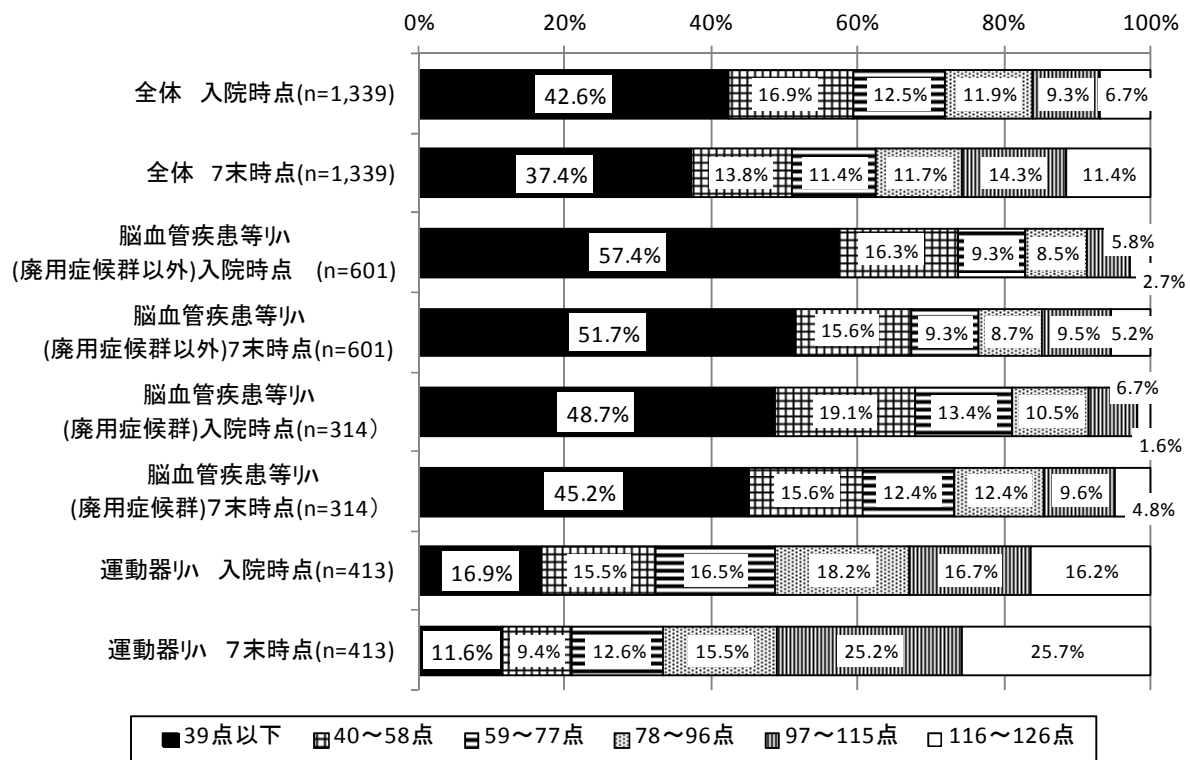
	外来でのリハビリ開始時点				平成 25 年 7 月末日時点			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
全体	1,470	90.6	17.3	100.0	1,470	92.6	16.3	100.0
脳血管疾患等リハビリテーション料 (廃用症候群以外)	300	82.0	24.5	90.0	300	84.3	23.3	90.0
脳血管疾患等リハビリテーション料 (廃用症候群)	19	76.6	21.4	80.0	19	76.1	27.0	80.0
運動器リハビリテーション料	1,144	93.1	13.8	100.0	1,144	95.1	12.7	100.0

図表 206 バーセル指数の変化（リハビリ開始時と比べた平成 25 年 7 月末時点）【外来患者】



7) F I M指数
【入院患者】

図表 207 F I M指数【入院患者】

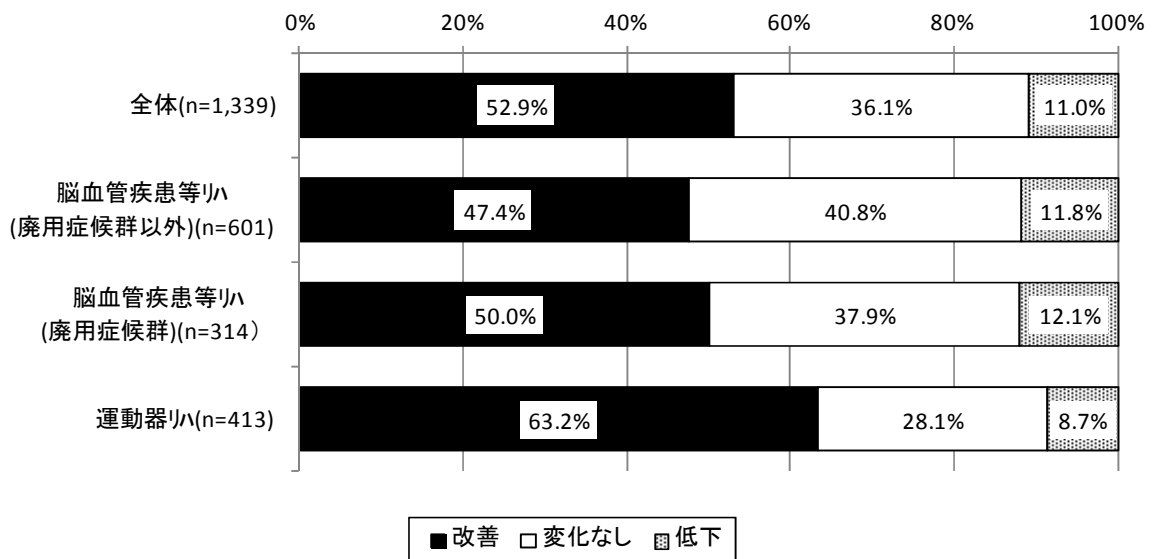


図表 208 F I M指数（入院時点）【入院患者】

(単位：点)

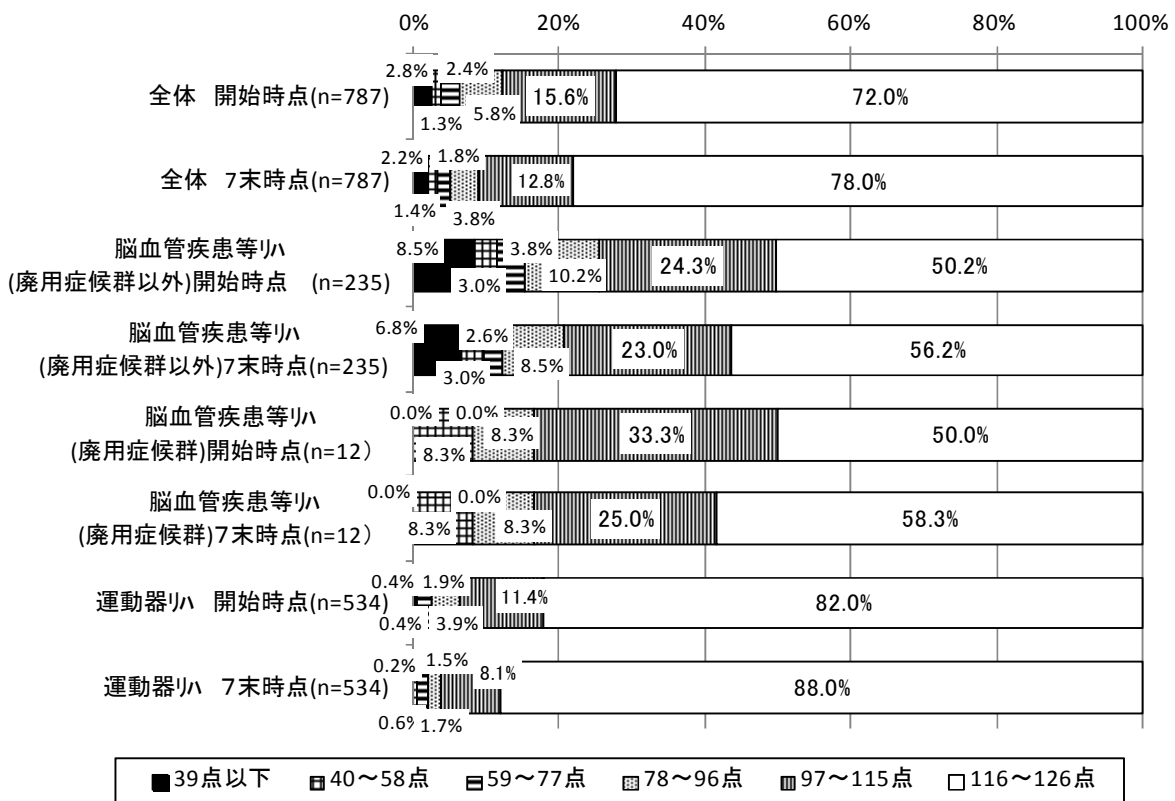
	入院時点				平成 25 年 7 月末日時点			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
全体	1,339	55.2	34.3	48.0	1,339	62.7	37.5	57.0
脳血管疾患等リハビリテーション料 (廃用症候群以外)	601	43.5	30.7	32.0	601	49.4	34.1	38.0
脳血管疾患等リハビリテーション料 (廃用症候群)	314	48.3	29.0	40.5	314	54.1	32.9	46.0
運動器リハビリテーション料	413	77.1	32.8	80.0	413	88.4	32.6	98.0

図表 209 F I M指数の変化（入院時と比べた平成 25 年 7 月末時点）【入院患者】



【外来患者】

図表 210 F I M指数【外来患者】

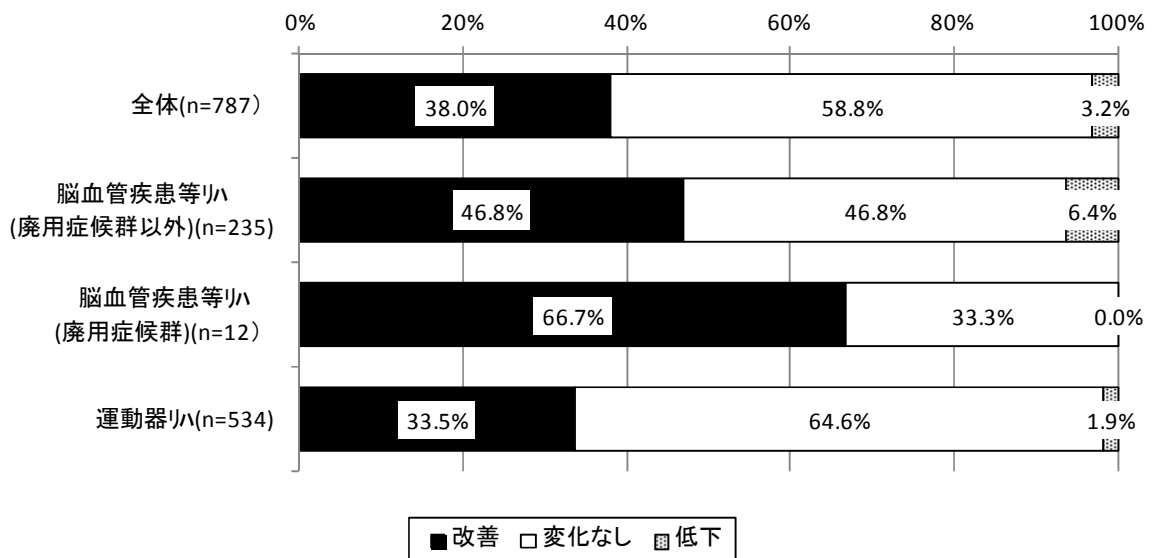


図表 211 F I M指数 (【外来患者】)

(単位：点)

	外来でのリハビリ開始時点				平成 25 年 7 月末日時点			
	件数	平均値	標準 偏差	中央値	件数	平均値	標準 偏差	中央値
全体	787	114.0	21.4	123.0	787	116.5	19.8	124.0
脳血管疾患等リハビリテーション料 (廃用症候群以外)	235	102.4	30.2	116.0	235	105.8	28.5	117.0
脳血管疾患等リハビリテーション料 (廃用症候群)	12	107.1	21.2	112.0	12	110.7	20.5	120.5
運動器リハビリテーション料	534	119.3	13.2	124.0	534	121.3	11.6	126.0

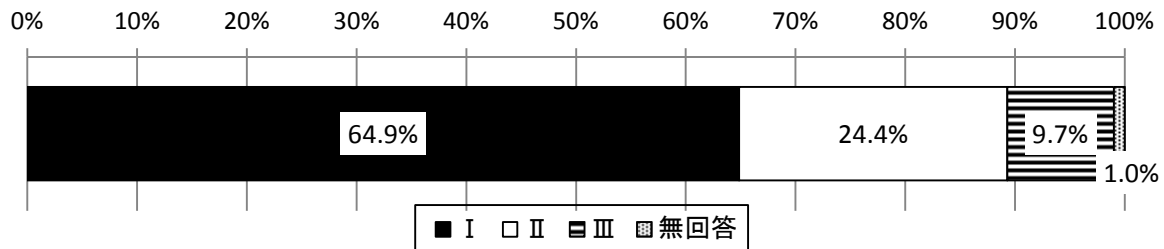
図表 212 F I M指数の変化 (リハビリ開始時と比べた平成 25 年 7 月末日時点) 【外来患者】



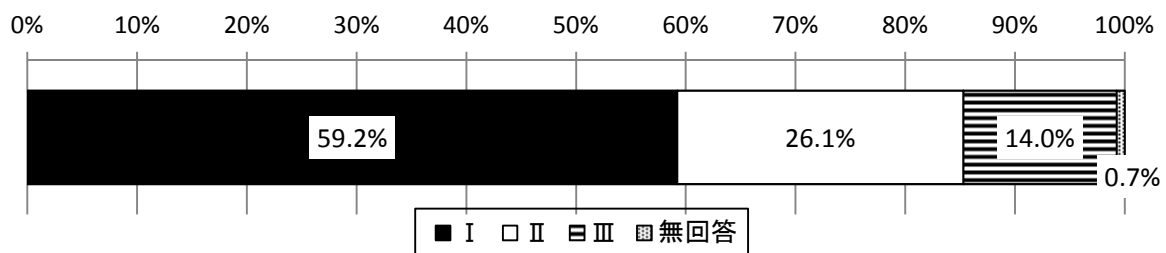
8) 疾患別リハビリテーション料について

【入院患者】

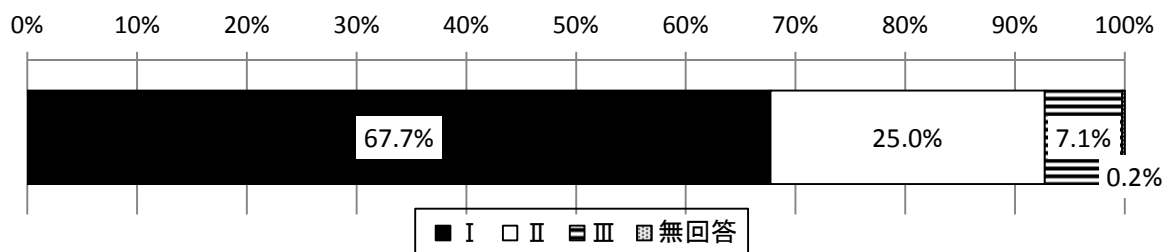
図表 213 疾患別リハビリテーションの内容：脳血管疾患リハビリテーション料
(廃用症候群以外)【入院患者】(n=1,616)



図表 214 疾患別リハビリテーションの内容：脳血管疾患リハビリテーション料
(廃用症候群)【入院患者】(n=817)

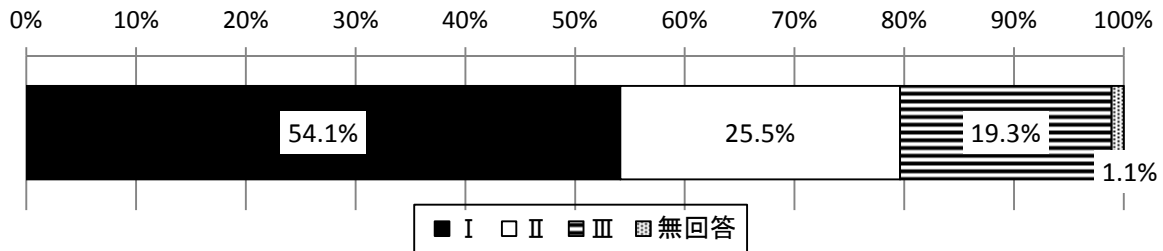


図表 215 疾患別リハビリテーションの内容：運動器リハビリテーション料【入院患者】(n=1,756)

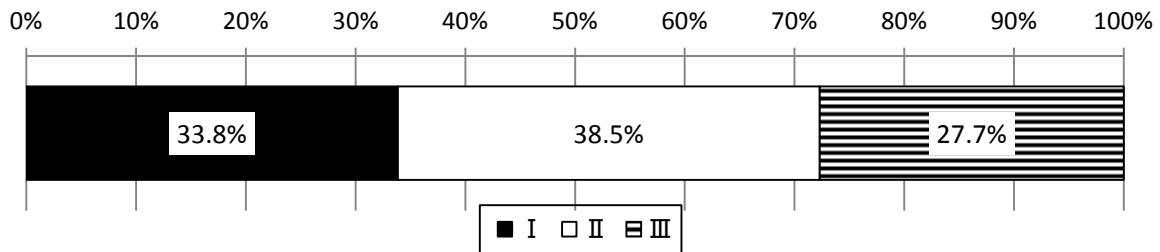


【外来患者】

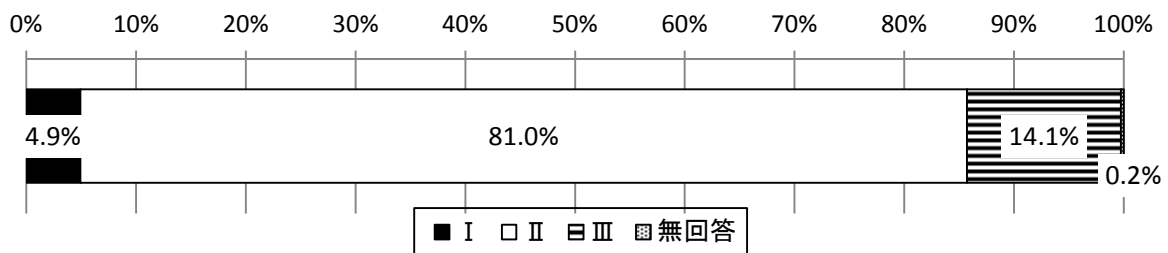
図表 216 疾患別リハビリテーションの内容：脳血管疾患リハビリテーション料
(廃用症候群以外)【外来患者】(n=824)



図表 217 疾患別リハビリテーションの内容：脳血管疾患リハビリテーション料
(廃用症候群)【外来患者】(n=65)



図表 218 疾患別リハビリテーションの内容：運動器リハビリテーション料【外来患者】(n=2,439)



9) 疾患別リハビリテーション料の提供単位数

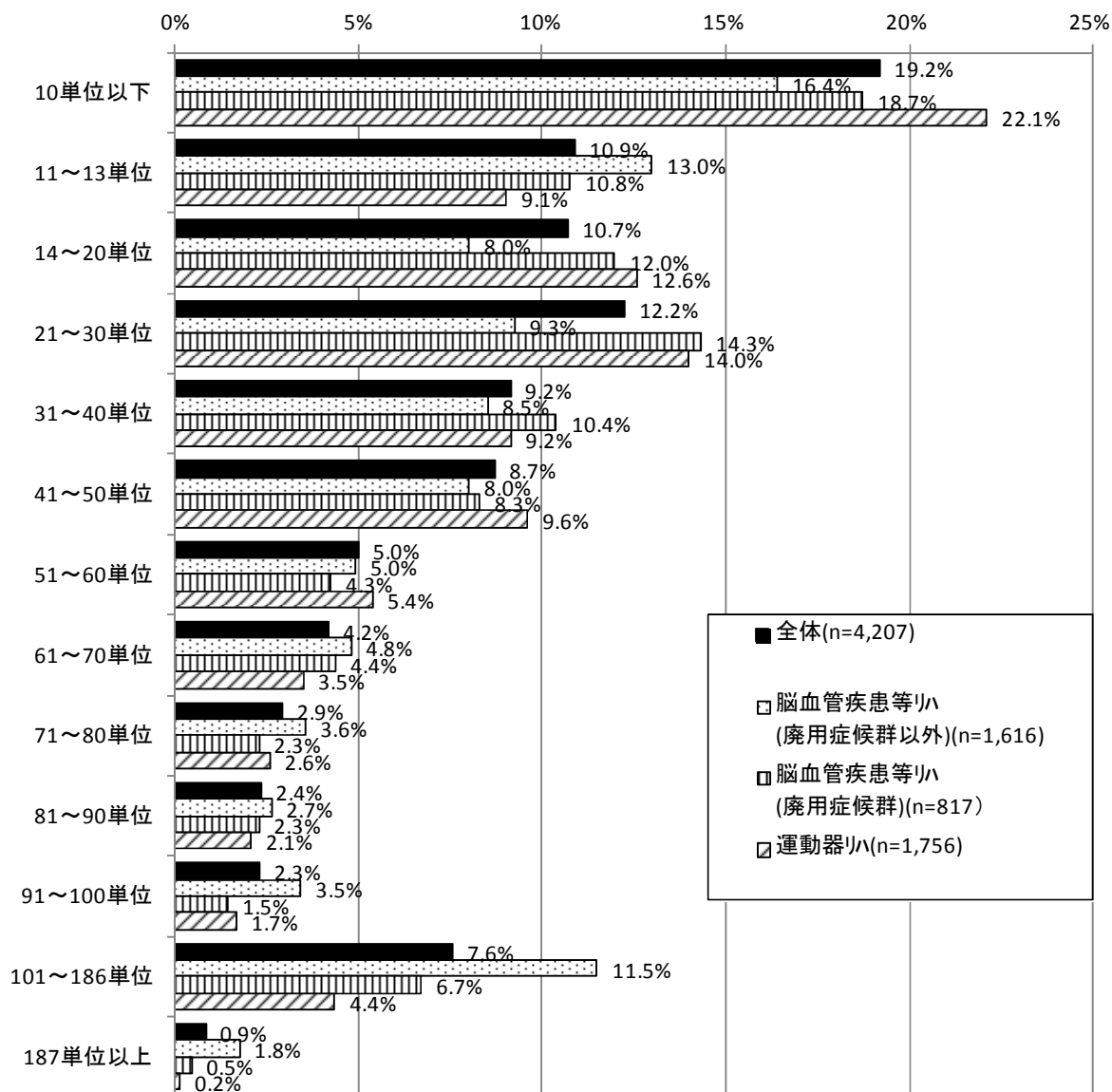
【入院患者】

図表 219 疾患別リハビリテーション料の提供単位数【入院患者】

(単位：単位)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
全体	4,047	39.7	39.9	25.0
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	1,553	47.9	47.0	32.0
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	789	36.8	36.9	24.0
運動器リハビリテーション料	1,694	33.4	32.2	23.0

図表 220 疾患別リハビリテーション料の提供単位数【入院患者】



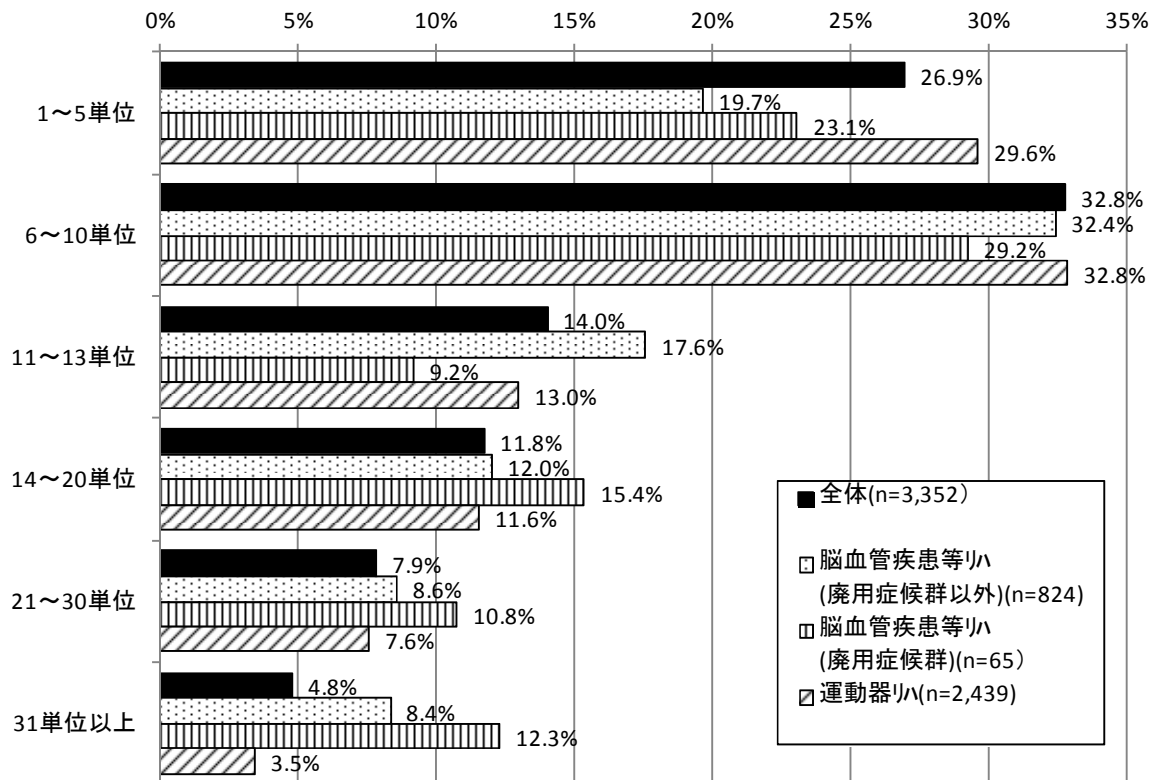
【外来患者】

図表 221 疾患別リハビリテーション料の提供単位数【外来患者】

(単位：単位)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
全体	3,291	11.7	10.4	9.0
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	813	13.8	12.5	10.0
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	65	18.5	21.7	10.0
運動器リハビリテーション料	2,393	10.8	8.9	8.0

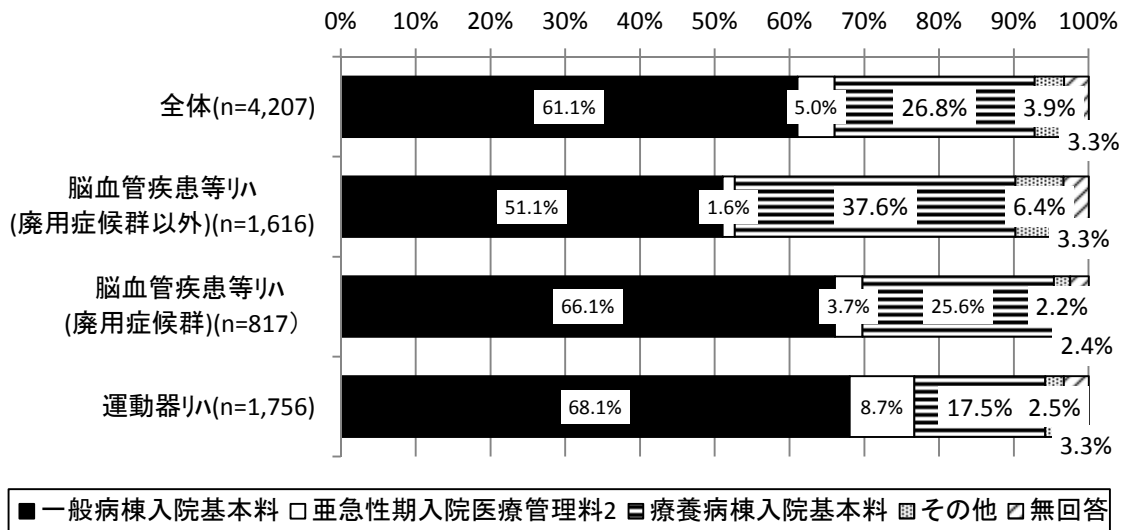
図表 222 疾患別リハビリテーション料の提供単位数【外来患者】



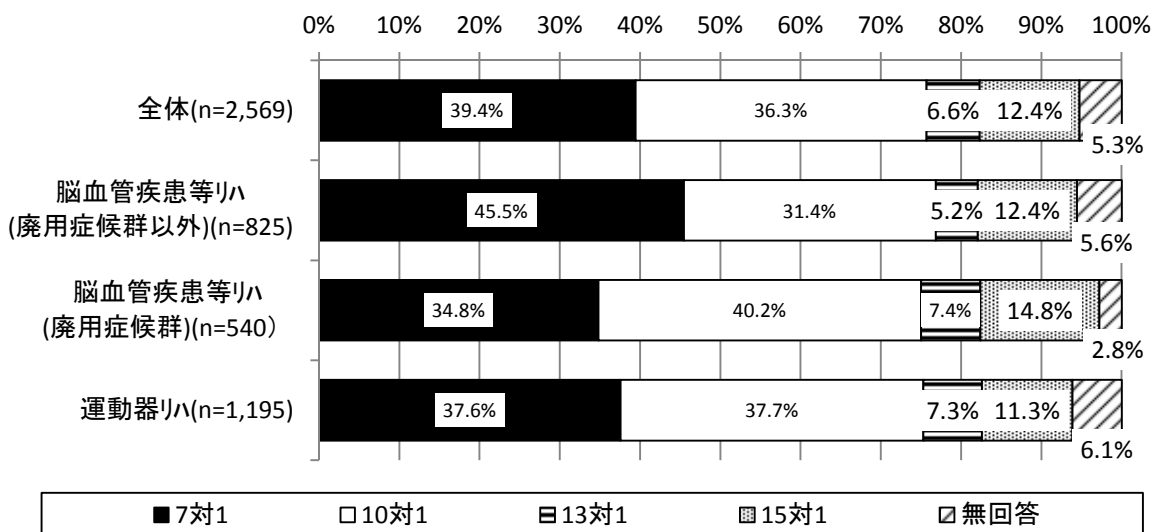
10) 算定入院基本料（7月31日時点）（入院患者のみ）

【入院患者】

図表 223 算定入院基本料【入院患者】



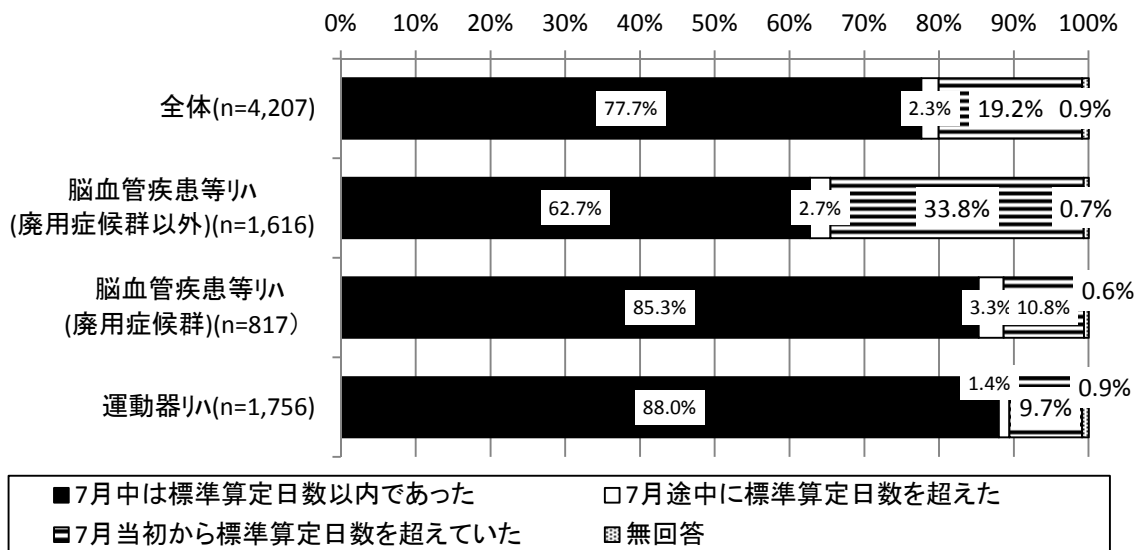
図表 224 一般病棟入院基本料【入院患者】



11) リハビリテーションの標準算定日数との関係

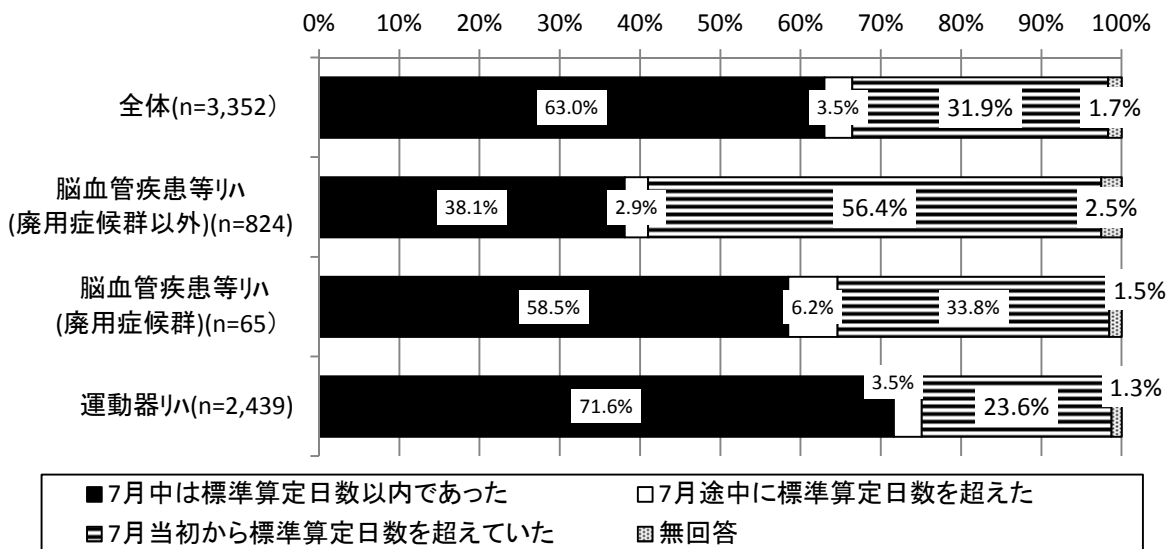
【入院患者】

図表 225 リハビリテーションの標準算定日数との関係【入院患者】



【外来患者】

図表 226 リハビリテーションの標準算定日数との関係【外来患者】



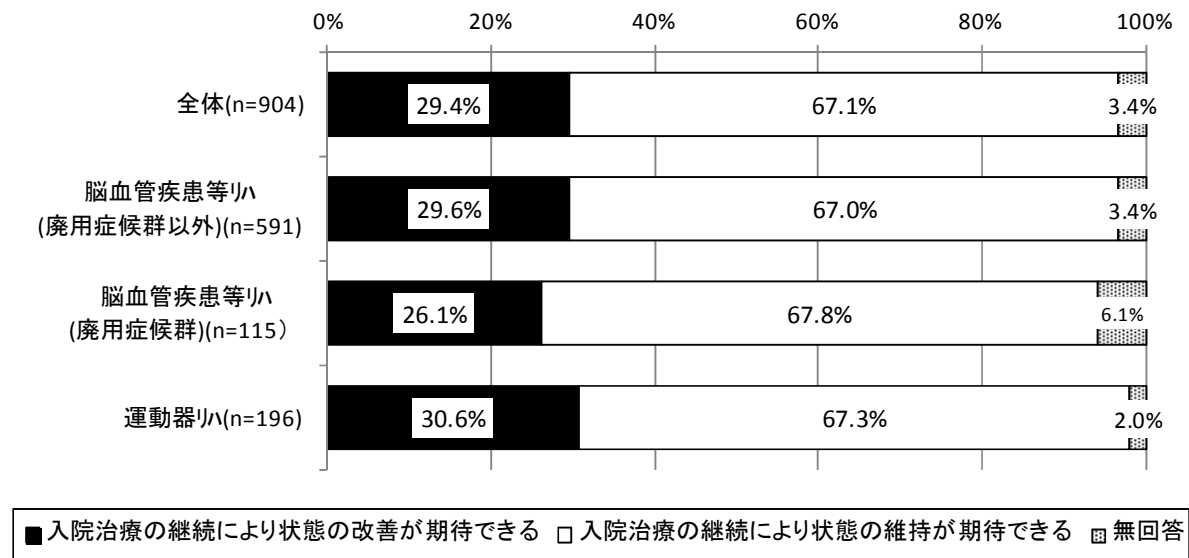
(当該患者がリハビリテーション料の標準算定日数を超過して算定している場合)

③ 維持期リハビリテーションについて

1) 患者の状態

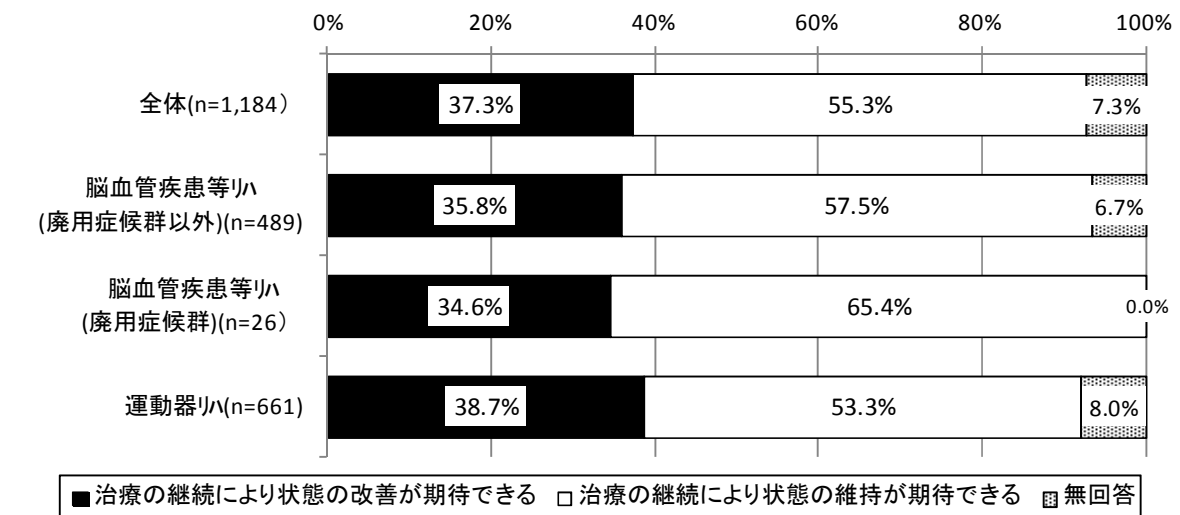
【入院患者】

図表 227 患者の状態【入院患者】



【外来患者】

図表 228 患者の状態【外来患者】

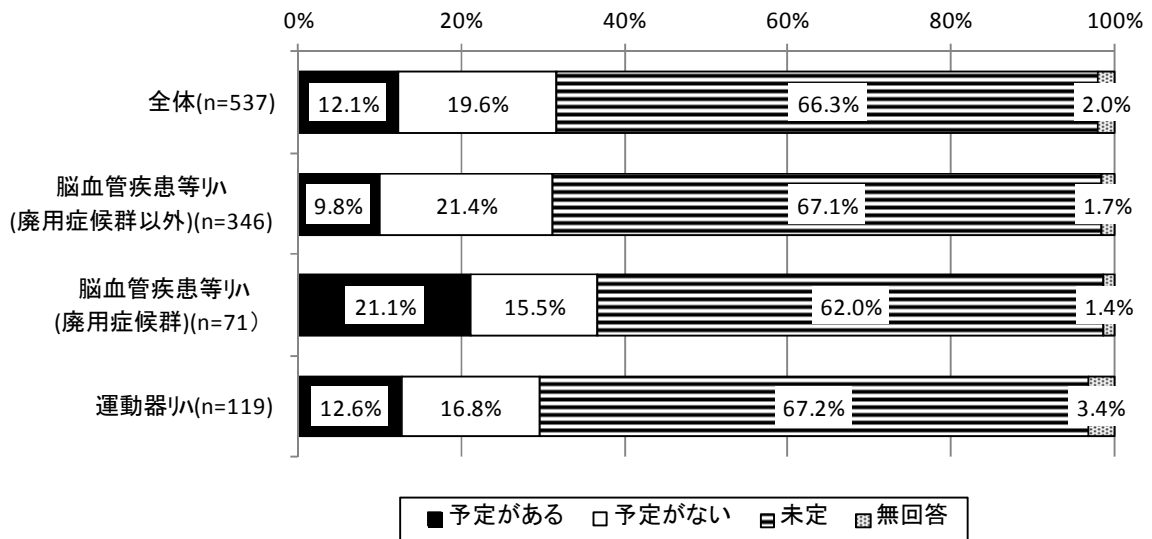


(維持期リハビリテーションの場合) (患者が要介護被保険者の場合)

2) 退院後、介護保険でのリハビリテーションの利用予定の有無

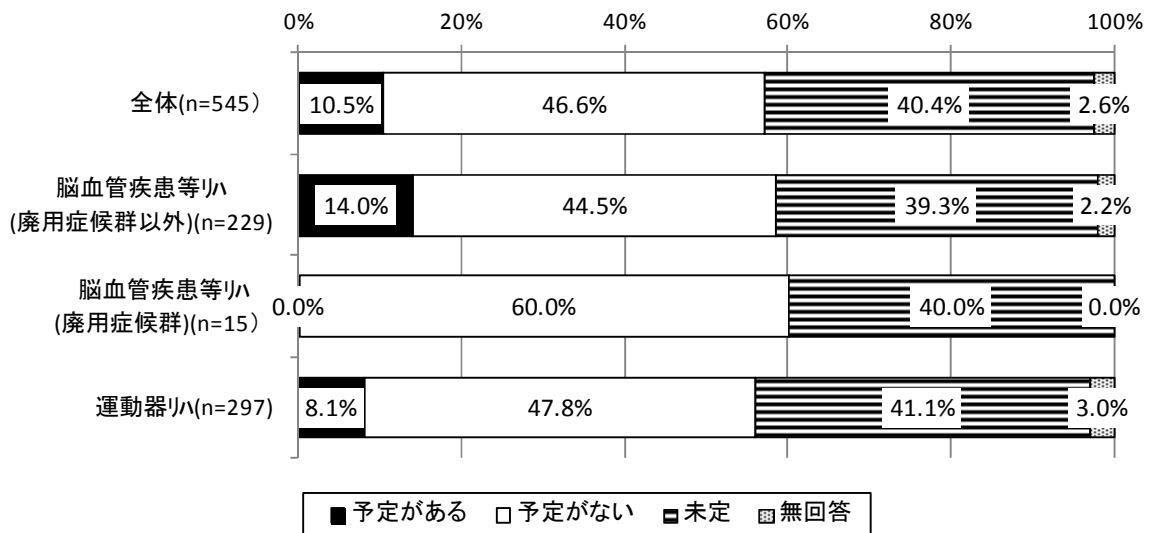
【入院患者】

図表 229 退院後、介護保険でのリハビリテーションの利用予定の有無【入院患者】



【外来患者】

図表 230 今後、介護保険でのリハビリテーションの利用予定の有無【外来患者】



(予定がない場合)

3) 利用しない理由

【入院患者】

図表 231 利用しない理由（複数回答）【入院患者】

	合計	患者にとって、要介護認定の申請が負担であるから	自院・近隣で通所リハビリを提供していないから	通所リハビリではリハビリの質が不明であるから	医療から介護へ移行することに対する心理的抵抗感が大きいから	介護保険によるリハビリテーションを利用すると支給限度額を超えるから	介護保険の事務負担が大きいから	退院後はリハビリテーションは不要とみられるから	その他	無回答
全体	105 100.0%	4 3.8%	0 0.0%	2 1.9%	9 8.6%	5 4.8%	1 1.0%	6 5.7%	83 79.0%	5 4.8%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	74 100.0%	4 5.4%	0 0.0%	1 1.4%	5 6.8%	2 2.7%	1 1.4%	2 2.7%	61 82.4%	4 5.4%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	11 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 27.3%	0 0.0%	1 9.1%	9 81.8%	0 0.0%
運動器リハビリテーション料	20 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.0%	4 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 15.0%	13 65.0%	1 5.0%

図表 232 利用しない理由（最も該当するもの、単数回答）【入院患者】

	合計	患者にとって、要介護認定の申請が負担であるから	自院・近隣で通所リハビリを提供していないから	通所リハビリではリハビリの質が不明であるから	医療から介護へ移行することに対する心理的抵抗感が大きいから	介護保険によるリハビリテーションを利用すると支給限度額を超えるから	介護保険の事務負担が大きいから	退院後はリハビリテーションは不要とみられるから	その他	無回答
全体	105 100.0%	2 1.9%	0 0.0%	1 1.0%	6 5.7%	4 3.8%	0 0.0%	4 3.8%	79 75.2%	9 8.6%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	74 100.0%	2 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.7%	1 1.4%	0 0.0%	2 2.7%	59 79.7%	8 10.8%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	11 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 27.3%	0 0.0%	1 9.1%	7 63.6%	0 0.0%
運動器リハビリテーション料	20 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.0%	4 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.0%	13 65.0%	1 5.0%

【その他の主な具体的な内容】

- ・退院のめどがたたない。
- ・医学的管理が必要であるから。
- ・進行性難病のため。

／等

【外来患者】

図表 233 利用しない理由（複数回答）【外来患者】

	合計	患者にと って、要 介護認 定の申 請が負 担である から	自院・近 隣で通 所リハビ リを提供 していな いから	通所リハ ビリでは リハビリ の質が不 明である から	医療から 介護へ移行 すること に対する心 理的抵抗 感が大き いから	介護保 険による リハビリテ ーションを 利用すると 支給限 度額を超 えるから	介護保 険の事務 負担が大 きいから	その他	無回答
全体	254 100.0%	18 7.1%	35 13.8%	70 27.6%	140 55.1%	32 12.6%	10 3.9%	67 26.4%	1 0.4%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	102 100.0%	5 4.9%	11 10.8%	31 30.4%	63 61.8%	6 5.9%	1 1.0%	24 23.5%	0 0.0%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	9 100.0%	0 0.0%	1 11.1%	1 11.1%	2 22.2%	5 55.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
運動器リハビリテーション料	142 100.0%	13 9.2%	23 16.2%	38 26.8%	74 52.1%	21 14.8%	9 6.3%	43 30.3%	1 0.7%

図表 234 利用しない理由（最も該当するもの、単数回答）【外来患者】

	合計	患者にと って、要 介護認 定の申 請が負 担である から	自院・近 隣で通 所リハビ リを提供 していな いから	通所リハ ビリでは リハビリ の質が不 明である から	医療から 介護へ移行 すること に対する心 理的抵抗 感が大き いから	介護保 険による リハビリテ ーションを 利用すると 支給限 度額を超 えるから	介護保 険の事務 負担が大 きいから	その他	無回答
全体	254 100.0%	7 2.8%	13 5.1%	22 8.7%	106 41.7%	18 7.1%	0 0.0%	61 24.0%	27 10.6%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群以外)	102 100.0%	2 2.0%	2 2.0%	9 8.8%	52 51.0%	3 2.9%	0 0.0%	23 22.5%	11 10.8%
脳血管疾患等リハビリテーション料(廃用症候群)	9 100.0%	0 0.0%	1 11.1%	1 11.1%	2 22.2%	5 55.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
運動器リハビリテーション料	142 100.0%	5 3.5%	10 7.0%	12 8.5%	51 35.9%	10 7.0%	0 0.0%	38 26.8%	16 11.3%